

整理番号	用途項目	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	人件費
------	------	-------	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-----

(事業内容)
 北日本政経懇話会の会費(4月5月6月分)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本政経懇話会	27,000円
	《合計》	27,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(直ならないように貼付すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	簿末番号	処理番号	日付																				
お振込	0015289		30-01-18																				
銀行番号	預金店番号	科目・口座番号	取扱店番号																				
			106																				
<table border="1"> <tr> <td>万円</td> <td>千円</td> <td>百円</td> <td>千円</td> <td>500円</td> <td>100円</td> <td>50円</td> <td>10円</td> <td>5円</td> <td>1円</td> </tr> <tr> <td>00500000000004</td> <td>000401030101</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		万円	千円	百円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円	00500000000004	000401030101										
万円	千円	百円	千円	500円	100円	50円	10円	5円	1円														
00500000000004	000401030101																						
時刻	ご利用手数料 (消費税率を含む)	お取引金額																					
13:12	¥486円	¥54,000円																					
おつり		お振込後の残高																					
¥0円																							
手数料のうち振込手数料		¥486																					
		000012																					
キタニホソセイケイコソウカイ 様 ヨリタワツトム 様 電話番号 [REDACTED]																							

お願い... 通帳へ記入されるまで大切に保管してください。
ATM振込の領収書は(利用控え)とさせていただきます。

北(20)502/28.6 10番×500 CR

表面もあわせてご覧ください。

4-1

請 求 書

平成 30年 1月 15日

富山県議会議員
吉田 勉 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町
北日本新聞社経営企画部
TEL076(445)3528
FAX076(444)9180

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成30年上期会費 (平成30年1月-6月分) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費 (1カ月9,000円) は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、2月13日(火)までに下記の北日本政経懇話会口座へお願い致します。

なお、振り込み手数料は御社でご負担願います。



政務調査費対象事業実績報告書

平成30年4月18日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	用途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>広報費</u> ・事務費・人件費
------	------	--

(事業内容)

県政報告制作費
H30年2月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		県政報告制作費	20,000円
	企画編集料	6,000円	一式
	封筒制作費	5,000円	5000部作成
	消費税	2,480円	8%
	(合計)	33,480円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を撤し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

№

株式会社 様

平成 年 月 日

¥ 334,800 -

品名	
数量	
単価	
合計	
消費税	
合計	

但し
上記の金額正に領収いたしました。



三ノト印刷社

代表 山田 幸一郎
〒991-8394 宮山市元原崎2丁目1番1号(北警察署前)
TEL & FAX (076) 4-97-5777



4-2

請 求 書

No. _____

30年々月 日

富山県議公明党 様

三ノ十印刷社

代表 山田 幸一郎

〒931-8334 富山県富山町三丁目1-1
TEL & FAX (076) 437-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥334,800

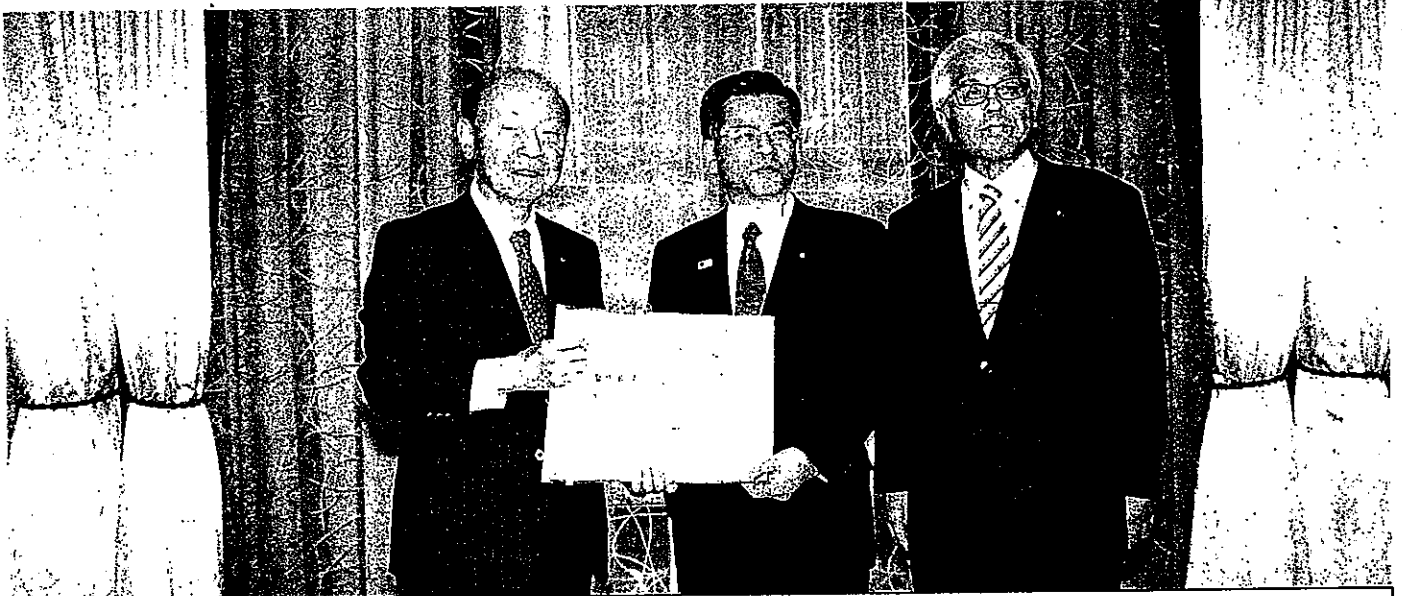
月日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
1	学政報告	5000印		200000	
2	企画・編集料一式			60000	
3	封筒各-3、カ-ラ	5000個		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
	小 計			310000	
	消 費 税			24800	
	合 計			334800	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

県政報告



◆公明党富山県議会議員 県政報告 ◆発行 / 富山県議会公明党 (平成30年3月)
◆〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 Tel. (076) 444-3373



◆石井隆一知事は2月12日、富山市内で、今冬の大雪に関する除雪経費への財政支援を石井啓一国土交通大臣に緊急要望をした。また、石井知事は、今年の降雪が38豪雪に匹敵するぐらいになっており、県と市町村の除雪費が大きな負担とし、国の財政支援を要請した。石井国交相は国の補助について「何とか努力したい」と述べた。
◆また、石井国交相は、北陸新幹線について「改めて雪に強いと実感した」と述べ、早期の関西延伸の要望に理解を示し、「なるべく早い着工を目指し、やるべき調査をしっかりとっていききたい」と意欲を語った。

◆平成30年2月富山県議会での「吉田つとむ」の一般質問より

問1 北陸の大雪被害等について

- (1) 降雪時、特に大雪となる場合の道路交通の確保のため、県としてどのように対応しているのか、問う。この冬は三八豪雪に匹敵するほどの降雪量であり、各地で被害が発生した。特に福井県から石川県にかけての国道8号では、約1,500台もの車両の立ち往生となった。本県でも十分に起こり得る事案であり、万全の対策が必要。

〔加藤土木部長 答弁〕

- ・今冬の県管理道路の除雪体制については、除雪機械715台を常時配備し、冬期の県民生活や事業活動に支障を及ぼさないよう、気象情報等を活用した降雪初期の除雪、圧雪除去作業、凍結防止剤の散布など、主に交通量の少ない夜間から早朝にかけて、除雪作業を実施している。
- ・今冬は、12月から寒波が断続的に襲来しており、特に、1月中旬の寒波では、一晩で50cm程度の降雪があり、また、1月下旬の寒波では、氷点下が3日以上続き、路面が圧雪状態になるなど、近年にない気象状況となった。そのため、一部で通行止めや著しい渋滞が発生したものの、その後、日中除雪や圧雪除去作業等を計画的に行ったことから、大きな支障がなく道路交通を確保することができた。
- ・また、今冬は、北陸自動車道の通行止めが度々発生したが、迂回路となる国道359号では、これまでに、雪に強い道路整備に取り組んできたことや、迅速に交通規制する体制を整えてきている。

福井県内での事象を受けて、国土交通省では、道路交通への障害を減らすための具体的な対策など今後取り組むべき課題を検討するため、有識者委員会を立ち上げたところである。県としては、この委員会の意見も参考とし、今後とも、大雪時にも対応した除雪体制の確保に努めてまいりたい。

問1 北陸の大雪被害等について

(2) 北陸新幹線の大阪延伸は、降雪時の交通確保対策としても必要性は高いと考えるが、今後沿線府県、経済界等とも連携した政府への働きかけなど、どのように推進していくのか、問う。

大雪により関西と北陸の交通が閉ざされた今冬状況をふまえると、降雪時でも安定して走る北陸新幹線の大阪延伸の効果は更に大きいと思われる。

[石井知事 答弁]

今回の北陸地方の降雪では、関西・中京方面の在来線特急が5日間も全面運休し、ビジネスや観光の面で大きな影響が生じたところである。一方、北陸新幹線は、雪への対策が十分に講じられていることから、「かがやき」や「はくたか」の運休はなく、ほぼ通常どおりの安定運行が図られたところである。多くの方が例えば、関西から富山に行こうとするときに東京経由で北陸新幹線を利用していただいている。北陸新幹線は雪に強いことが実証され、信頼度の高い社会インフラであるとともに、豪雪など災害対策の面でも京都・大阪までの早期延伸が議員のご指摘のとおり、重要であることが一層認識されたものと考えている。

一方、北陸新幹線の開業から近く丸3年が経過するが、乗車人員は開業前の3倍近い水準が続くなど、投資効果が大変大きいほか、大規模災害時には東海道新幹線の代替補完機能を有するなど、国土強靱化を進めるうえでも重要である。さらに、大阪までつながれば、北陸・信越、関西、中京、首都圏をネットワーク化した世界的な経済・文化圏となる「大ゴールデン回廊」が創出されるなど、その全線整備は北陸のみならず、関西をはじめ、日本全体の発展に大きな意義がある。

このため、かねてから関西広域連合や関西の経済界に、私も含め北陸側として強く協力を要請してきたが、昨年5月の北陸新幹線建設促進同盟会の中央要請から、北信越五県議会協議会、北陸経済連合会に加え、新たな要請主体として関西広域連合及び関西経済連合会が加わり、関西自身の問題だと認識になっていただいて、昨年11月の中央要請も、北陸・関西を挙げた5団体合同による要請を行ったところである。

2月12日の大雪の日に、石井国土交通大臣がご来県された際にも、吉田議員にも同席いただいたが、北陸新幹線の早期全線整備を要望したところであるが、今後とも、北陸新幹線は信頼度の高い社会インフラであることをアピールしていくほか、北陸・関西の沿線府県、経済界などとこれまで以上に連携し、敦賀以西については、駅・ルートの詳細調査や環境アセスメントの速やかな推進とともに、敦賀・新大阪間の整備に必要な財源を確保の上、早期着工し、2030年度末の北海道新幹線・札幌開業頃までの大阪開業の実現を強く求めてまいりたい。

問2 中小企業支援について

(1) 活力ある本県経済の未来を切り拓くため、県内企業における働き方改革をどのように推進していくのが、問う。長時間労働の是正や、子育て・介護など家庭の事情に応じた柔軟で多様な「働き方」の実現は、日本の潜在力を掘り起こす大きなチャンスでもあり、一人ひとりが持てる能力を十分に発揮できるよう進めていくべきである。

[石井知事 答弁]

県では、昨年6月に設置した「とやま県民活躍・働き方改革推進会議」において検討を進め、昨年末に、長時間労働の是正や労働生産性の向上、女性活躍、高齢者の就業支援など8つのテーマに沿って、各般の施策を進めることとする各般の施策を進めることとする方向性を示していただいた。

30年度の取組みとして、まず、働き方改革の気運醸成を図るため、県民や企業等への普及啓発を行うとともに、

企業を顕彰する県民運動を展開するほか、「イクボス企業同盟とやま」の実効性ある取組みを推進することとしている。

特に、女性については、女性活躍・働き方改革推進員による一般事業主行動計画の策定支援を強化するとともに、業種毎の課題に対応するためのアドバイザーを派遣するほか、女性のライフイベントに応じたキャリア形成の支援、仕事と家庭の両立支援制度を普及するためのハンドブックの作成などに取り組むこととしている。

また、高齢者については、新たに、とやまシニア専門人材バンクによる出張相談会を開催するほか、今年度から3年間にわたり、地域でのシニア人材の求職者の掘り起しなどを行う生涯現役促進地域連携事業に取り組んでいる。

さらに、企業の労働生産性の向上を支援するため、オーダーメイド型のIT技術活用講座の開催や、県立大学での中堅技術者向けのリカレント教育講座の開催、健康経営の普及支援にも取り組むこととしている。

今後とも、女性や高齢者をはじめとする潜在力を掘り起し、誰もが持てる能力を最大限発揮し、いきいきと働くことができるよう、しっかりと取り組んでまいりたい。

問3 子育て支援について

(1) 子育てに係る経済的負担の軽減や、働きながら子育てできる環境の整備のため、本県として、子育て施策の充実にとどのように取り組んでいくのか、問う。

政府が閣議決定した「新しい経済政策パッケージ」において、保育所等の費用の無償化を決定するなど、国全体でも子育て環境の充実に向けた動きが加速化している。

【石井知事 答弁】

子育て支援については、県民の要望も高く、県ではこれまで、病児・病後児保育事業などの特別保育事業や放課後児童クラブの充実、「子育て応援券」の配布、第3子以降の保育料の原則無償化、「がんばる子育て家庭支援融資」の実質無利子化など、様々な施策を実施し、一定の成果も出ていると考えている。

さらに、今後の子育て支援施策を検討するため、本年度、子育て家庭を対象とした意識調査を実施し、その結果も踏まえ、子育て支援・少子化対策県民会議において、市町村の代表も2名参加いただいて、何度もご議論いただいたところである。

県民会議では、国の2兆円規模の「新しい経済政策パッケージ」の中で示された、「幼児教育・保育の無償化」等の方向性や、意識調査の結果も踏まえたご議論のうえ、去る1月22日に、報告書を答申いただいたところである。

新年度予算案では、今回の県民会議の答申や、特に、本県の合計特殊出生率は平成18、19年の1.34から平成27年は1.51に上昇したものの平成28年には1.50となり、希望出生率1.9と依然開きがあること、また、意識調査においても「子どもを増やすにあたっての課題」として、経済的理由を挙げる回答が依然1位であることなどを踏まえ、これまで進めてきた施策に加え、新たに一定の低所得世帯の第1子・第2子に対する保育料の無償化や軽減、子育て応援券の第2子への配付額の増額や、利用サービスの拡充を行うこととした。

職場における子育てとの両立支援制度の普及を図るためハンドブックを作成するほか、病児対応型・病後児対応型施設の設置促進のための県独自の運営費支援制度の創設、保育所への年度途中入所に対応するための保育士加配に対し支援する事業の拡充などの予算を計上している。

なお、保育料の軽減については、昨年12月8日に国において「新しい経済政策パッケージ」が閣議決定され、幼児教育の無償化等の方針が示されたが、その具体的な制度設計等がなかなか明確とならず、国の動きを見定めるために時間を要せざるを得なかったこと、また、その結果、県民会議における検討・答申も1月下旬にずれ込み、最終的に県として予算計上の考え方をまとめたのが2月上旬にずれ込んだことから、通年分の当初予算を計上してもらうのは、市町村の実施面や予算面での対応が難しくなるのでは、と考え、年度後半からの実施とし、補正予算や実施面での対応していただきやすくなったものである。

ただ、市町村への連絡が2月中旬になり、実務面で行き届かない結果になったことや、市町村からのご要望も

ふまえ、県としては新年度早々に市町村担当者との会議を開催し、各市町村のご要望を丁寧にお聞きして、出来るだけ市町村の実情も踏まえ柔軟に対応したいと考えている。予算のご議決をいただければ、全国トップクラスの子育て支援策となるので、市町村とよく連携して円滑な実施に向けしっかりと取り組んで、県としても厳しい財政事情のもとであるが、一定の低所得世帯の子育ての経済的な負担の軽減が図られ、実効性のある子育て支援・少子化対策となるよう真摯に努力してまいりたい。

問4 支え合う共生社会について

- (1) 中高生の様々な悩みを汲み取り、ケアする体制整備が必要と考えるが、今後どのように進めていくのか、問う。長野県でSNSを活用したいじめ等の相談を試験的に実施し、多くの中高生から相談があったとの実績があったと聞いている。本県においても来年度新たに実施することとあり、ネットパトロールの強化やSOSの出し方に関する教育とあわせて、悩みを抱える中高生が相談しやすい環境を迅速に整備すべきである。

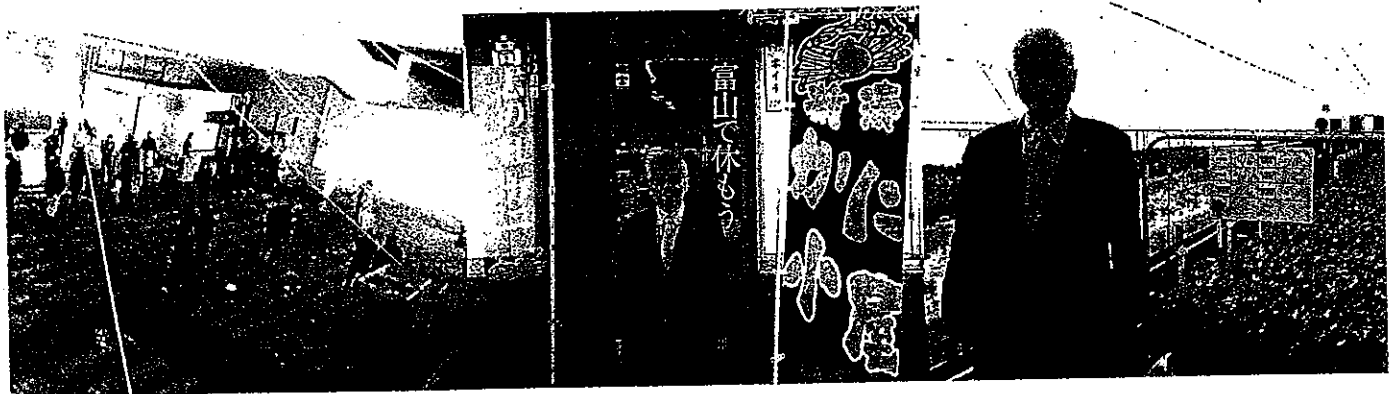
【渋谷教育長 答弁】

情報化の進展など、生徒を取り巻く環境が大きく変化中、生徒の様々な悩みを汲み取り、いじめや不登校などの早期発見、早期解消に努めることは大変重要である。

このため、本県では、いつでも相談できる「24時間いじめ相談電話」と、電子メールで相談できる「子どもホットライン」を設置し、子ども達の様々な相談に対応している。また、不適切な書き込みをチェックするネットパトロールを実施するとともに、命や暮らしの危機に直面したとき、誰にどうやって助けを求めればよいかを学ぶ「SOSの出し方に関する教育」も実施しているが、この教育については、来年度から、さらに積極的に取り組むこととしている。さらに、来年度、北陸で初めてSNSを活用したいじめ相談モデル事業を中学校と高校8校で実施し、その効果と課題を検証することとしている。

また、生徒から相談があった場合には、専門家と連携して早期に対応することが重要であることから、これまでSCやSSWの配置時間などを拡充しているが、来年度は、国の目標を前倒して、SCを全ての小中学校に配置し、SSWを全ての中学校区に派遣するとともに、高校への配置時間や派遣時間についても拡充することとしている。今後とも、悩みを抱える中高生が相談しやすい環境づくりと生徒の支援体制の整備にしっかりと取り組んでまいりたい。

◆農林水産委員会による新湊漁港の「高志の紅ガニ」の昼セリ、 「農事組合法人あしつきの郷」の取組み（水耕レタス等）の視察

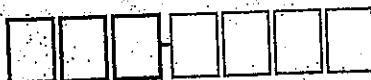


◆新湊漁港の昼セリ見学①早朝だけでなく、午後1時からの昼にもセリが行われる（全国でも珍しい）。②荷捌き所2階部分に新設された専用通路から見学可能③朝セリは、「定置網」の漁獲物が中心。昼セリは、「小型底引き網」や「かごなわ」による、シロエビ、ズワイガニ、ベニズワイガニ及びバイガイなど。

◆「農事組合法人あしつきの郷」は、農業の効率化・省力化から農業経営の複合化・高度化による安定化へ…平成30年度以降に向けて、「ドローンによる水稻管理作業の省力化」「水耕リーフレタスの周年安定栽培」「水耕ハウスでのバジル栽培」「米の外販による販路拡大」「新大正糯のもち加工による6次産業化」を目指す。

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail: [REDACTED]

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年4月18日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費	広報費	事務費・人件費
------	------	---------------------------	-----	---------

(事業内容)

県政報告書(平成30年2月定例会)郵送料

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		宅配便運賃料金	137,283円
	折込込み料金	71,715円	
	(合計)	208,998円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

DB 458983

領 収 証

富山県議会 公明党 様

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

領収金額 **¥137,283**
(うち、消費税額等 ¥10,245)

但し、3月度宅急便他運賃料金として
上記の通り領収致しました。

2018年4月4日



扱者印

本 社 ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2-16-10

発行事業所 富山主管支店
0766-55-1934

扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

4-3

ご請求書

〒 930-0116
富山県富山市追分茶屋49-3

富山県議会 公明党 様

平素はヤマト運輸をご利用いただきまして、誠に有り難うございます。
平成30年 3月のご請求書をお届けさせていただきました。

ヤマト運輸株式会社

富山主管支店
担当店：富山呉羽センター
〒939-0285
射水市
本開発305-1

請求書についてのお問合せ：
0766-55-1934
集荷・配送についてのお問合せ：
0570-200-000 (ナビダイヤル)

ホームページアドレス
<http://www.kuronekoyamato.co.jp/>

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

富山県議会公明党様 2018年4月4日

★ 77,715-

但 メール封入
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

[Redacted]

4-3

請求書 2018年 4月 4日 No. _____

岡山県議会公明党様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				税率 %	消費税額等
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)	摘要
4/4	メール封入作業	2049	35	71715	
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
合 計				71715	

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年4月23日

会派・議員名：公明党 吉岡 久也

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		日本教育新聞	16,200円
	(合計)	16,200円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

払込金受入票 (振込依頼書)

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

0	0	1	5	0	8	1	9	6	5	0	0
日本教育新聞社											
金額 16,200											
銀行 支店											
依頼人 富山県議会 公明党 吉田 勉											
料金 附 印											

0	0	1	5	0	8	1	9	6	5	0	0
日本教育新聞社											
金額 16,200											
銀行 支店											
依頼人 富山県議会 公明党 吉田 勉											
料金 附 印											

各票の記載事項に間違いのないことをお確かめください。

この受領証は、大切に保管してください。切り取らないで、お出しください。

CVS収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

CVSご利用の場合は取扱店へお持ちください。

(ゆうちょ銀行)

請 求 書

2018年 4月 4日

富山県議会 公明党

吉田 勉

様



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長

東京都港区虎ノ門 8

電話 03 (615) 4177

お支払い先

・振替払込 00150-8-196500

・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店

普通預金 2835213

・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	16,200 円	読者コード		請求番号	0004086781
-------	----------	-------	--	------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,200 円	2017/10-2018/03
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/04-2018/09
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/04-2018/09

4-4

整理番号	用途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

備品購入
373 フォトファイル

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		373 フォトファイル	385円
	《合計》	385円	

《領収書貼付特》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年4月23日

会派・議員名 公明党 吉田 久

整理番号	用途項目	調査研究費・ <u>研修費</u> ・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	--

(事業内容)

富山新聞 政経文化懇話会
平成30年度会費

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		平成30年会費	60000円
	振込手数料	486円	
	《合計》	60486円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成 30 年 4 月 5 日

請 求 書

富山県議会議員 吉田 勉 様

富山市大志町 5 番 1 号
富山新聞政経文化懇話会
代表 齋

金 60,000 円

日頃より、富山新聞政経文化懇話会に対し格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、平成 30 年会費を上記の通りご請求申し上げます。つきましては、平成 30 年 5 月 31 日（木）までに下記口座に納入いただきますようお願い申し上げます。

口座名義

[Redacted]

取扱金融機関

[Redacted] [Redacted] [Redacted]
[Redacted] [Redacted] [Redacted]
[Redacted] [Redacted] [Redacted]
[Redacted] [Redacted] [Redacted]
[Redacted] [Redacted] [Redacted]

※尚、本請求書と行き違いでお支払いの節は、失礼をご容赦下さいますようお願い致します。
(連絡先) 富山新聞政経文化懇話会事務局 電話 076-491-8126

整理番号		会派・議員名 公明党 吉田 勉
活動名称	研修費	
目的	地方議員研究会 ・平成30年度予算で「おいておきたいポイント」①② ・子どもの貧困について	
日程	平成30年4月16日(月)～平成30年4月17日(火)	
場所	TKP東京駅八重洲カンパンスペース	
相手方等	地方議員研究会	
行程・活動内容	<p>4/16(月) 10:00～12:30 平成30年度予算で「おいておきたいポイント」①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国の平成30年度予算を確認 ・国の予算が与える自治体財政への影響 ・常任委員会と財政論議のあり方 <p>14:00～16:30 平成30年度予算で「おいておきたいポイント」②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここ数年の国の動向を振り返る ・地方財政の担い手と国の財政との関係 ・自治体議員が把握する視点 <p>4/17(火) 10:00～12:30 子どもの貧困について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方議員の取組が社会問題の解決を ・生活困窮者自立支援制度と生活保護制度 ・子どもの貧困対策 ・自治体における先進的取り組み 	

※日帰りの政務活動を含む。

領収書貼付台紙

重ならないように貼付すること。

領 収 証

No. 219353 J

RECEIPT

平成 30年 4月 5日

ご氏名 福山県議会公明党 様
吉田 知 秋

(ご注意)
本証に、支店名、支店
印、責任者印無きもの
及び金額欄を訂正した
ものは無効とします。

金 額 ¥ 25,460-

ただし 4/6 取券 東京

- 1. 規 金
- 2. 小 切 手
- 3. 振 込
- 4. クレジット(カード)
- (※)
- 5. その他()

上記金額正に領収いたしました。

50,000円以上

取 入 印 紙

株式会社日本旅行 **JTB** 富山 営業本部
06810 支 店

NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.

扱者名

4-7

領 収 証 有限会社 公明 様 No. 606

★ 1796P

但 宿泊代として
2018年 4月 16日 上記正しく領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

ホテルサニー
東京都荒川区西日暮里2丁目19番4号
TEL 03-3807-3200

@Park 富山駅前

領 収 証

精算機 #01	A 精算No.000592
発券機 #01	発券No.018326
入庫時刻	2018年 4月16日(月) 06:57
出庫時刻	2018年 4月17日(火) 16:05
駐車時間	1日 9:08
駐車料金	A料金 1,600円
=====	
合 計	1,600円
現金領収額	1,600円
お預り	1,600円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。

4-7

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

富山県議会公明党 様

30年4月16日

★ ¥45,000

但 4/16 10:00~「平成30年度予算でおさえておきたいポイント1」、
4/16 14:00~「平成30年度予算でおさえておきたいポイント2」、
4/17 10:00~「子どもの貧困について」
3講座 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究
〒532-0004
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639
TEL 06 (7878) 6297

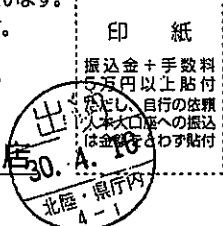


47

<p>翌日扱 ○</p> <p>平成 30 年 4 月 16 日</p> <p>お振台 300416</p>	<p>振込手数料受取書(兼手数料受取書) 振込受付書(兼手数料受取書)</p> <p>いずれかを二重線で抹消</p>	<p>電信扱</p>
<p>銀行名(漢字) 左づめでご記入ください。 銀行 信金 農協 信組 その他</p> <p>楽天</p>	<p>支店名(漢字) 左づめでご記入ください。</p> <p>第二営業</p>	<p>支店</p>
<p>カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(・)、半濁点(゜)も1字)</p> <p>シャ)チホウキ インケンキョウ</p> <p>カ イ</p>	<p>預金種目</p> <p>普通 当座 貯蓄 その他</p> <p>口座番号</p> <p>7520919</p>	<p>金額</p> <p>10億 1000万 100万 10万 1万 1千 1百 1十 円</p> <p>45000 円</p>
<p>漢字</p> <p>(社) 地方議員研究会</p>	<p>カタカナで姓と名の間に1マスあけて左づめでご記入ください(濁点(・)、半濁点(゜)も1字)</p> <p>トヤマケンカイコウメイトウ</p> <p>ヨシタ ツトム</p>	<p>ご依頼人</p> <p>漢字</p> <p>富山県議会公明党 吉田 勉</p> <p>日中のご連絡先 (076) - 444 - 3373 様</p>

当行をご利用いただきありがとうございます。
今後ともよろしく御願ひ申し上げます。

株式会社 北陸銀行



振込受付書の場合 印紙不要

振込金として現金または有価証券(当座小切手等)を受領した場合は、「振込金受取書(兼手数料受取書)」,これ以外(預金払戻請求書・口座振替)による場合は、「振込受付書(兼手数料受取書)」として使用しています。
振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が直延することがあります。
やむを得ない事由による通信機器・回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
この振込は、振込規定により取り扱います(振込規定ご入用の方はお申し出ください)。
翌日扱の場合は、翌営業日のお振込みとなります。
相戻・訂正依頼に際しては、当行所定の手数料をいただきます。

振込金額のうち未決済小切手
万一小切手が決済されなかった場合はその金額の振込を取り消し、小切手は当店においてお返しいたします。

		3万円未満	3万円以上		
振込手数料(消費税込)	本店	324	540	その他(本店)	
	他行	648	664	その他(他行)	

地方議員研究会

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

平成30年度予算でおさえしておくポイント

in
東京

4/16
[月曜日]

10:00

平成30年度予算で おさえおきたいポイント①

12:30

- ・国の平成30年度予算を確認
- ・国の予算が与える自治体財政への影響
- ・骨太の方針と財政論議のありかた

14:00

平成30年度予算で おさえおきたいポイント②

16:30

- ・ここ数年の国の動向をおさらい
- ・地方財政の仕組みと国の財政との関係
- ・自治体議員が指摘する視点

4/17
[火曜日]

10:00

子どもの貧困について

12:30

- ・地方議員の取り組みで社会問題の解決を
- ・生活困窮者自立支援制度と生活保護制度
- ・子どもの貧困対策
- ・自治体による先進的取り組み

14:00

公共施設の再編問題

16:30

- ・地方創生と公共施設の統廃合
- ・公共施設の老朽化と自治体財政
- ・公共施設再編の先駆的事例
- ・公共施設の再編と地域づくり

もり ひろゆき
森 裕之 立命館大学政策科学部 教授、博士(政策科学)

略歴 1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授を経て、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また社会的災害(アスベスト問題など)についても公共政策論としての立場から考察。

著作 『公共事業改革論』(有斐閣、2008年)
共著:『検証・地域主権改革と地方財政』(自治体研究社、2010年)、
『地域共創と政策科学』(晃洋書房、2011年)

論文・研究発表 「国土強靱化」の財政と地域政策(2013年) 社会資本の老朽化問題(2012年)
公共事業と一括交付金(2012年)等



↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは  FAX または  メールにて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

 メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

 FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

	4月16日(月)	4月17日(火)
10:00 ~ 12:30	<input checked="" type="checkbox"/> 平成30年度予算で おさえておきたいポイント①	<input checked="" type="checkbox"/> 子どもの貧困について
14:00 ~ 16:30	<input checked="" type="checkbox"/> 平成30年度予算で おさえておきたいポイント②	<input type="checkbox"/> 公共施設の再編問題

お名前	(フリガナ) 吉田 勉	貴議会名	富山県議会 (2期目)
電話番号	(076) 434-3909	FAX番号	(076) 482-2078
E-mail	[Redacted]		
領収証宛名	ご本人様名・その他(富山県議会 公明党)		
当日不参加の場合はチェックください	<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等是不しいことに同意して申込みます		

開催
場所

TKP東京駅八重洲
カンファレンスセンター
[4講座同場所] 〒104-8388東京都中央区
京橋1-7-1戸田ビルディング

受講料

1講座 15,000円(税込)
受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

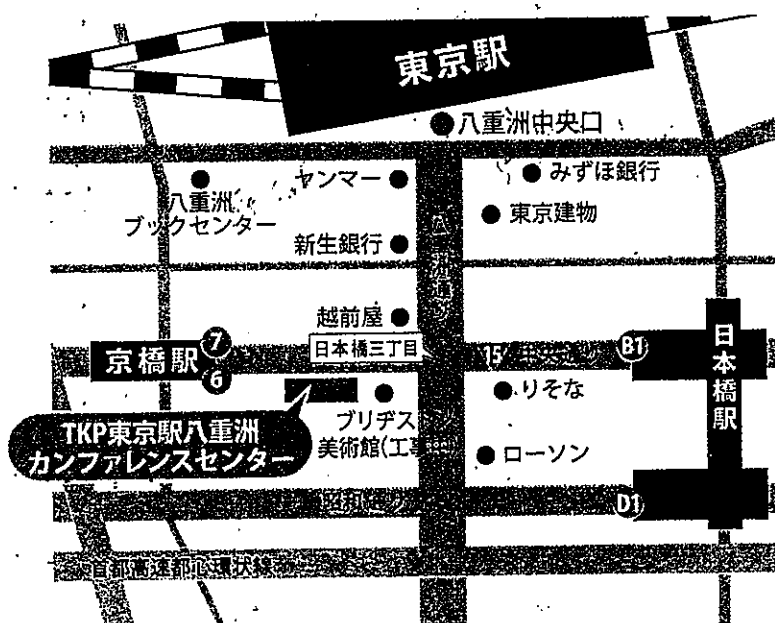
地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



東京駅 八重洲中央口より 徒歩5分

赤い「紳士服コナカ」の看板が目印

*当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
また、チラシに「コナカ」の文字が印刷されている団体もありませんので、お間違いないようにくれぐれもご注意ください。

平成30年4月3日

富山県議会公明党
吉田 勉 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 06-7878-6297
(月～金 9時～17時)
FAX 06-7878-6308

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。

お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

- ・受講日 平成30年4月16日10:00～12:30、4月16日14:00～16:30、
4月17日10:00～12:30 【東京】
- ・受講料 1講座 15,000円 × 3講座 = 45,000円
- ・領収証宛名 富山県議会公明党 様

【 受講料 お振込み口座 】
楽天銀行 第二営業支店
普通 7520919
名義 (社)地方議員研究会

平成30年4月16日

富山県議会公明党
吉田 勉 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 06-7878-6297
(月～金 9時～17時)
FAX 06-7878-6308

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

- ・受講日 平成30年4月16日10:00～12:30、4月16日14:00～16:30、
4月17日10:00～12:30【東京】
- ・受講料 45,000円
- ・領収証宛名 富山県議会公明党 様
- ・お振込み日 平成30年4月16日
- ・お振込み名義人 富山県議会公明党 吉田 勉 様

※当日は会場1階の案内をご覧の上、会議室までお越しください。

県外・海外政務活動報告書

平成30年5月17日

富山県山村振興議員連盟

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	
活動名称	富山県山村振興議員連盟県外視察
目的	森林面積比率全国1位高知県での県立林業大学校の役割や、部局を超えた組織(中山間地域対策課)設置、集落支援・生活支援の取組み、町産材やエネルギーを活用したまちづくりの取組み、集落ぐるみで取り組む鳥獣被害対策の実施状況など、山村地域の抱えている課題や施策を学び視察を行った。
日程	平成30年4月11日(水)～平成30年4月12日(木)
場所 (国名・都市名、施設名、訪問先等)	高知県香美市土佐山田町大平80 高知県林業大学校 高知県高知市丸の内1-2-20 高知県中山間地域対策課 高知県高岡郡梶原町梶原1444番地1 梶原町環境モデル都市推進室 高知県高岡郡梶原町広野167-1 集落活動センター「ゆすはら西」
相手方等 (主催者、対応者、参加者、同行者等)	高知県林業大学校 塚本副校長 山下教務課長 高知県中山間地域対策課 課長代理生活支援担当チーフ 竹本永子さん 議会事務局 沖調査第二班長 梶原町環境モデル都市推進室 議会事務局 加藤さん 集落活動センター「ゆすはら西」 〇〇〇〇氏
行程・活動内容	<p>別ぞえ報告書のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> 高知県立林業大学校; 森林率日本一の高知県、林業、木材産業、不逞建築、各分野で基礎から専門的の技術までを学ぶ学校です。高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的として、平成27年4月に高知県立林業学校として先行開校しました。 高知県中山間地域対策課; 中山間地域で誰かが一定の収入を得るから、安心で暮らし続けられる仕組みづくりを推進していく約40人体制の中山間地域対策課を設置し、県内77町村に地域産業振興監7名、地域支援企業員総数18名、地域支援企業員29名を市町村に配置し、市町村と一緒に、地域の生活支援策、産業政策を具体的に遂行していきます。 梶原町環境モデル都市推進室; 梶原町では、削減の実施により森がCO₂を吸収する仕組み、河川で収穫した木(竹)を炭に積極的に活用することで、さらに効果を得ています。そのため、CO₂削減効果と新しい木材・炭の導入に積極的に取り組んでいます。 集落活動センター「ゆすはら西」; 集落活動センター「ゆすはら西」では、生活必需品の供給と生産、販路の確保を中心に取り組んでいます。また、地域で採れた農作物などを活用し、産地、集土荷、販売・流通と作ることで、地域で活用した特産品づくりを行い、地域の資源を安全に活用し、取り組みを進めています。 <p>※ 富山県においては、まずは中山間地域実態調査を徹底し、高知県の先行事例を参考に、富山型の地域支援政策の中期プランと策定していく必要がある。</p>

整理番号	使途項目	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	人件費
------	------	-------	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-----

(事業内容)

富山県山村振興協議会連盟 県外視察

日程 平成30年4月11日(水) ~ 4月12日(木)

- 視察先
- ・高知県林業大学校
 - ・高知県中山間地域対策課
 - ・橋原町環境づくり都市推進室
 - ・暮落活動センター「ゆづり西」

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	飛行機代金	57,160円	富山空港~羽田空港~高知空港 往復
貸切バス代	11,745円		
有料道路代金	332円		
宿泊代金	6,320円	4/11 林研No1高知-白鷺ホテル 6,320円	
食費代金	3,500円	4/11 昼 2,000円 4/12 昼 1,500円	
視察料	2,000円	橋原町 1,000円 暮落活動センター 1,000円	
	(合 計)	81,057円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を敷し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

平成30年5月15日

富山県議会山村振興議員連盟 様

(株)ニュージャパントラベル
富山市奥田新田18番1号
Tel (076) 441-2000

請 求 書

「高知県内視察」に係った費用を、下記の通りご請求いたします。

旅行日 平成30年4月11日(水)～4月12日(木)
人 数 16名様

ご請求金額 金1,333,810円

項目	内容	単価	数量	合計	備考
航空券代	富山～羽田～高知 往復	57,160	15名	857,400	
航空券代	富山⇒羽田⇒高知⇒羽田	57,870	1名	57,870	宮本様
JR代	東京⇒富山	17,360	1名	17,360	宮本様
航空券取消料	発券後取り消し	3,660	2名	7,320	菅沢様、浅岡様
航空券変更料	発券後変更	2,830	1名	2,830	宮本様
貸切バス代	2日間利用	187,920	1台	187,920	
有料道路代		5,320	1台	5,320	
宿泊ホテル代	ホテルNO1高知	5,620	16名	89,920	
宿泊ホテル朝食代	ホテルNO1高知	700	16名	11,200	
食事代	4/11 夕食 (高知市内)			35,000	
〃	4/12 昼食 (構原町)			24,520	
立替物	4/12 構原町視察費	1,000	16名	16,000	
〃	4/12 集落活動センター	1,000	16名	16,000	
〃	4/11 2次会費			5,150	
総合計				1,333,810	

誠に勝手ながら、平成30年5月28日迄に、ご入金いただきますようお願い申し上げます。

尚、銀行振り込みの場合は下記までお願いします。

銀行名 : 北陸銀行奥田支店
口座番号: 当座 4038850
口座名 : (株)ニュージャパントラベル

平成30年5月15日

富山県議会山村振興議員連盟 様

(株)ニュージャパントラベル
富山市奥田新町3番1号
TEL(076)441-2000

請 求 書

「高知県内視察」に係った費用を、下記の通りご請求いたします。

旅行日 平成30年4月11日(水)～4月12日(木)
人 数 16名様

ご請求金額 金132,050円

項 目	内 容	単 価	数 量	合 計	備 考
食事代	4/11 夕食 (高知市内)			45,000	
"	4/12 昼食 (梶原町)			7,800	
立替物	4/12 梶原町視察費	1,000	1名	1,000	
"	4/12 集落活動センター	1,000	1名	1,000	
"	4/11 2次会費			77,250	
総合計				132,050	

誠に勝手ながら、平成30年5月28日迄に、ご入金いただきますようお願い申し上げます。
尚、銀行振り込みの場合は下記までお願いします。

銀行名 : 北陸銀行奥田支店
口座番号: 当座 4038850
口座名 : (株)ニュージャパントラベル



高知県立林業大学校視察

【視察日時】4月11日(木)

【現地対応者】高知県立林業大学校 林業人材育成推進監・副校長 塚本愛子氏

* 大学校パンフレットをもとに学校概要等について説明を受け、その後、大学校の建築概要について校舎内見学を含め説明を受ける。

【学校概要】* 平成 27 年 4 月先行開校。

* 平成 30 年 4 月から専攻課程を加え、高知県立林業大学校として本格開校する。

* 林業、木材産業、木造建築の分野で基礎から専門的な技術までしっかり学べる学校。

* 高知県の林業を担う素晴らしい人材を育てることを目的とする。

【校長】隈 研吾校長挨拶の一文：高知県は人々の暮らしと森がこれほど深く、暖かくつながっている地域は世界でも希ではないか。こうした林業を振興することは、高知県にとって重要であるということだけではなく、日本全体にとっても極めて重要なことであり、この強い思いから本校の校長に就任する決意をした。全国の個性豊かな若者たちが集い、学ぶことで林業再生に向けた画期的なアイデアが生まれ、新しい森の文化、森の技術が熟成し、全国に広まり、更に世界に発信できる林業大学になればと考えている。

【教育理念】* 林業再生を担う若者たちのプラットフォーム。

* 木の世紀をリードする志ある人材を育成。

* 現場に学ぶ実学主義。

【教育体系】①基礎課程：林業に携わる上で必要な知識、技術を学び、即戦力となる人材を養成する。

②短期課程：作業道解説などの小規模林業者向け研究や特用林産物の生産などさま

ざまな技術を習得し、地域で活躍する人材を養成する。

③専攻課程(平成30年4月開校)

- * 森林管理コース: 森林 GIS の活用方法や森林施業プラン書の作成技術等を習得し、林業経営の中核を担う人材を養成する。
- * 林業技術コース: 高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得し、林業技術のエキスパートを養成する。
- * 木造住宅から中大規模木造までの設計技術などを習得し、木造建築のプロデューサーを養成する。

【特徴】①体験重視のカリキュラム: 技術の体験のために豊富な実習時間を確保した実践型のカリキュラムとなっている。

: 実際に現場で仕事を体験することにより、知識や技術の向上と併せて、職場の理解を深めることができる。

②充実した学習環境: 平成30年4月の本格開校に合わせて、新校舎や大型実習棟が完成する。さらに充実した学習環境のもと、林業や木造建築から実践まで、幅広く学ぶことができる。新校舎は高知県が需要拡大に努めている新建材「CLT」などを活用して建築中。

③全国から林業を志す仲間が結集: 高知県内はもとより、全国各地から幅広い年代の研修生が集う当校は研修生の約3割が県外出身者で、年齢は18歳から50歳まで幅広いのが特徴。

群馬県:1人、東京都:3人、神奈川県:1人、京都府:1人、大阪府:2人、兵庫県:1人、香川県:1人、愛媛県:2人、福岡県:1人、宮崎県:1人、高知県:39人

【サポート】①親身な支援で就職率100%: 就職率の高さが自慢。研修生一人ひとりの希望に合わせて、きめ細かな就職指導を実施。インターシップによる職場体験なども積極的に行われている。

②最大165万円(年間)を給付: 当校では最大165万円(年間)の給付金を整備しており、安心して研修に専念することができる。

【高知県】尾崎正直知事挨拶の一文: 高知県は森林率日本一で豊富な森林資源をダイナミックに活用し、森林振興を進めていくことは重要な課題である。そのため、高知県産業振興計画の中でも森林振興をしっかりと位置づけ、原木産業の拡大をはじめ大型製材工場や木質バイオマス発電などの整備を進め、さらには新たな木材需要が期待されるCLTについても全国に先駆けて取り組みを進めている。こうした林業振興の取組みを進めるうえで、その要となるのは担い手の確保、育成であることから、高知県立林業大学校を開校し、次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成することとした。

【高知県の森林の現状】

* 森林面積: 約60万 ha、森林率84%(全国第1位) * 人工林面積: 約39万 ha

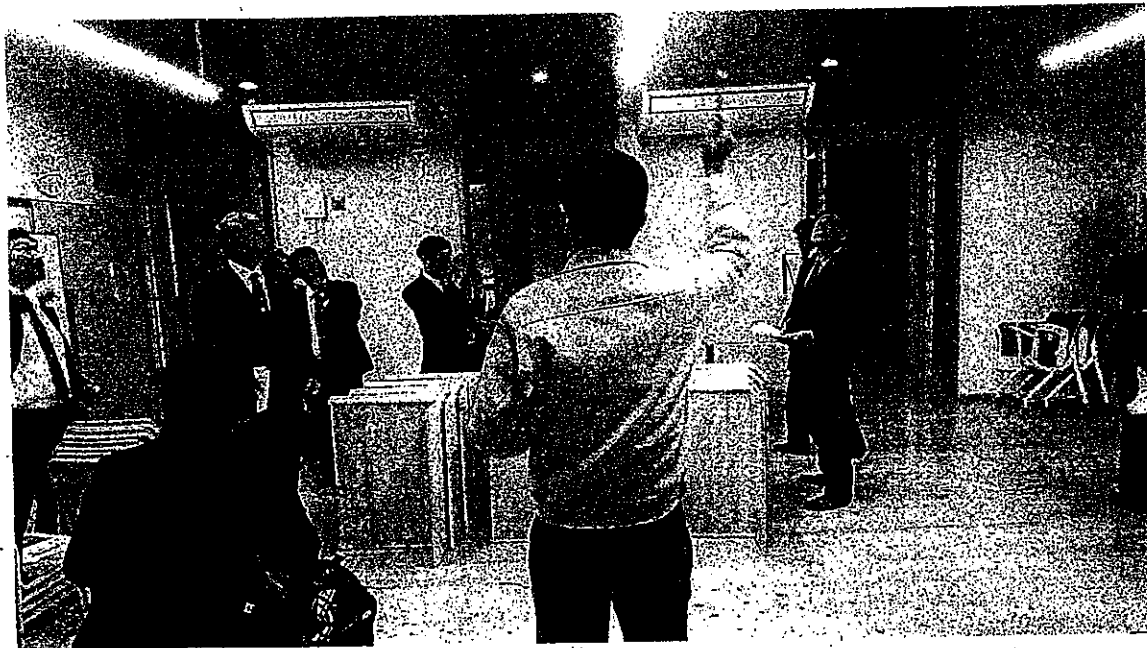
(全国第2位) * 人工林総蓄積量:約1億6,300万 m³(全国第2位).

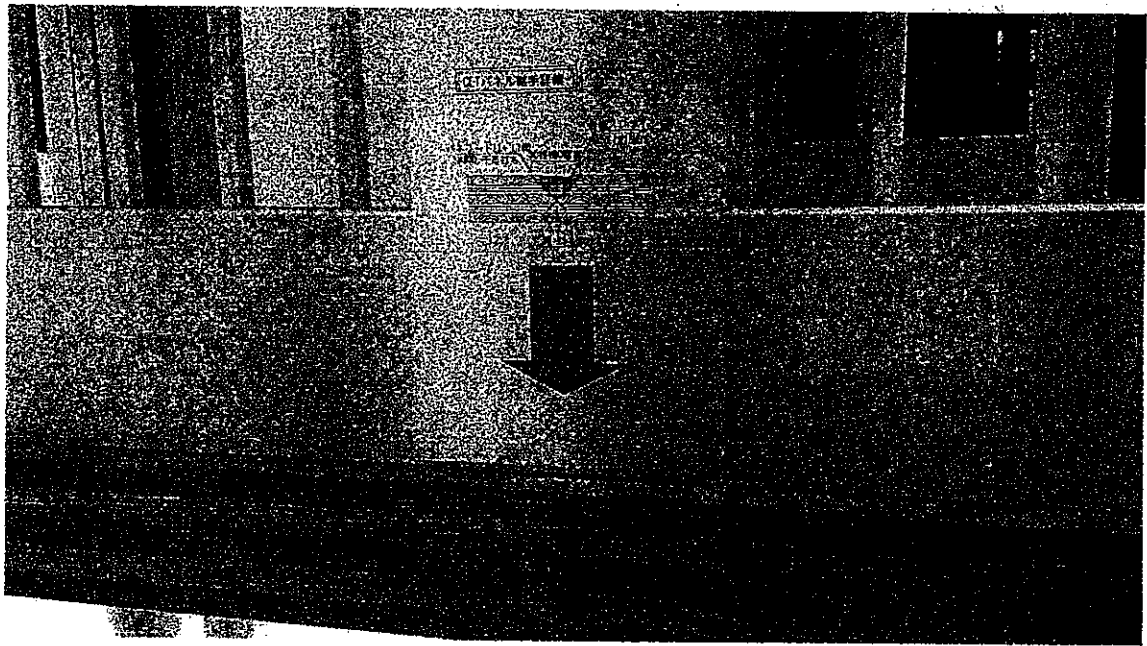
* 年間成長量:約370万 m³(年間原木生産量の約6倍)

【林業組合の取組み】

これまでに構築した川上から川下までの仕組みを生かして、「森の資源」を余すことなく活用する。

- ①原木生産のさらなる拡大:生産性の向上による原木の増産。持続可能な森林づくり等。
- ②加工体制の強化 :製材工場の強化。高次加工施設の整備等。
- ③流通・販売体制の確立 :流通の統合・効率化。販売先の拡大等。
- ④告示需要の拡大 :CLTなどの普及促進。木質バイオマスの利用拡大等。
- ⑤担い手の育成・確保 :林業大学校の充実・強化。きめ細かな担い手確保の強化。小規模林業の推進。事業体の経営基盤の強化。





【山村振興議連 視察報告～平成 30 年 4 月 11～12 日】

日 時:4月11日(水)午後4時～午後5時

場 所:高知県中山間地域対策課

対応者:課長代理 生活支援担当チーフ 竹本永子さん

議会事務局 沖調査第二班長

高知県は、人口 728,276 人(全国 45 位)で高知市と南国市に 385,172 人で県人口の 52.9%が集中し、森林面積が県土の 84%を有する森林県です。県全体の 93%が中山間地域に位置付けられ、その中山間地域に約 40%の人口が生活をしています。30 年間で過疎地域の生産人口が半減し、高齢化は 41.7%を超え、全国で 2 番目の高齢化が深刻な状況を示しています。平成 23 年に徹底した集落实態調査(2,537 集落対象)を行い、地域(集落)への「愛着」や「誇り」を感じている【93%】、今後も住み続けたい【76.7%】の声を受けて、中山間総合対策本部を設置し、中山間政策(過疎対策)の抜本強化に尾崎知事を本部長にして力強く押し進めていくこととしています。中山間地域で誰もが一定の収入を得ながら、安心して暮らし続ける仕組みづくりを推進していく約 70 人体制の中山間地域対策課を設置して、県内 7 ブロックに地域産業振興監(副部長級)7 名、地域支援企画員総括(課長補佐級)18 名、地域支援企画員 39 名を市町村に配置し、市町村と一体となって、地域の生活支援策、産業政策をきめ細かく遂行しています。平成 30 年 4 月現在で、28 市町村・46 カ所で集落活動センターを開設しており、目標は 80 カ所を目指し、小さな拠点に対しての補助制度や支援制度を充実させています。

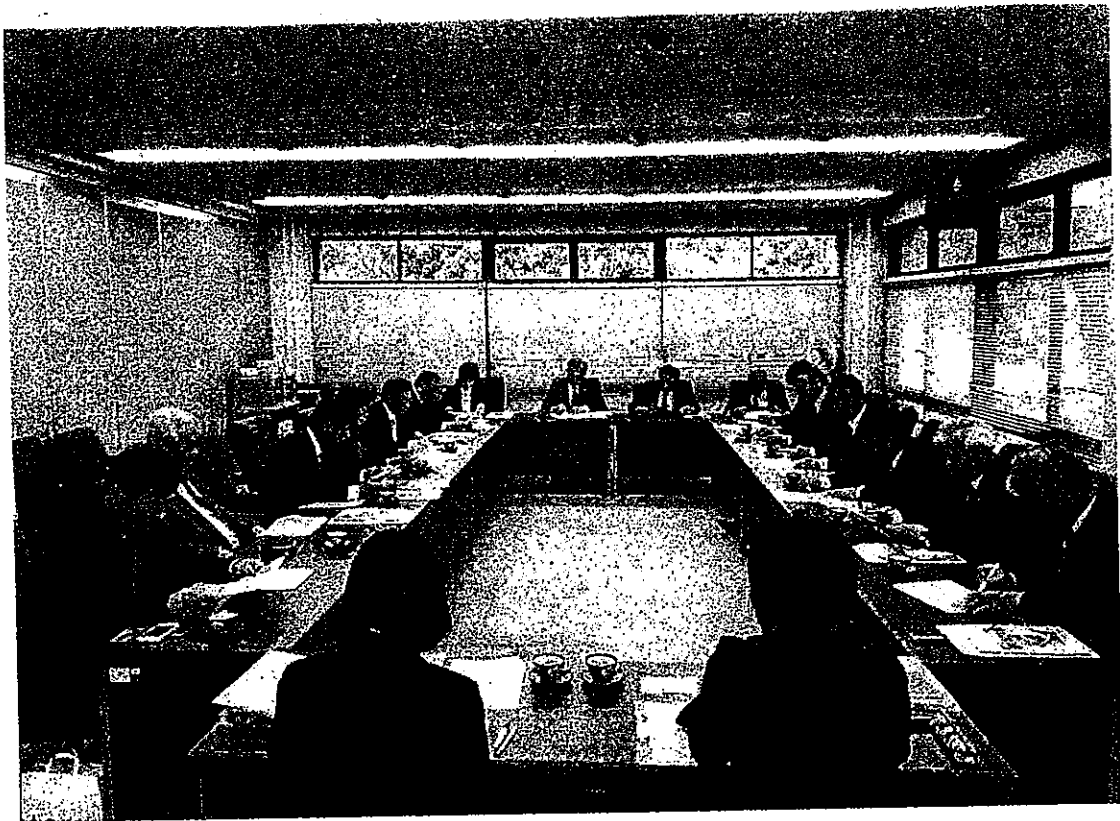
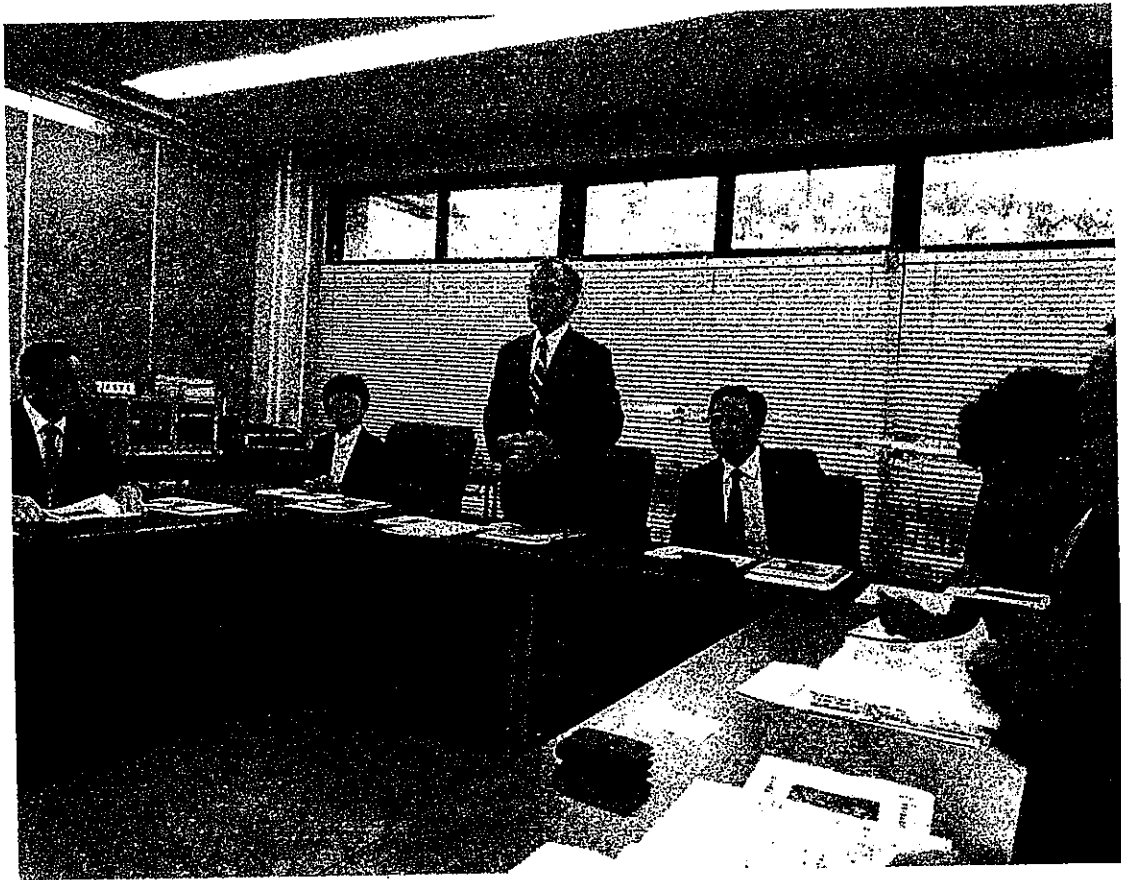
質問1:地域支援員の身分は、どのようになっているのか?

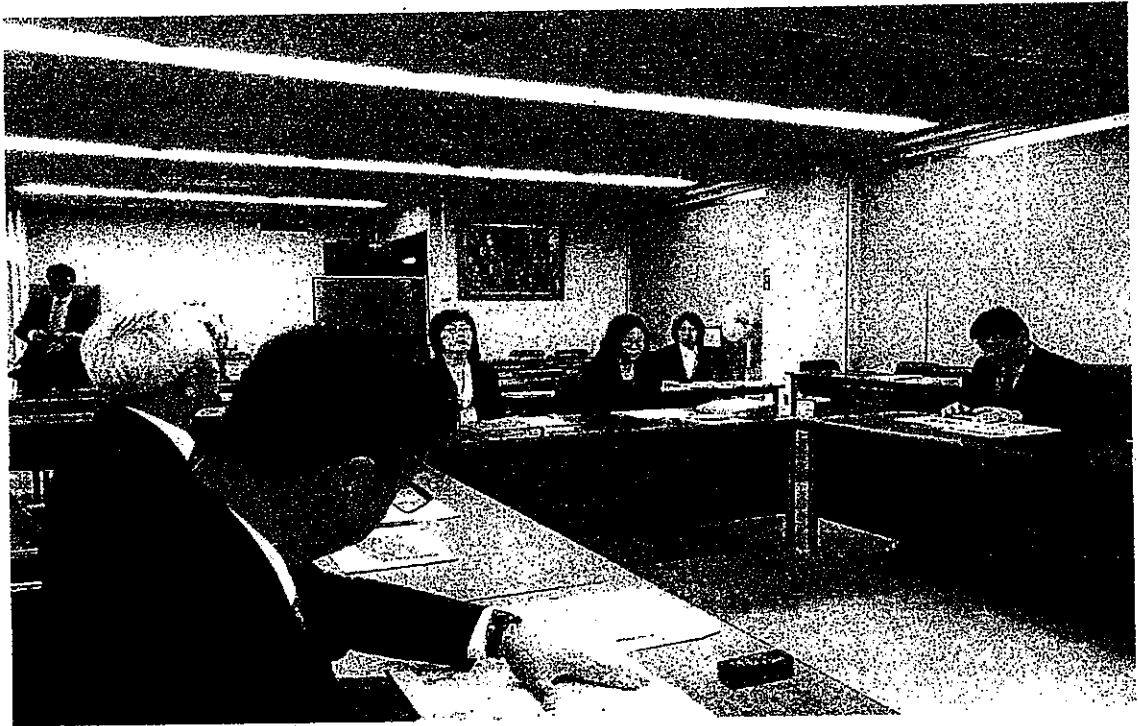
答弁1:約 3 年の任期で、市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を推進している。4 年間出向していた竹本さんは、始めのころは、出向先の自治体から歓迎されていない印象を受けていたが、時間を追うごとに、県の本気度を捉えていただき、一緒になって政策を推進していくことが自治体にとっても利益になると感じていただけてきたようであります。

質問2:自治体側の裏負担などの歓迎されない部分の解消を、どのように進めていかれたか。

答弁2:尾崎知事が 3 年間かけて全ての自治体を廻り、本施策の意義や重要性を直接訴えてきたことが大きいのと、むしろ地域支援企画員を使えば使うほど市町村にはメリットが大きいということが浸透してきたこと。

高知県では、中山間地域支援政策が最重要政策との位置付けがしっかりしており、本県においては、まずは中山間地域実態調査を徹底し、対策の前の土台(情報収集)を固め、高知県の先行事例を参考に、富山型の地域支援政策の中長期プランを策定していく必要がある。





中山間振興条例PT

高知県梶原町(ゆすはらちょう): 自然エネルギーによる町づくり 視察

梶原町(ゆすはらちょう)は、高知県西部、愛媛県境に接し、四万十川の源流となる中国山地の山間地帯に位置する。「雲の上」がキャッチフレーズ。

町の91%が林野で主要産業は林業。

自然エネルギーを積極的に取り入れることで、知名度や交通アクセス等のマイナス面をプラスに転換し、低炭素で持続可能な環境モデル都市として地域づくりに取り組んでいる。

取り入れている自然エネルギー等は、①風力発電 ②太陽光発電 ③小水力発電 ④間伐材ペレット ⑤BDF ⑥RDF(ゴミの固形燃料) ⑦し尿や生ごみを堆肥化など、多岐にわたる。

① 風力発電

設置風車2基、年平均発電量 2,778MWh 利用率 27.4%

売電単価 19.25 円/kWh

総工費 4 億4500万円

② 太陽光発電

設置公共施設 31 施設、発電出力 550.9kWh

一般家庭設置戸数 152 戸 発電出力 659kW

街路灯等を地域住民が太陽光パネルを作成し、教材や地域参加として役立てている。

③ 小水力発電(まちづくり交付金事業)

落差 6m 最大取水量 1.2 m³/sec 最大出力 53kWh

年間発電量 185~310MWh

総工費2億円

昼は梶原学園中学校棟の電力 90%を、夜は街路灯 82 基の電源としている。

④ 木質ペレット工場(地域バイオマス利活用交付金事業)

使用原料は主に間伐材とおがくず等の木質廃棄物

総事業費2.5億円

生産能力 1t/h 1,800t/年 使用原料 3,900t/年

運営は第三セクターゆすはらペレット(株)

運営母体は森林組合で従業員 2 名

石油小売価格の変動により、石油が高値になるとペレットが売れる。

石油価格が下がるとペレット出荷量が下がる。

一般家庭や農家等では、石油機器とペレットストーブ両方設備し、燃料費が安い方を選択している状況。

⑤ BDF

工場廃油や廃食用油を利用しバイオディーゼル燃料を生産。

月産 270 リットルをごみ収集車に利用。

⑥ RDF(ゴミの固形燃料化)

処理能力 6t/日 790t/年

⑦ し尿の堆肥化

地域バイオマス利活用事業

総工費 4.8 億円 生産量 700t/年 し尿量 1 千 t/年 運営費 2 千万円

販売額 100 万円

環境モデル都市として平成 21 年に内閣総理大臣から認定を受ける。

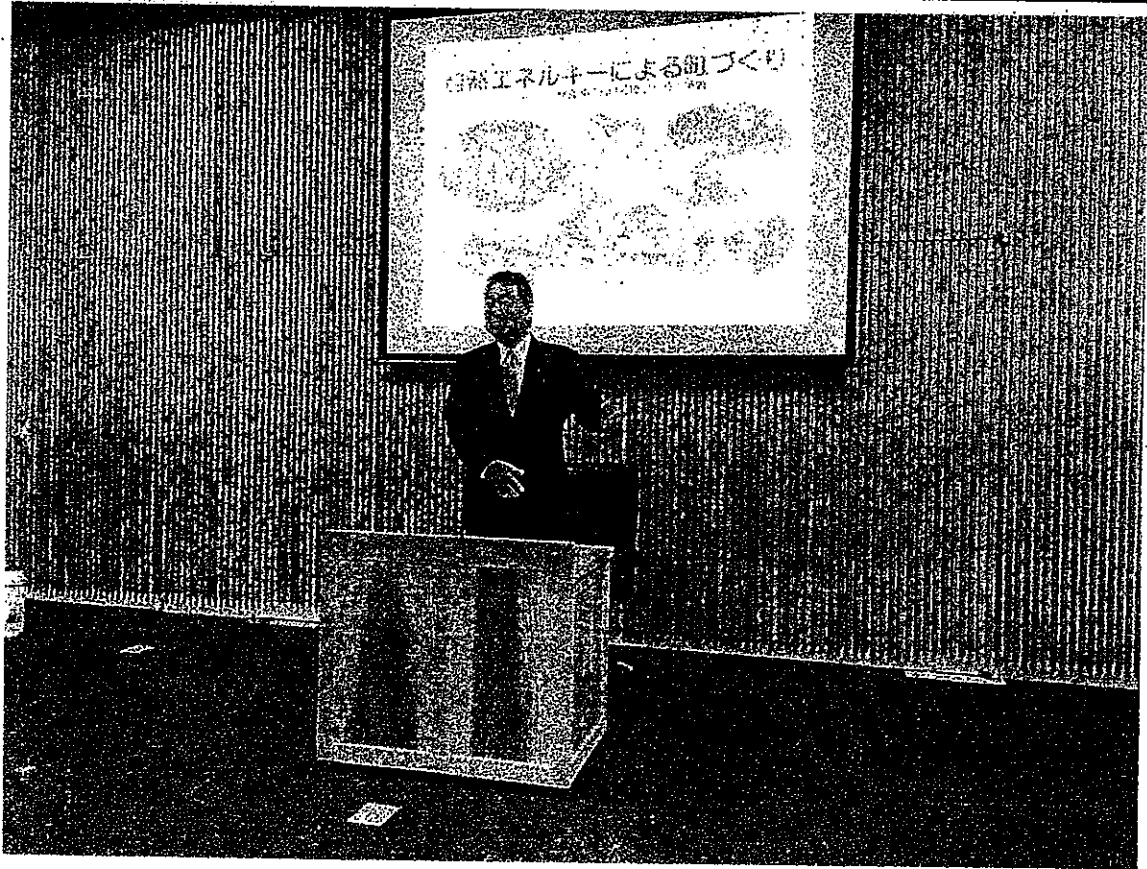
温室効果ガスの排出量削減等、低炭素まちづくりを推進

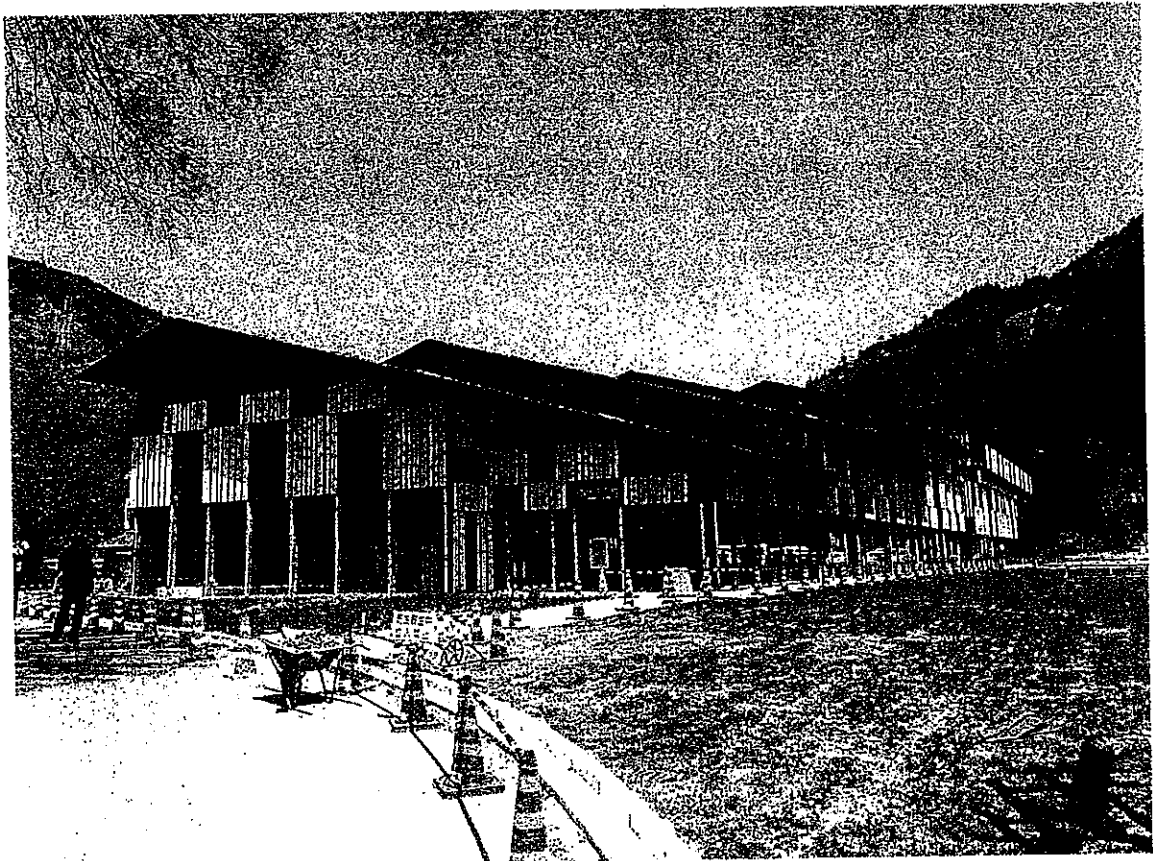
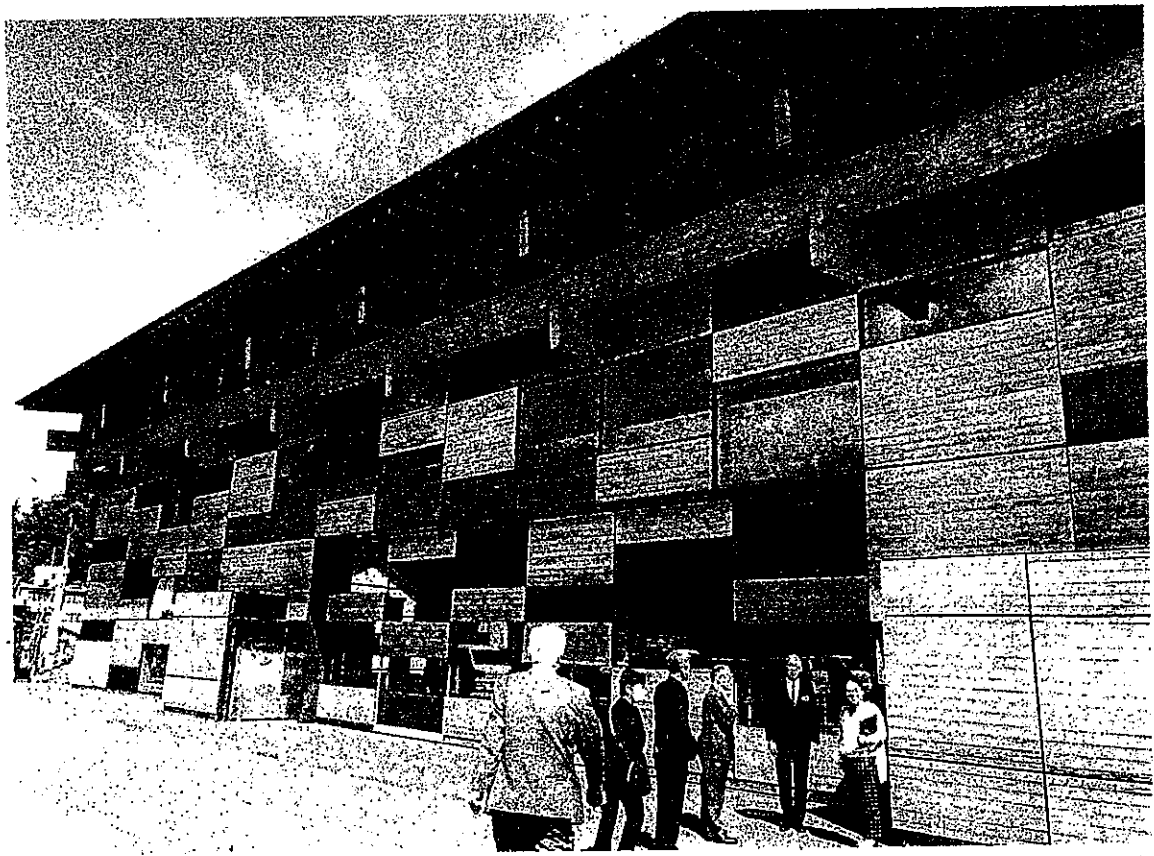
環境に取り組む事で町のイメージや性格が位置付けられ、若い世代の社会増が期待できる。

交通の便が悪い部分を自然エネルギーの活用によって町内で完結でき、エネルギー的に持続可能なまちづくりを目指している。

多くの施設は、過疎債が財源の中心となっている。









【集落活動センター「ゆすはら西」】

4月12日(木)11:00~12:00

【現地対応者】NPO 法人ゆすはら西・ゆすはらジビエの里 [REDACTED] 氏

国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として平成29年3月19日に集落活動センター「ゆすはら西」が立ち上がり、これを母体としてNPO 法人ゆすはら西を設置した。集落生活圏での生活を維持していくために地域住民で何が出来るか住民が行政と一緒に考え、それぞれの特徴を活かして活動するのが集落活動センターの主旨。ガソリンスタンドやレストラン、合宿所など、それぞれ地元の特性に適した事業展開をしているが、西地区ではジビエカーの運行と解体処理施設を運営することで地域の活性化を図っている。

西地区がジビエ活用に特化した理由は以下の2点

- ・町内96名の猟師のうち17%16人が西区内に住み、イノシシの5割、シカの3割を駆除している実績を持つ。
- ・直近8年間でイノシシは10倍、シカは50倍に激増し、駆除の需要が高まると判断。駆除というマイナスイメージから「産業資源」としての視点に変えることで将来にわたり安定的な資源確保が見込まれる。





ジビエを取り巻く環境は近年、格段に良くなっている。取扱う店舗数は全国で881、処理加工施設数は552と鳥獣被害の拡大と需要の増加によって、消費者のジビエに対する抵抗感が低下、ニーズが上昇してきている。しかし、まだまだ全国的には利用率は低く、全国平均で5%程度。捕獲現場からの搬出に苦労しているのが現状である。梶原町では過去の実績から安定捕獲頭数を1200頭とし、その3割をジビエ利用することを目標としている。しかし、点在する捕獲箇所から如何に安定的に利用可能な状態で個体搬入を行い、利用率を上げるかがポイントであり、そういう意味もあってジビエカーの導入がなされた。

ジビエカーは、梶原町が購入(長野トヨタから22百万円程度、高知県鳥獣被害防止総合対策整備事業55%補助)し、NPO法人が無償貸与を受けている。ジビエカーは「ゆすはら西」から1時間以上かかる松原地区に週3回(水、金、日)運行している。松原地区はシカの5割、イノシシの3割を捕獲しており、西地区、松原地区を合わせると町全体の8割を超える。その他、近隣の初瀬地区や四万川区、越知面地区などについても逐次個体回収に活用することとしている。

現在、一番頭を悩ませる課題はジビエ商品の販路の拡大。町内消費をメインとしたいがそれだけでは収入が足りないので(株)良品計画や長野トヨタ(株)、森林組合、商工会などを通して町外への販売促進を図ったり、学校給食への提供を企画したりして需要の掘り起こしを行っている。

食肉に適しない部位などはどうしているか、との質問に対し、①ペットフードに加工、②犬の餌などとして冷凍肉、③皮は兵庫県などでなめし皮として活用しているとのことであった。



富山県にないもの高知県立林業大学校は、林業管理コース・林業技術コース・木造建築のプロデューサーを養成するコースがあり、即戦力となる人材を養成している。また、前進の林業学校は、親身な支援で就職率 100%と就職率の高さが自慢である。インターンシップによる職場体験なども、積極的に行われている。次世代の林業・木材産業をけん引する優れた人材を育成しています。

高知県中山間地域対策課は、部局を超えて編成で、富山県と違い県庁職員地域支援企画員が市町村に派遣され、職員各自の経験を活かした地域支援策を自治体と一緒になって推進している。

高知県梶原町は、地域環境を活かし、「雲の上の町ゆすはら」として、自然エネルギーによる町づくりにとりくんでいる。先に述べたように、環境モデル都市として内閣総理大臣から認定をうけるなど、エネルギー的に持続可能な町づくりを目指しています。

集落活動センター「ゆすはら西」では、国が掲げる小さな拠点、地域運営組織として、地域住民が行政と一緒にガソリンスタンドやレストランなど運営している。富山県内市町村の課題でもある有害鳥獣対策も、全国に先駆けてジビエカーを導入している。各地区に出向き、個体搬入をおこなっている。消費者のジビエに対する抵抗感を低下させて、ジビエ商品の販路拡大に努めている。

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

2018年5月分 領収証 発証No. 00004567-201805-1
吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

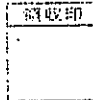
076-436-2618

毎度ご購読ありがとうございます

正記金額正に領収致しました

北日本新聞

北日本新聞



領収証

18年 05月分 20年5月17日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2018 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

集金印

扱



6-1

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証

18年 04月分 2018年4月28日

No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



「富山新聞 お友達紹介キャンペーン」実施中。
新規購読者紹介でギフト券5千円分ゲット!

2018年4月分 領収証 発証No 00004567-201804-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額

¥3,072

(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

毎週ご購読有様うございます

上記金額正に領収致しました

発行日 2018年4月28日

北日本新聞

領収印



吉田 勉

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

領収書

3,497 円

2018 年 4 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL: 076-432-8383

領収日

扱番



6-1

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年6月4日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

備品購入

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		キャリヤカートリッジ	3,650円
	(合計)	3,650円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付きれない場合は、別紙に整理すること。)

富山県議会

公明党

様

領 収 証 (クレジット利用)

2018年06月03日 (日)

¥ 7, 300 -

上記正に領収しました (消費税等 540円を含みます)
代 ()
DCMカーマ 呉羽店 〒448-0046愛知県刈谷市日高町4-101
DCMカーマ 076-(434)-4000
TEL
※保管上のお願い、印刷面を内側に折って保管願います。
財布等でお預りください。

0002-3858-3420

* 領収証明細 *

2018年06月03日(日)18:47 レジ0002

016 キヤノン 純正インク	
4960999971308	¥3,002
016 キヤノン 純正インク	
4960999918501	¥4,298
合計	¥7,300
(内税別)	¥7,300
(内税	¥540)
(税合計	¥540)
お買上点数	2点



レジNo3420

店No00803

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年7月5日

会派・議員名 公明党 吉田 寛久

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
(事業内容) 執務参考用図書		

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	富山新聞	3,072円	6月分
	北日本新聞	3,072円	〃
	赤旗	3,497円	〃
	(合 計)	9,641円	

《領収書貼付時》(原則、領収書を数し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領収証

18年 06月分 20年6月20日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
 富山センター 呉羽茶屋販売所
 富山市黒崎588
 TEL 076-493-1160
 FAX 076-493-1140

集金担当

お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年6月分 領収証 巻証No 00004567-201806-1
吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

毎度ご購読有難うございます
上記金額正に領収致しました

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

北日本新聞

領収印

吉田 勉

様

領収書

3,497 円

新聞:雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

2018年6月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日

投書

7-1

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年7月5日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	用途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>広報費</u> ・事務費・人件費
------	------	--

(事業内容)

県政報告制作費
H30年6月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		県政報告制作費	200,000円
	企画編集料	60,000円	一式
	封筒制作費	50,000円	5,000部作成
	消費税	24,800円	8%
	(合 計)	334,800円	

(領収書貼付枠) (原則、領収書を複数、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

No.

新井県 森谷 谷川 様

2009年 7月 2日

¥334800

現金
小切手
振込
その他

但し

上記の金額正しく領収いたしました

収入印紙

三ノト印刷社

代表 山田 幸一郎

〒931-8334 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)

TEL & FAX (076) 437-5777



7-2

請求書

No. _____

30年 7月 日

富山県議会 公明党 様

三才印刷社

代表 山

〒931-8334 富山市

TEL & FAX (076) 437-57

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥334800

月日	品名	数量	単価	金額	摘要
1	県政報告	500部		200000	
2	企画印刷集料一式			100000	
3	印刷費	500部		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小計				310000	
消費税				24800	
合計				334800	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告 ◆発行 / 富山県議会公明党 (平成30年7月)
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 Tel (076) 444-3373

春の特別企画展

イタイイタイ病歴史写真展

イタイイタイ病発症の歴史を、イタイイタイ病
対策委員会が所蔵しているイタイイタイ病に関
する写真、映画、資料、模型、模型、模型
対策等、パネルを展示しています。



～イタイイタイ病、認定50年～日本初の公害病、歴史の継承重要に～

富山県の神通川流域で発生したカドミウムを原因とするイタイイタイ病が日本初の公害病として認められてから、平成30年5月8日で50年を迎えた。計200人の認定患者のうち、存命しているのはわずか5人です。公害によるイタイイタイ病被害の歴史の風化をいかに食い止め、後世の教訓として継承していくかが重要な課題となっている。そうした中、県立イタイイタイ病資料館の名誉館長を務める鏡森定信さん(74)は、多くの患者の診療を経験した医師として、「語り部の声など、生きた資料を若い人たちに伝えたい」と、被害の伝承に向けた決意を新たにしている。

◆平成30年6月富山県議会での「吉田つとむ」の予算特別委員会より

問1 イタイイタイ病公害認定50年等について

- (1) イタイイタイ病が公害認定されて50年の節目を迎えたが、大切な教訓として、次世代にどのように継承していくのか、問う。県立イタイイタイ病資料館を中心に、関係資料の継承のみならず、時代を越えて県民に受け継がれるよう情報発信していく必要がある。また、語り部の体験等を、映像・音声等で記録し、ICTなども活用して幅広く情報発信していくことも必要と考える。

【石井知事 答弁】

今年、イタイイタイ病が日本初の公害として厚生省が認める見解を発表して50年の節目の年にあたります。去る5月6日に「イタイイタイ病映像展」を開催し、被害団体、環境省、富山市、原因企業そして富山県ということで、私からも「未来への言葉」として、イタイイタイ病の教訓を風化させず、未来を志向して、環境と健康を大切に、元気な富山県づくりを進めていく、という思いを披露したところである。

現在、イタイイタイ病資料館においては、貴重な資料や教訓をしっかりと後世に継承するとともに、困難を克服した先人の英知や経験を次世代に語り継ぎ、未来志向で各般の環境政策を進めることを目指して、患者のご家族等から、病気の恐ろしさや看病の苦勞など、貴重な体験談をお話いただく「語り部講話」の実施や県内の小中学生への副読本の配布、特に次代を担う子どもたちに対しては、資料館への小・中学校、高等学校等の課外授業等の積極的な受入れに取り組みなど、情報発信に努めている。外国語等リーフレットなど作成している。

悲慘な公害が二度と繰り返されることのないよう、イタイイタイ病の教訓を継承していくには、委員ご指摘のとおり、語り部の体験等の映像を残すことも大切で、実は映像については撮らせていただいているが、これをICTなどを活用して情報発信することも一つの方法であるが、やはりまずは資料館にお越しいただき、展示や資料の見学を通じて、直接、語り部の方の体験を聞いていただくことが教訓を深く理解いただく上で大切であると考えており、外国の方も含めて引き続き、多くの方々に来館していただけるよう努力してまいりたい。

問1 イタイイタイ病公害認定50年等について

- (2) イタイイタイ病の経験も有する環境先端県として、未来志向の環境対策を県民総参加により更に進めていくべきと考えるが、今年10月の3R推進全国大会も見据え、どのような取組みを進め、気運を高めていくのか、問う。県民の関心が高まる大きな環境イベントであるほか、全国からの参加者に対して、本県の環境施策を発信する絶好の機会となる。

【石井知事 答弁】

富山県は、世界に誇る美しく豊かな自然環境に恵まれる一方、イタイイタイ病という産業公害を、県民、企業や団体、行政が力を合わせて克服してきた歴史があり、こうした歴史を背景に培われてきた県民の皆さんの高い環境意識に支えられ、環境保全に向け、未来を見据えた取組みを率先して進めてきたところである。具体的には、水と緑の森づくり税を活用した森づくりの推進、全国初の県内全域におけるレジ袋の無料配布廃止、使用済小型家電リサイクルの実施など、枚挙にいとまが無い。

本年10月の3R推進全国大会に向けて、本年度は、県民の3Rへの気運を一層高めるため、「いつでも、どこでも3R」を掲げ、例えば、コンビニエンスストアでのマイバッグ持参の定着を図るための携帯型マイバッグの作成・配布、大手家電量販店店頭での小型家電の回収の実施、これまで市町村でやっていたものを大型家電量販店でやるのが新たな取組みであり、さらには、県民総参加による食品ロス対策の拡充などに取り組むこととしている。

3R推進全国大会の開催は、富山県が全国に先駆けて県単位でのレジ袋の無料配布廃止を開始してからちょうど10周年の節目の年での開催であり、本県の様々な先進的な環境施策、これは県民総参加でやってきていただいているので、これを発信し、全国に広めていく絶好の機会である。これを契機として、資源効率性の向上と3R推進に向けた県民総参加による行動の強化を図ってまいりたい。

問2 中小企業への設備投資支援等について

- (1) 「生産性向上特別措置法」の成立・施行を受け、今後、中小企業の設備投資が促進され、生産性の向上が一層進むことが期待されるが、事業主体となる市町村や、中小企業に対して、どのようにサポートしていくのか、問う。本県でも活用が図られるよう、積極的に情報提供や相談対応するなど、県としてもできるだけの支援を行うべき。

【伍嶋商工労働部長 答弁】

中小企業・小規模事業者は、地域の雇用や経済を支える重要な経済主体である一方、その労働生産性は、全業種において大企業を下回る水準となっており、厳しい経営環境の中で働き方改革等への対応を図っていくためにも、生産性の向上は不可欠であると考えている。

去る6月6日に施行された委員ご指摘の「生産性向上特別措置法」では、各事業者が市町村から認定を受けた計画に沿って、先端設備等を新規取得した場合に、当該設備に係る固定資産税が3年間にわたってゼロ～1/2に軽減される特例が設けられており、県内の市町村はすべてゼロに軽減される予定と聞いている。また、固定資産税のゼロ特例を受ける事業者は、いわゆる「ものづくり補助金」や「IT補助金」等が優先採択されるほか、特に「ものづくり補助金」については、補助率の割増しがなされるなど、今回の特別措置法の施行により、県内中小企業の先端設備

等の取得が促進され、労働生産性の向上につながることを期待している。国においては、法施行後市町村に対して、認定関係の手続き等に関する情報を提供しており、県としてもこうした制度が積極的に活用されるよう、本年3月に県主催の説明会を開催し、中小企業や商工関係団体、市町村等に対して周知を図るとともに、継続して活用を呼びかけている。引き続き、新世紀産業機構に設置している「よろず支援拠点」等において情報提供や相談対応を行っていくこととしている。

今後とも、小規模企業をはじめとする中小企業が、設備投資を契機として、経営革新や事業転換を図り、生産性を向上することができるよう、関係機関などと連携しながら、積極的に支援してまいりたい。

問2 中小企業への設備投資支援等について

- (2) 中小企業等への支援のため、新世紀産業機構に設置されている「よろず支援拠点」、「事業引継ぎ支援センター」、「下請かけこみ寺」の活動状況を県としてどのように認識し、今後どのように連携協力して、きめ細かな支援を進めていくのか、問う。経営改善や新事業挑戦、事業承継、取引上の問題など、中小企業が抱える課題等への相談窓口として、周知や利便性向上のための工夫を一層行うべきである。

【伍嶋商工労働部長 答弁】

新世紀産業機構内に設置されている「よろず支援拠点」及び「事業引継ぎ支援センター」と、国の委託を受け、全国中小企業取引振興協会が設置している「下請かけこみ寺」は、階層が異なるものの、同じ情報ビル内に設置されており、それぞれ連携しながら相談対応してきている。

中小企業の様々な経営課題に関する相談をワンストップで受けている「よろず支援拠点」の相談実績は、平成29年度では3,190件へと増加しており、主な相談内容としては、売上拡大、経営改善・事業再生、創業などに関するものが多くなっている。また、中小企業の事業承継等に関する相談窓口として、「事業引継ぎ支援センター」では、昨年度からの事業承継に関する国や県の取組み強化などを受けて、平成29年度で93社延べ160件へと相談件数が大幅に増加している。

さらに、「下請かけこみ寺」では、平成29年度で58件の相談を受けており、代金未払、取引中止、代金減額などに関する相談が多くなっている。

こうした各機関における相談件数の増加を受けて、各相談窓口では、「よろず支援拠点」が開催する支援機関連携拡大ネットワーク会議に参加して、窓口同士だけでなく、関係団体や金融機関などとも、情報交換、情報共有を行うことにより、きめ細かな相談対応等を行ってきている。特に近年は事業承継に関する相談が急増し、事案内容も複雑化していることから、事業引継ぎ支援センターの相談員を1名増員し体制強化を図るとともに、新たに承継コーディネーター3名を配置して事業承継診断を実施するほか、診断結果に基づく個別支援を行っていくこととしており、今後とも、窓口が設置されている、新世紀産業機構と連携しながら、これらの相談窓口の周知や利便性向上のための工夫に努め、中小企業者の早期の課題解決、更なる発展につながるよう支援してまいりたい。

問3 医療の充実と健康寿命日本一について

- (1) アレルギー疾患対策について、法や国の「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」に基づき、連絡協議会の設置や拠点病院の選定など、本県としてどのような体制整備や取組みを進めていくのか、問う。アレルギー疾患を有する方に対して、質の高い、適切な医療が提供できるよう取組みを進めるべきである。

【前田厚生部長 答弁】

現在、国民の約2人に1人が何らかのアレルギー疾患を有していると言われており、日常生活に影響を及ぼしていることから、国においてはアレルギー疾患対策の一層の充実を図るため、平成26年にアレルギー疾患対策基本法が制定され昨年3月には基本指針が策定されたところである。

これを踏まえて、平成29年7月に国から示された通知では、各都道府県において、(1) 都道府県アレルギー疾患医療拠点病院の選定、(2) 都道府県アレルギー疾患医療連絡協議会の設置が求められている。

都道府県アレルギー疾患医療拠点病院は、(1) 診断が困難な症例や病態が安定化しない重症及び難治性アレルギー疾患患者に対する診断及び治療、(2) 患者やその家族、地域住民に対するアレルギー疾患に関する適切な情報提供、

などがその役割とされており、また、都道府県アレルギー疾患医療連絡協議会は、都道府県や拠点病院、医療機関や医療従事者などが構成員となり、地域の実情に応じたアレルギー疾患対策を推進していく役割が求められている。

県としては、今年度中に、アレルギー疾患医療連絡協議会を設置し、県アレルギー疾患医療拠点病院の選定に向けた検討を行っていくこととしており、アレルギー疾患を有する方が、症状に応じた適切な医療を受けることができるよう、医療提供体制の整備等に取り組んでまいりたい。

問4 学校現場における防災対策について

- (1) 大規模災害も想定される中、学校現場において子どもを災害から守るため、教員への防災研修や、児童・生徒への防災教育の充実、防災訓練、防災マニュアルの整備など、学校防災の強化にどのように努めているのか、問う。東日本大震災での教訓を踏まえ、本県においても地域と連携して、学校現場における実効性のある防災体制を築くべきである。

[波谷教育長 答弁]

学校現場において、大規模災害の際に子ども達の安全を確保するためには、日頃から教職員の危機管理意識を高め、災害発生時に的確に対応できる能力を向上するとともに、地域と連携して、子ども達の防災教育を充実することが重要である。

このため、まず、教職員に対しては、毎年、全ての学校の管理職や防災担当教員を対象とした防災教育指導者講習会を開催しており、その受講者が校内研修を通じて、防災に関する意識啓発や防災教育の指導力向上などに努めている。また、いずれの学校においても、災害時に教職員が取るべき具体的な対応などをまとめた危機管理マニュアルを策定しているが、教委では、このマニュアルの見直しに関して専門的な見地から相談に応ずる学校安全アドバイザー、これは防災士になっていただいているが、を各学校に派遣している。見直しに当たっては、地元の自治振興会と話し合いを行っている学校もある。

また、子ども達の防災教育については、社会科、保健体育科の授業での自然災害への対応の学習や、特別活動等での防災ハンドブックを活用した防災学習や避難訓練の実施、この避難訓練については、小学校や特別支援学校では、保護者のご協力をいただき、引き渡しを行っている学校もある。また、遠足や総合的な学習の時間などを利用した県広域消防防災センターでの体験学習、地域における総合防災訓練への参加、この参加について、原子力防災訓練には、中学生・高校生が参加して、受付や炊き出しなど被害者の対応にあたっている。こうしたことにしっかり取り組み、防災意識の醸成に努めている。

さらに、知事の指示に基づき、現在、県立学校のブロック塀を含めた工作物や、通学路のブロック塀について緊急点検を進めており、今後とも、市町村教育委員会と連携しながら、学校防災の強化にしっかり取り組んでまいりたい。

◆富山県リハビリ病院・こども支援センター内に「療養介護棟」が6月16日に完成!

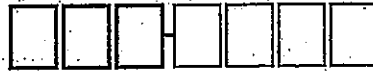


療養介護棟では、医療ケアと常時介護を必要とする次の①②の方々に、機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活上の世話をを行い、療養介護医療を提供します。

①重症心身障害者または筋ジストロフィー患者で、障害支援区分が5以上の方②筋萎縮性側索硬化症(ALS)患者等気管切開を伴う人工呼吸器による呼吸管理を行っている障害支援区分6の方

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail: _____

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年7月23日

党派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

備品購入

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		LD240	3564円
	振込手数料	40円	80円×1/2=40円
		3604円	
		3644円	
	(合計)	3644円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を兼し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
30-07-09	32185	A93140003
取扱店	トヤマケンチョウナイ	
払込口座	00960-9 161588	
払込金額	*7,128	料金 *80

振替受付票
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)

入金額	*7,208
おつり	*0

はじめての投資信託を
ゆうちょが応援します！

印紙税申告納付につき趣向
税務署承認済

お客様コードNo. ()
930-0116
富山県富山市迫分茶屋49-3

富山県議会 公明党
吉田 様

TEL 0764343909 FAX 0764822078

納品書兼請求書

伝票No. 72-T01807030001

平成30年 7月 3日

株式会社 ミモザ情報システム
【振込先】 ジャパンネット銀行 本店営業部 (普)1121208
ゆうちょ銀行 富山支店 (当)0161588
【連絡先】 TEL:075-595-2526 FAX:075-583-2447

担当者: XXXXXXXXXX
いつもありがとうございます。下記の通りご請求申し上げます。

商品名	数量	単位	単価	金額
LDZ24U	1		7,128	7,128 *

合計 7,128

請求書発行日から10日以内に、手数料ご負担にてお振込み下さい。
入金確認業務迅速化のため、可能であれば振込人名にお客様コードを追記願います。
お客様コード + お名前(例:1234567ミモザ太郎) ※コードは本票左上に記載
本状と行き違いで既にお振込済みの場合は、ご容赦願います。

*は税込金額です。

--	--

整理番号	用途項目	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	人件費
------	------	-------	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-----

(事業内容)

北日本政経懇話会の会費 (7月~12月分)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		北日本政経懇話会	54000円
	振込手数料	486円	
		54486円	
	(合 計)	54486円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を撤し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用様



お振込 0012884 30-07-17

106

005000000004000401030101

14:29	¥486	¥54,000
¥0		

手数料のうち振込手数料 ¥486
000035

[Redacted]

キタニホンセイケイコンツカイ 様

トヤマケンキカイキイン ヨシタ ユツ

ム 様

電話番号 076-434-3909

7-4

請 求 書

平成 30年 7月 9日

富山県議会議員
吉田 勉 様

北日本政経懇話会
会長

〒930-0094
富山市安住町 2番14号
北日本新聞社経営企画室内
TEL076(445)3528
FAX076(444)9180

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願ひ致します。

請求金額 54,000円

摘 要	金 額
平成30年下期会費 (平成30年7月-12月分) 9,000円×6カ月	54,000円
合 計 54,000円	
備考 会費 (1カ月9,000円) は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

+486

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、8月10日(金)までに下記の北日本政経懇話会口座へお願ひ致します。

なお、振り込み手数料は御社でご負担願ひします。



整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>広報費</u> ・事務費・人件費
------	------	--

(事業内容)

県政報告書(平成30年6月定例会)郵送料

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		宅配便運送料	137,886円
	折り込み料金	72,030円	
	(合計)	209,916円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を撤し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

重ならないように貼付すること。

DB 458578

領 収 証

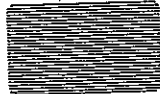
富山県議会 公明党 様

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

領収金額 **¥137,886**
(うち、消費税額等 ¥10,290)

但し、7月度宅急便他運賃料金として
上記の通り領収致しました。

30年 7月 17日



扱者印

本 社 ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2-10-10

発行事業所 富山主管支店
0766-55-1934

扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

7-5

ご請求書

〒 930-0116
富山県富山市追分茶屋49-3

富山県議会 公明党 様

平素はヤマト運輸をご利用いただきまして、誠に有り難うございます。
平成30年 7月のご請求書をお届けさせていただきました。



ヤマト運輸株式会社

富山主管支店
担当店：富山呉羽センター
〒939-0285
射水市
本開発305-1

請求書についてのお問合せ：
0766-55-1934
集荷・配送についてのお問合せ：
0570-200-000 (ナビダイヤル)

ホームページアドレス
<http://www.kuronekoyamato.co.jp/>

ご請求書

〒 930-0116
富山県富山市追分茶屋49-3

ご請求年月日 平成30年 7月 7日
お支払予定日 平成30年 7月31日
支払方法 集金

富山県議会 公明党 様

下記の金額をご請求申し上げます。

ご請求金額
¥1,37,886
(うち消費税額等 ¥10,290)

請求書No. 92200
 お客様コード



富山主管支店
担当店：富山呉羽センター
〒939-0285
射水市
本開発305-1



銀行振込、口座振替も承っております。詳しくは弊社担当までご相談下さい。

銀行	支店	普通預金	口座名義
*****	*****	*****	*****

請求書についてのお問合せ： 0766-55-1934
集荷・配送についてのお問合せ： 0570-200-000 (ナビダイヤル)
ホームページアドレス
<http://www.kuronekoyamato.co.jp/>

044-120

受付日	原簿No.	取扱店	個数	運賃合計	運賃	立寄金	保険料	消費税額等
0707	7906204622	クロネコDM便	2058	137886	127596	0	0	10290

	個数	運賃合計	運賃	立寄金	保険料	消費税額等
小計	2058	137886	127596	0	0	10290
合計	2058	137886	127596	0	0	10290

領 収 証

富山県議会公明党様 2018年7月11日

★ 72030

但 メール封入
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等 (%)

[Redacted]

請 求 書 2018年7月11日 No. _____

富山県議会公明党様

下記のとおり御請求申し上げます

[Redacted]

税込合計金額				税率	消費税額等	
				%		
月日	品 名	数量	単価	金 額 (税抜・税込)		摘要
7/11	メール封入作業	2058	25	72030		
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
合 計				72030		

7-5

整理番号		会派・議員名	公明党 吉田 勉
活動名称	研修費		
目的	議会のリスク管理 in 東京		
日程	平成30年7月20日(金)～平成30年7月20日(金)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	アトビシスセンター-池袋駅前別館 806号室		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	(株)地方議会総合研究所 講師 新川 運郎 (同志社大学大学院教授)		
<p>行程・活動内容</p> <p>7/20(金) 10:00～17:00</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. リスク管理の意義 2. 地域社会におけるリスク管理と地方自治体の役割 3. リスク管理と議会の役割 4. 地域における災害と地方自治体の役割 5. 災害時の行政と議会・議員 6. 予防、救援、復旧における議会と議員の活動の在り方 7. 議会の災害対策の体系とその整備 8. 議会災害対策の基本的な方針の策定 9. 議会業務継続計画(BCP)の策定 10. こまごらの災害対策における議会の役割 <p>※平成30年度、議会改革推進会議の議論の中で参考にする。(危機管理対応のあり方)</p>			

※日帰りの政務活動を含む。

平成30年6月30日

富山県議会
吉田 勉 様

受講セミナー確認書

(株)地方議会総合研究所
代表取締役 廣瀬 和彦

(株)地方議会総合研究所主催セミナーへのお申込みありがとうございました。
以下の内容で申込みを受け付けました。
内容に誤りがないかをご確認ください。
誤りや申込み内容に変更がありましたら、弊社あてにFAX又はE-mailにて
修正・変更内容のご連絡をしてください。

【申込みセミナー】

東京セミナー 7月20日(金) 議会のリスク管理

合計受講料 25,000円(お一人様・1講座)

お申込者姓名：吉田 勉 様

貴議会名：富山県議会

〒930-0116

住所 富山県富山市追分茶屋49-3

TEL 076(434)3903

FAX 076(482)2078

E-mail

備考 領収書宛名を「富山県議会公明党」さま

【受講料の事前振込みのお願いと振込みに係る注意事項】

①セミナー受講料は7月13日(金)までに次の口座にお振込ください。なお、振込手数料は、各自でご負担願います。

(振込先) 銀行名 みずほ銀行麹町(コウジマチ)支店

口座番号 普通預金 1314699

名義 株式会社地方議会総合研究所(カ)チホウギカイソウゴウ
ケンキュウジョ)

②期日までに受講料のお振込がない場合はお申し込みがキャンセルとなる場合

議会のリスク管理

in 東京・京都

7/20

(金) 10:00~17:00

in 東京

8/7

(火) 10:00~17:00

in 京都



講師 新川達郎

【同志社大学大学院教授】

早稲田大学大学院政治学研究科修士、(財)東京市政調査会研究員、東北学院大学法学部助教授、東北大学大学院情報科学研究科助教授などを経て、現在に至る。専門は地方自治論、行政学、公共政策論。著書に「コミュニティ・デザイン論研究」読本「政策学入門ー私たちの政策を考える」「京都の地域再生と協働の実践」など多数。

1. リスク管理の意義
2. 地域社会におけるリスク管理と地方自治体の役割
3. リスク管理と議会の役割
4. 地域における災害と地方自治体の役割
5. 災害時の行政と議会・議員
6. 予防、救援、復旧における議会と議員の活動の在り方
7. 議会の災害対策の体系とその整備
8. 議会災害対策の基本的な方針の策定
9. 議会業務継続計画(BCP)の策定
10. これからの災害対策における議会の役割

お申込みはホームページからお願いいたします。

議会総研

検索

※ホームページからお申込みいただけない場合は、
下記FAX申込書にご記入の上、事務局宛にお送り下さい。

<http://www.gikaisoken.jp>

FAX 申込書 ➡ 03-6912-2280

参加されるセミナーのチェックボックスに
 をお願いいたします。

フリガナ	ヨシダ ツトム
お名前	吉田 勉
貴議会名	富山県議会
領収書 お宛名	富山県議会 公明党
ご住所	(〒930-0116) 富山市 湯分茶屋 49-3
TEL	(076) 434-3909
FAX	(076) 482-2078
E-mail	@



7月20日(金)10:00~17:00 東京

議会のリスク管理

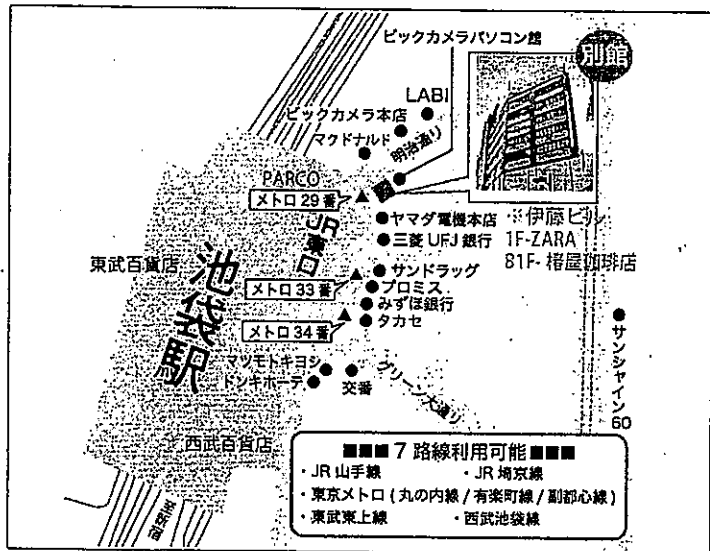


8月7日(土)9:00~17:00 東京

議会のリスク管理

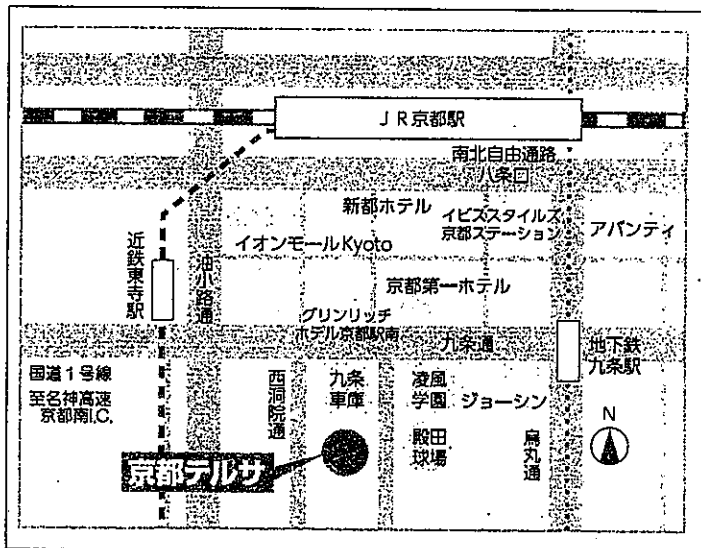
受講料 1日 25,000円(税込)

受講料は受講確認書到着後、事前にお振込をお願いいたします。★キャンセルは7日前までにメール又はFAXにてご連絡下さい。
お申込み後、事務局から受講確認書をメールまたはFAXにてご送付させていただきます。受講確認書をご覧いただき、
事前に口座にお振込をお願いいたします。※ホームページでのお申込みの方がスムーズに対応できます。



■東京会場 アットビジネスセンター池袋駅前別館306号室
JR山手線、埼京線、東武東上線、西武池袋線
地下鉄丸の内線/有楽町線/副都心線
池袋駅東口地下鉄29番出口 徒歩10秒

お問い合わせ・事務局



■京都会場 京都テルサ東館2階「視聴覚研修室」
地下鉄九条駅4番出口より西へ 徒歩約5分
近鉄東寺駅より東へ 徒歩約5分
JR京都駅(八条口西口)より南へ 徒歩約15分

(株)地方議会総合研究所

〒112-0011 東京都文京区千石2-34-6 TEL 03-6912-1930 FAX 03-6912-2280

整理番号		会派・議員名 公明党 吉田 勉
活動名称	研修費	
目的	自治体決算書の徹底解説	
日程	平成30年7月24日(火)～平成30年7月24日(火)	
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	アトビジネスセンター池袋駅前別館806号室	
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	(株)地方議会総合研究所 講師 兼村 高 (明治大学・公共政策大学院 アトビジネス研究科教授)	
<p>行程・活動内容</p> <p>7/24(火) 10:00～17:00</p> <ol style="list-style-type: none"> 予算マネジメントにおける決算書の役割 義務付けられている3つの決算書とその相互関係 ①歳入歳出決算 ②決算統計 ③財務書類 歳入歳出決算書の見方 決算統計の徹底解説～財政状況資料集の読み方 決算統計による財政分析 財務書類の徹底解説～新会計基準における財務書類の読み方 財務書類の活用事例 決算書と事務事業評価 決算書と監査の課題 3つの決算書の連携に向けて <p>※ 倉山県決算特別委員会のために充実して役立てる。</p>		

※日帰りの政務活動を含む。

平成30年6月30日

富山県議会
吉田 勉 様

受講セミナー確認書

(株)地方議会総合研究所
代表取締役 廣瀬 和彦

(株)地方議会総合研究所主催セミナーへのお申込みありがとうございました。
以下の内容で申込みを受け付けました。
内容に誤りがないかをご確認ください。
誤りや申込み内容に変更がありましたら、弊社あてにFAX又はE-mailにて
修正・変更内容のご連絡をしてください。

【申込みセミナー】

東京セミナー 7月24日(火) 自治体決算書の徹底解説

合計受講料 25,000円(お一人様・1講座)

お申込者姓名: 吉田 勉 様

貴議会名: 富山県議会

〒930-0116

住所 富山県富山市追分茶屋49-3

TEL 076(434)3903

FAX 076(482)2078

E-mail

備考 領収書宛名を「富山県議会公明党」さま

【受講料の事前振込みのお願いと振込みに係る注意事項】

①セミナー受講料は7月17日(火)までに次の口座にお振込ください。なお、振込手数料は、各自でご負担願います。

(振込先) 銀行名 みずほ銀行麹町(コウジマチ)支店

口座番号 普通預金 1314699

名義 株式会社地方議会総合研究所(カ)チホウギカイソウゴウ
ケンキュウジョ)

②期日までに受講料のお振込がない場合はお申し込みがキャンセルとなる場合

自治体決算書の徹底解説

平成29年度決算のチェックポイントも含めて

in 東京

1. 予算マネジメントにおける決算書の役割
2. 義務付けられている3つの決算書とその相互関係
(1)歳入歳出決算(2)決算統計(3)財務書類
3. 歳入歳出決算書の見方
4. 決算統計の徹底解説～財政状況資料集の読み方～
5. 決算統計による財政分析
6. 財務書類の徹底解説
～新公会計基準による財務書類の読み方～
7. 財務書類の活用事例
8. 決算書と事務事業評価
9. 決算書と監査の課題
10. 3つの決算書の連携に向けて
(補論)平成31年度国の予算の見通し
～骨太方針2018とともに～

7/24 (火)10:00～17:00

in 東京

講師 兼村 高文

【明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授】



専修大学大学院博士後期課程単位取得退学。
明海大学講師、助教授、教授を経て現職。日本
財政学会理事、日本地方自治研究学会常任理
事などの他、総務省、茨城県、藤沢市、浦安市
等で行政関係の委員を歴任。主な著書に
『グローバル財政論』(共編著、税務経理協会、
2012年)、『公会計講義』(共編著、税務経理協
会、2010年)、『自治体財政はわかり』(学陽
書房、2009年)、『すぐわかる自治体財政』(共
著、イマジン出版、2008年)など。

お申込みはホームページからお願いいたします。

議会総研

検索

※ホームページからお申込みいただけない場合は、
下記FAX申込書にご記入の上、事務局宛にお送り下さい。

<http://www.gikaisoken.jp>

FAX 申込書 ➡ 03-6912-2280

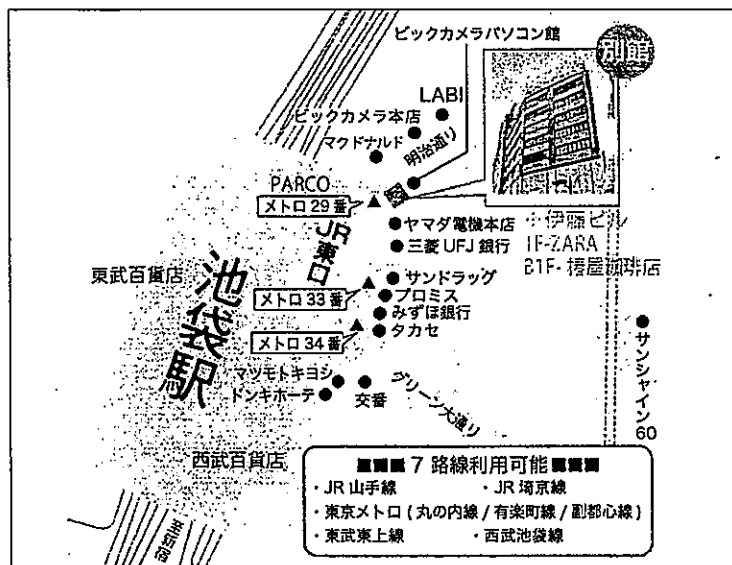
参加されるセミナーのチェックボックスに
 をお願いいたします。

フリガナ	ヨシダ ヌル
お名前	吉田 勉
貴議会名	富山県議会
領収書 お宛名	富山県議会 公明党
ご住所	(〒930-0116) 富山市追分茶屋49-3
TEL	(076) 434-3909
FAX	(076) 482-2078
E-mail	@



7月24日(火)10:00~17:00 東京
自治体決算書の徹底解説~平成29年度決算のチェックポイントも含めて~

受講料は受講確認書到着後、事前にお振込をお願いいたします。★キャンセルは7日前までにメール又はFAXにてご連絡下さい。
お申込み後、事務局から受講確認書をメールまたはFAXにてご送付させていただきます。受講確認書をご覧いただき、
事前に口座にお振込をお願いいたします。※ホームページでのお申込の方がスムーズにご対応できます。



受講料 1日 25,000円(税込)

開催場所 アットビジネスセンター池袋駅前別館

JR山手線、埼京線、東武東上線、西武池袋線
地下鉄丸の内線/有楽町線/副都心線
池袋駅東口地下鉄29番出口 徒歩10秒

会場—アットビジネスセンター池袋駅前別館
306号室

お問い合わせ・事務局

整理番号		会派・議員名	公明党 吉田 勉
活動名称	研修費		
目的	自治体財政の基礎		
日程	平成30年7月26日(木)～平成30年7月26日(木)		
場所	TKP東京駅八重洲川口駅前ビル		
国名・都市名、 施設名、訪問先等			
相手方等	地方議員研究会		
主催者、対応者、 参加者、同行者等	講師 森裕之 (立命館大学政策科学部教授)		
行程・活動内容 7/26 (木) 10:00～12:30 自治体の街の財政状況を確認① ・決算カードを見ながら話す ・決算カードを比較して財政がわかる ・歳入について詳しく解説する 14:00～16:30 自治体の街の財政状況を確認② ・歳出について詳しく解説する ・決算カードを使いながら話す ・財政の知識を政策に活かす ※富山県決算特別委員会委員の更なる充実に役立てる。			

※日帰りの政務活動を含む。

平成30年7月2日

富山県議会公明党
吉田 勉 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 06-7878-6297
(月～金 9時～17時)
FAX 06-7878-6308

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。

お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

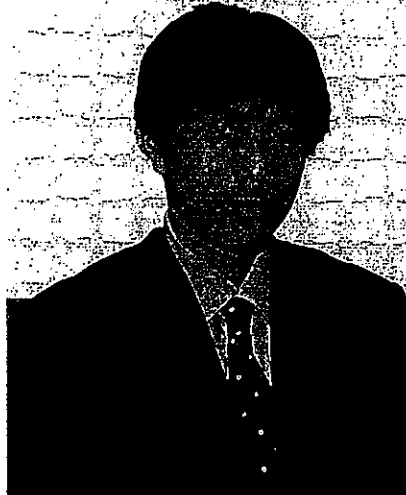
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

- ・受講日 平成30年7月26日10:00～12:30、7月26日14:00～16:30【東京】
- ・受講料 1講座 15,000円 × 2講座 = 30,000円
- ・領収証宛名 富山県議会公明党 様

【 受講料 お振込み口座 】
楽天銀行 第二営業支店
普通 7520919
名義 (社)地方議員研究会



講師ご紹介

もり ひろゆき
森 裕之

立命館大学政策科学部 教授、
博士(政策科学)

略歴 1967年大阪府生まれ。大阪市立大学商学部、同大学院経営学研究科後期博士課程中退後、高知大学助手。その後、高知大学専任講師、大阪教育大学専任講師・助教授をへて、2003年から立命館大学政策科学部助教授。2009年より同教授。財政学とくに地方財政と公共事業を専攻。また、社会的災害(アスベスト問題など)についても公共政策論としての立場から考察。

著作 『公共事業改革論』(有斐閣、2008年)
共著:『検証・地域主権改革と地方財政』(自治体研究社、2010年)、
『地域共創と政策科学』(晃洋書房、2011年)

論文・研究発表 「国土強靱化」の財政と地域政策(2013年) 社会資本の老朽化問題(2012年) 公共事業と一括交付金(2012年) 等

地方議員研究会

どこよりもわかりやすい

自治体 財政の

基 礎

in 東京

7月25日(水)

10:00~12:30

これが自治体財政の すべてだ①

- ・そもそも財政って何?
- ・家計に例えてわかりやすく解説
- ・国と地方の関係をおさえる
- ・地方財政計画と自治体の予算

14:00~16:30

これが自治体財政の すべてだ②

- ・歳入と歳出
- ・地方交付税と臨時財政対策債
- ・財政指標の見方と議論のポイント
- ・まち・ひと・しごと創生総合戦略と財政
- ・予算と地方議員が抑えておく勘所

7月26日(木)

10:00~12:30

あなたの街の 財政状況を確認①

参加自治体それぞれの
決算カードを
配布、解説

- ・決算カードを見られるようになる
- ・決算カードを比較したら財政がわかる
- ・歳入について詳しく解説します

14:00~16:30

あなたの街の 財政状況を確認②

参加自治体それぞれの
決算カードを
配布、解説

- ・歳出について詳しく解説します
- ・決算カードを使えるようになる
- ・財政の知識を政策に活かす

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違いのないようにくれぐれもご注意ください。

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは FAX または メール にて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

7月25日(水)

7月26日(木)

10:00 ~ 12:30 これが自治体財政のすべてだ①

あなたの街の財政状況を確認①

14:00 ~ 16:30 これが自治体財政のすべてだ②

あなたの街の財政状況を確認②

お名前	(フリガナ) ヨシダ ツトム	貴議会名	富山県議会 (2期目)
電話番号	(076) 434-3909	FAX番号	(076) 482-2078
E-mail	@		
領収証宛名	ご本人様名・その他(富山県議会 公明党)		
当日不参加の場合はチェックください	<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等はないことに同意して申込みます		

開催場所

TKP東京駅八重洲
カンファレンスセンター

[4講座同場所] 〒104-8388東京都中央区
京橋1-7-1戸田ビルディング

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ・事務局

地方議員研究会

TEL 06-7878-6297

FAX 06-7878-6308

メール mail@chihogiken.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639



東京駅 八重洲中央口より 徒歩5分

赤い「紳士服コナカ」の看板が目印

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年7月31日

党派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	用途項目	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	人件費
------	------	-------	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-----

(事業内容)

- ※ (株) 地方議会総合研究所 7/20(金) 10:00~17:10
議会のリスク管理
- ※ (株) 地方議会総合研究所 7/24(水) 10:00~17:00
自治体決算書の徹底解説
- ※ 地方議員研究会 7/26(木) 10:00~16:30
自治体財政の基礎

上記事業に要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		北陸新幹線	77,180円
	受講料	80,000円	25,000円 x 2, 30,000円
	食事代	4,500円	7/20, 7/24, 7/26 昼食代 1,500円 x 3
	振込手数料	1,512円	756円 x 2
	(合 計)	163,192円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

(This area is currently blank for receipt attachments.)

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. 220007J

RECEIPT

平成 30 年 7 月 17 日

ご氏名 富山県議会公明党様

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金 額	¥ 77,180-
-----	-----------

ただし 7/20, 24, 26 JR代金にて
(富山-東京)

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込
- 4. クレジット(カード)
- 5. その他()

上記金額正に領収いたしました。



株式会社日本旅行 TIS 富山 営業本部
06810 支店

NIPPON TRAVEL AGENCY



責任者印: [Redacted] 署名: [Redacted]

7-6

平成30年07月17日(火)
No. 25-180238

〒930-0001
富山市明輪町1番230号クララルテ1階

株式会社日本旅行TiS富山支店

TEL: 076-433-1184
FAX: 076-433-5250

支店長:
担当者:
支店長:
担当者:

ご請求書

富山県議会公明党 様

このたびは、当社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通り、ご請求申し上げますのでよろしくお願い申し上げます。

ご請求金額: 77,180円

ご利用日	ご旅行内訳および種別	単価	人員・数量	金額
07/20(金)	富山⇄東京 JR代金(乗車券・特急券)	12,730	2	¥25,460
07/24(火)	富山⇄東京 JR代金(乗車券・特急券)	12,930	2	¥25,860
07/26(木)	富山⇄東京 JR代金(乗車券・特急券)	12,930	2	¥25,860
合 計				¥77,180

※お支払いは、平成30年07月17日(火)までに、お支払い下さい。
※振込手数料は、お客様負担でお願いいたします。

き り と り せ ん

受取証

平成	年	月	日
金額	百万	千	円
¥77,180			
振込先	みずほ銀行十五号支店		
受取人	預金種目	普通	口座番号 3101833
	株式会社 日本旅行		
ご依頼人	25		
上記金額正に受け取りました。 平成 年 月 日			
銀行	収入印紙		
支店			

振込依頼書

頼ご日依	平成	年	月	日	電信扱	手数料		
振込先	みずほ銀行十五号支店				金額	百万	千	円
					¥77,180			
受取人	預金種目	普通預金口座	口座番号	3101833	内訳	現金		
	カブシキカイシャ ニホンリョコウ					当店券		
株式会社 日本旅行				他店券				
〒930-0001 富山市明輪町1番230号クララルテ1階 TEL (076) 433-1184				振替				
ご依頼人	(別付)				出納印または振替印			
	25 (おなまえ)							
(おところ) (電話)								

領収書貼付台紙

重ならないように貼付すること。

領収証

No. _____

富山県議会公明党 様

平成30年7月20日

金額 **¥25,000**

内	
消費税等	
現金	

但 7月20日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



係

領収証

No. _____

富山県議会公明党 様

平成30年7月24日

金額 **¥25,000**

内	
消費税等	
現金	

但 7月24日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



係

7-6

領 収 証

富山県議会公明党 様

30年7月26日

★ **¥30,000**

但 7/26 10:00～「あなたの街の財政状況を確認①」

7/26 14:00～「あなたの街の財政状況を確認②」

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

お振込 0017677 30-07-02

106

003000000000010201000101

13:00 ¥756 ¥30,000

Y0

手数料のうち振込手数料 ¥756
000026

楽天銀行
第二営業支店
普通 7520919
ソヤチホウキカイケンキウカイ 様

トヤマケンキカイ ヨシタツトム 様

電話番号

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

お振込 0017679 30-07-02

106

005000000000010201000101

13:04 ¥756 ¥50,000

Y0

手数料のうち振込手数料 ¥756
000027

みずほ銀行
趣町支店
普通 1314699
カチホウキカイソウコウケンキウケン
ヨ 様

トヤマケンキカイケン ヨシタツトム 様

ム 様

電話番号 076-434-3909

7-6

県外・海外政務活動報告書

平成30年9月18日

整理番号		会派・議員名 公明党 吉田 良九
活動名称	高山県議会 砂防事業促進議員連盟 現地視察	
目的	① 浅川山火山噴火緊急減災対策砂防事業。 ② 砂防勉強会は、国土交通省砂防部から最近の話題提供	
日程	平成30年8月2日(木)～平成30年8月3日(金)	
場所	① 草津白根山(現地視察) ② 勉強会(東京・都道府県会館)	
相手方等	利根川水系砂防事務所；杵淵副所長 " " 浅川山土壌所；清水所長 地味市工務課； 国土交通省砂防部 砂防課長； 環調課長	
主催者、対応者、参加者、同行者等		
行程・活動内容	<p>8/2(木) ① 13:50～14:15 ② 14:15～16:40 ③ 16:15～16:40 浅川山現地視察 ① 片蓋山第二砂防堰堤 ② 浅川山火山博物館 ③ 草津白根山の現地視察</p> <p>8/3(金) 11:15～12:15 砂防勉強会</p>	

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

富山県議会石川防事業促進議員連盟 現地視察

視察先： 草津白根山(現地視察) 及び 勉強会(東京・都道府県会館)

日程： 平成30年8月2日(土)～8月3日(金) 1泊2日

概略行程： 8/2(土) 富山-(新幹線)→軽井沢-(バス)→浅間山・草津白根山
 8/3(金) 宿泊地-(バス)→軽井沢-(新幹線)→東京・都道府県会館

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北陸新幹線	37,590円	往復新幹線代
	貸切バス代	9,600円	
	宿泊費	15,100円	1泊夕食朝食
	《合計》	62,290円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

¥ 6 2 , 2 9 0 -

ただし、平成30年度富山県議会砂防事業促進議員連盟
県外視察（草津白根山等）視察費用として

平成30年8月24日

吉 田 勉 様

富山県議会砂防事業促進議員連盟
会 長 中 川 忠 昭



9-1

富山県議会砂防事業促進議員連盟

草津白根山等視察経費(平成30年8月2日~3日)

参加者	会派	交通費 (往復新幹線代)			交通費 (貸切バス代)		宿泊費 (1泊夕・朝食)		合計	
		発着地	政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額
中川 忠昭	自民	富山	37,590	540	9,600	290	15,100	6,434	62,290	7,264
稗苗 清吉	自民	黒部宇奈月	22,400	540	9,600	290	15,100	6,434	47,100	7,264
山辺 美嗣	自民	新高岡	38,760	540	9,600	290	15,100	6,434	63,460	7,264
宮本 光明	自民	富山	26,640	540	9,600	290	15,100	6,434	51,340	7,264
山本 徹	自民	新高岡	27,280	540	4,800	131			32,080	671
横山 栄	自民	黒部宇奈月	33,790	540	9,600	290	15,100	6,434	58,490	7,264
井上 学	自民	富山	26,640	540	9,600	290	15,100	6,434	51,340	7,264
山崎 宗良	自民	富山	37,590	540	9,600	290	15,100	6,434	62,290	7,264
川島 国	自民	新高岡	38,760	540	9,600	290	15,100	6,434	63,460	7,264
小計			289,450	4,860	81,600	2,451	120,800	51,472	491,850	58,783
			294,310		84,051		172,272		550,633	
吉田 勉	公明	富山	37,590	540	9,600	290	15,100	6,434	62,290	7,264
島村 進	社民	新高岡	38,760	540	9,600	290	15,100	6,434	63,460	7,264
小計			76,350	1,080	19,200	580	30,200	12,868	125,750	14,528
			77,430		19,780		43,068		140,278	
合計			365,800	5,940	100,800	3,031	151,000	64,340	617,600	73,311
			371,740		103,831		215,340		690,911	

請求書

2018年8月17日

P. 1

〒

新富観光サービス株式会社



富山県議会砂防事業促進協議会 様

本社 〒939-8195 富山市上野322 電話(076)428-5544
 Δセンター 〒939-8195 富山市上野322 電話(076)429-8448
 アピア店 〒930-0010 富山市稲荷元町2-11-1 電話(076)445-3223
 魚津店 〒937-0046 魚津市上村木1-1-10 電話(0765)24-7110
 オセルビル2階

法人番号	3046670
代表者氏名	●●●●●●●●

毎度ありがとうございます。
 下記の通りご請求申し上げます。

請求書発行日	利用額	入金日
2018/08/02 2018/08/03	690,911	

今回ご請求額
690,911

商品名	数量	単価	金額
貸切バス代	1	100,800	100,800
積込物	1	3,031	3,031
JR券/新高岡→軽井沢→東京→新高岡	3	38,760	116,280
"/富山→軽井沢→東京→富山	3	37,590	112,770
"/黒部宇奈月→軽井沢→東京→黒部宇奈月	1	33,790	33,790
"/新高岡⇄軽井沢	1	27,280	27,280
"/富山⇄軽井沢	2	26,640	53,280
"/黒部宇奈月⇄軽井沢	1	22,400	22,400
JR取扱手数料	11	540	5,940
宿泊代(1泊夕・朝食)	10	21,534	215,340

ご利用合計額	690,911
--------	---------

取引銀行 北陸銀行越前町支店 (普)1104610
 富山第一銀行富山南センター支店 (当)014442
 富山信用金庫大泉支店 (当)002586
 三井住友銀行 富山支店 (普)0458570

※お支払いは 月 日までをお願い申し上げます。
 尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

口座名 新富観光サービス株式会社

新幹線特急券・グリーン券



東京 → 富山

8月 3日 (13:24発) (15:57着) C34
はくたか565号 11号車 4番B席
¥10,880. 内訳: 特5,730・グ3,090・西グ2,060

30.-7.25富山駅F15 (4-タ) 50131-27

乗車券 (ゆき) (幹)



富山 → 区東京都区内

経由: 富山・新幹線
8月 2日から 8月 7日まで有効 ¥***
券面表示の都区内各駅下車前途無効

30.-7.25 富山駅F15発行
50131-31 (4-タ) C45

乗車券 (かえり) (幹)



区東京都区内 → 富山

経由: 新幹線・富山
8月 2日から 8月 7日まで有効 ¥12,960
券面表示の都区内各駅下車前途無効

30.-7.25 富山駅F15発行
50131-33 (4-タ) C45

新幹線特急券・グリーン券



富山 → 軽井沢

8月 2日 11:19発 12:22着 [長野 乗換] 12:27発 12:58着
はくたか560号 C42 あさま 616号 C51
G11号車 5番B席 | G11号車 9番B席

¥8,890
内訳: 特4,770・グ2,060・西グ2,060
30.-7.25富山駅F15 (4-タ) 50131-03

新幹線特急券・グリーン券



軽井沢 → 東京

8月 3日 (9:30発) (10:36着) C03
はくたか554号 11号車 12番A席
¥4,860 内訳: 特2,800・グ2,060

30.-7.25富山駅F15 (4-タ) 50131-18

快適な列車

サンダーバード

北国新幹線N700系

吉田 勉 様 ¥

JR西日本金沢支社

平成 30 年度 富山県議会砂防事業促進議員連盟 現地視察

日 程：平成 30 年 8 月 2 日(木)～8 月 3 日(金) 1泊2日

視察先等：草津白根山(現地視察) 及び 勉強会(東京・都道府県会館)

概略行程：8/2(木) 富山-(新幹線)→ 軽井沢-(バス)→ 浅間山・草津白根山【現地視察】
-(バス)→ 宿泊地 (草津温泉)

8/3(金) 宿泊地 -(バス)→ 軽井沢 -(新幹線)→ 東京・都道府県会館【砂防勉強会】

視察内容 1) 浅間山火山噴火緊急減災対策砂防事業及び今年 1 月の草津白根山*の噴火対応
(説明者:国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所)

※草津白根山は立入禁止のため、遠景での現地視察または屋内での説明を予定。

2) 砂防勉強会は、国土交通省砂防部から最近の話題提供と意見交換
会場は、都道府県会館404会議室

視察行程

8/2(木)11:19 富山発 はくたか 560 号 (11:10 新高岡発、11:32 黒部宇奈月発)

12:24 長野着 <乗り換え> → 12:27 長野発 あさま 616 号

12:59 軽井沢着 <バス移動> → 13:45 浅間山【現地視察 1:30】

※浅間山の現地視察箇所

- ・①片蓋川第二砂防堰堤
- ・②浅間山火山博物館

<http://www.asamaen.tsumagoi.gunma.jp/kazan.html>

15:15 バス移動 → 16:15 草津白根山【現地視察 0:30】

※草津白根山の現地視察箇所

- ・③山麓駅(白根火山ロープウェイの山麓駅付近)

16:45 バス移動 → 16:55 草津温泉【宿泊】

ホテル櫻井

群馬県吾妻郡草津町 465-4

0279-88-1111

8/3(金)8:00 宿泊地 発 <バス移動> → 9:10 軽井沢駅着

9:30 軽井沢駅 発 はくたか 554 号 10:36 東京駅 着

11:15 都道府県会館【砂防勉強会】

(国土交通省砂防部 林事業調整官 30 分、意見交換 30 分)

11:45 昼食(意見交換と併せて)

12:15 終了(解散)

13:24 東京駅発 はくたか 565 号

(15:45 黒部宇奈月温泉着 15:57 富山駅着 16:07 新高岡着)

草津白根山等 砂防議連現地視察(8/2~3) 出席者名簿

議連役員	氏名	出欠	8/2宿泊			備考
			部屋番号	8/3勉強会		
会長	中川 忠昭	○	○	703	○	
副会長	稗苗 清吉	○	○		—	8/3軽井沢駅着後、帰富
理事	山辺 美嗣	○	○		○	
	宮本 光明	○	○		—	8/3軽井沢駅着後、帰富
事務局長	山本 徹	○	—		—	8/2夕刻草津温泉着後、帰富
会員	横山 栄	○	○	701	○	
	吉田 勉	○	○		○	
	井上 学	○	○		—	8/3軽井沢駅着後、帰富
	山崎 宗良	○	○	702	○	
	川島 国	○	○		○	
	島村 進	○	○		○	

11 10 7

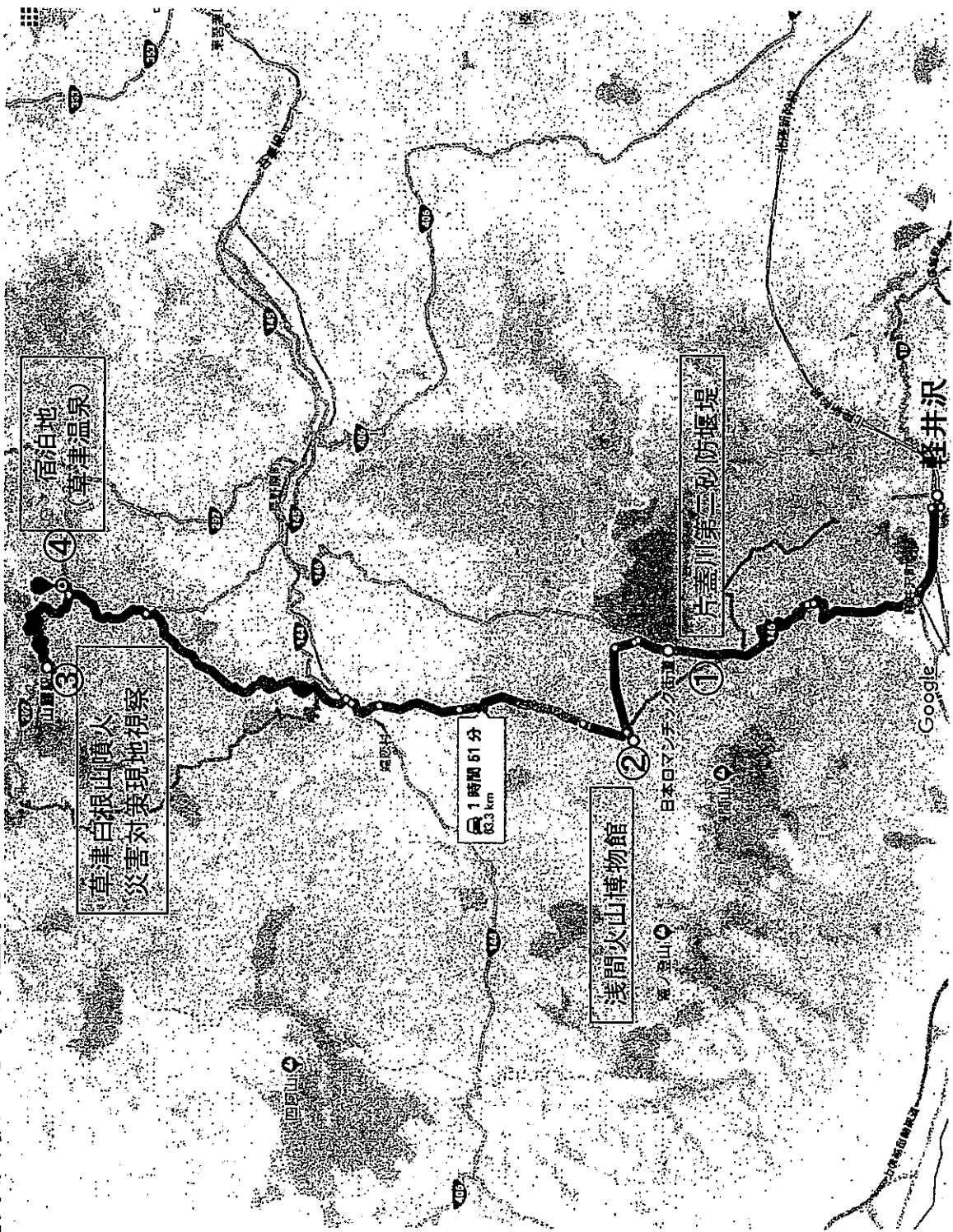
随行者

総合政策局 参事 防災・危機管理課長	山崎 孝志	○	○	704	—	
土木部 砂防課長	森田 耕司	○	○		○	
主 幹	森田 仁	○	○		○	
主 任	高木 一典	○	○		○	
首都圏本部 主幹	石井 雅	—	—		○	

4 4 4

参加者計 15 14 11

軽井沢から草津温泉までのルート ※視察箇所①から③の詳細は以下の場所



館内平面図

ご宿泊日	年	月	日 (曜日)	
御芳名				様
ご人数	名様(内訳: 男性	名様/女性	名様/小人	名様/幼児 名様)
備考	_____ _____ _____			



草津温泉

草津白根観光

ホテル

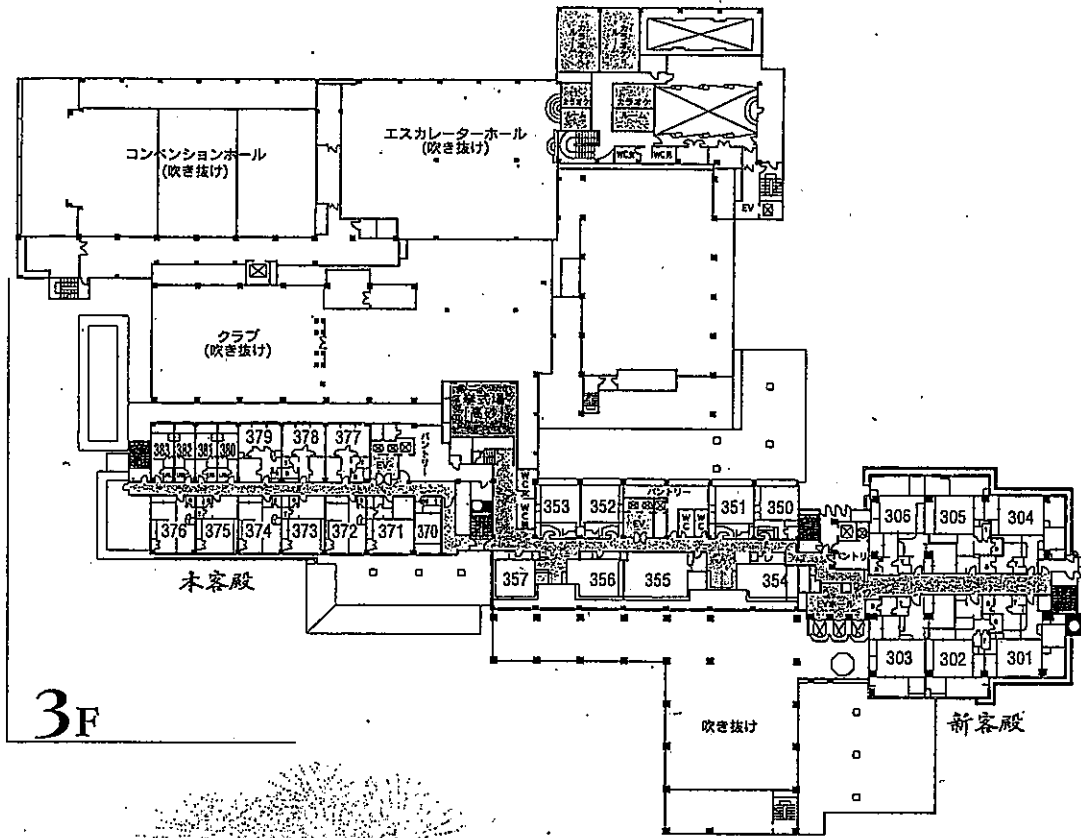
櫻井

〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町465-4
TEL 0279-88-3211(代)・1111(予約直通)
FAX 0279-88-2153
<http://hotel-sakurai.co.jp>

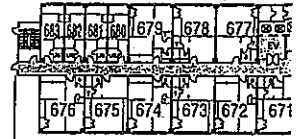


草津温泉
草津白根観光
ホテル

櫻井 全館平面図

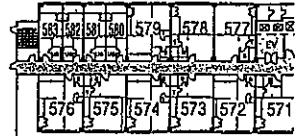


3F



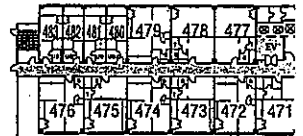
本客殿

6F



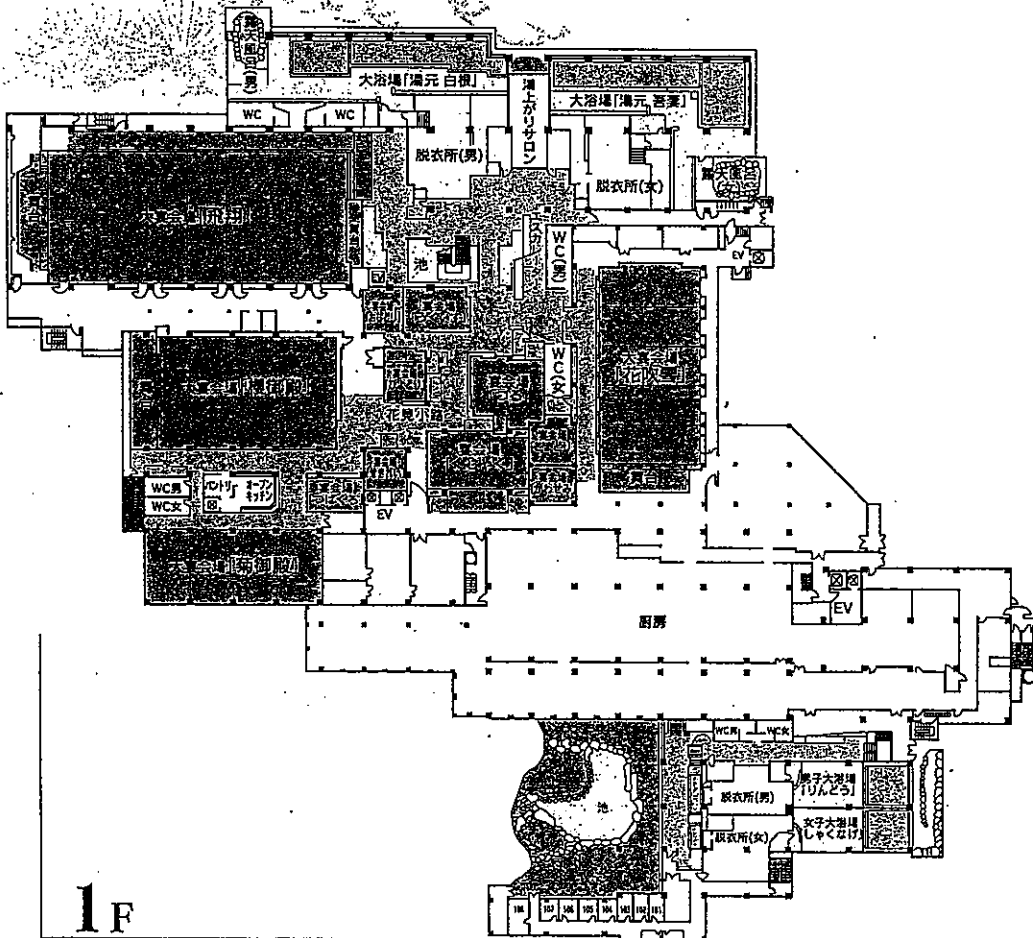
本客殿

5F

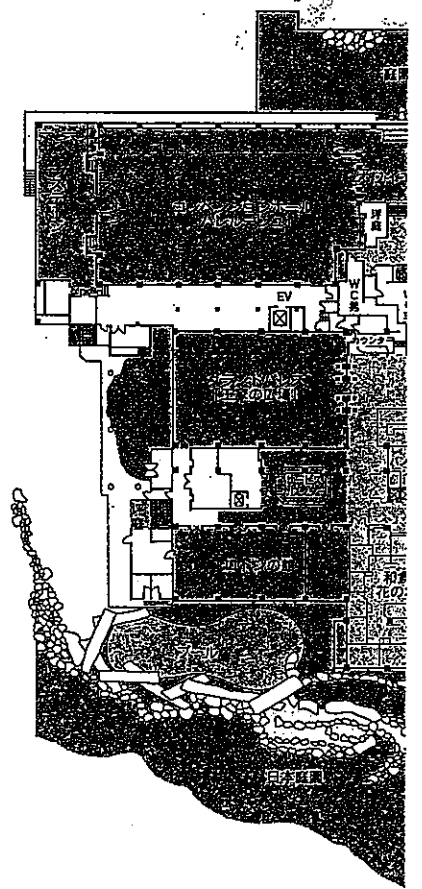


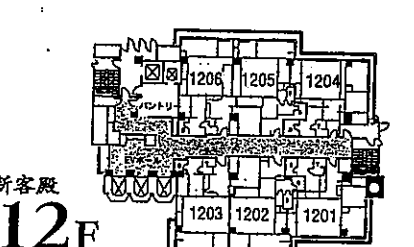
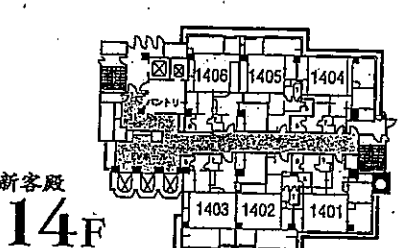
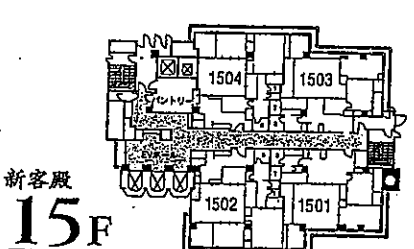
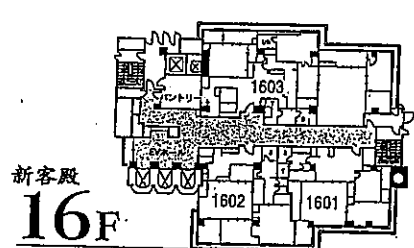
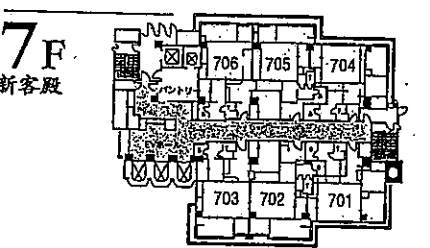
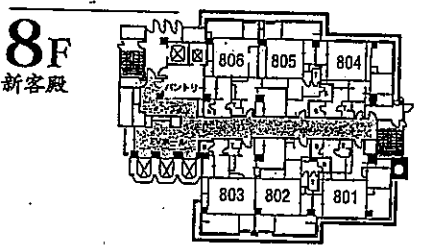
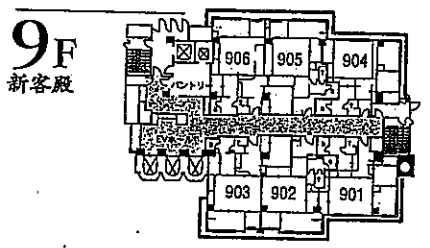
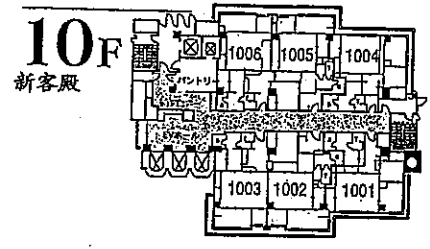
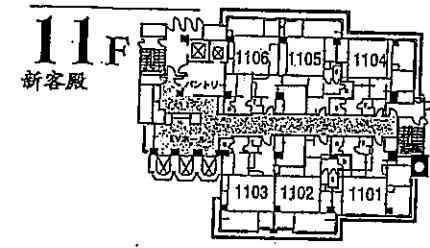
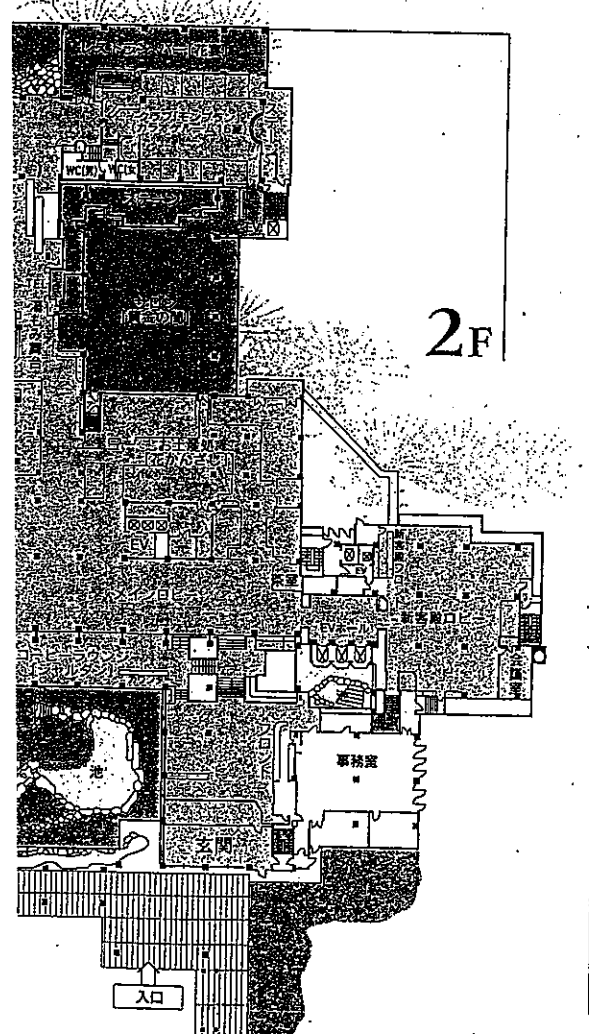
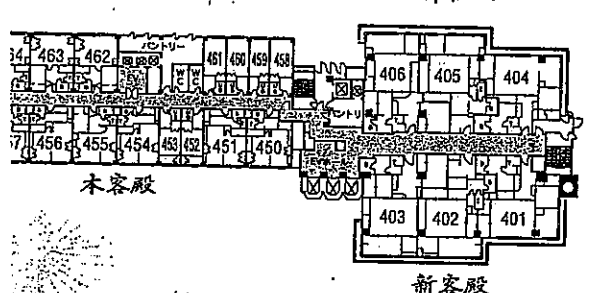
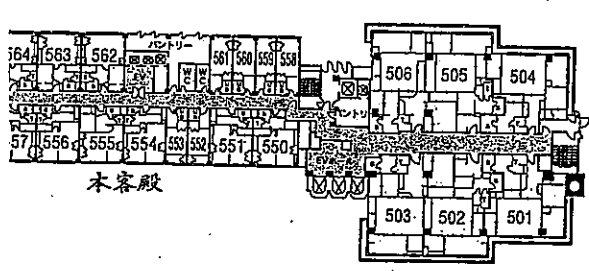
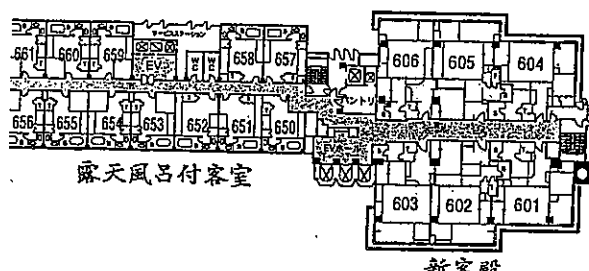
本客殿

4F



1F





お客様へのお願い

- 火災予防には万全を期しておりますが、念の為、非常口及び避難階路を必ずご確認ください。
 - お部屋割表の団体名に誤りはありませんでしょうか、お確かめ下さい。
 - その他、宿泊に関する契約事項は宿泊約款に準じます。
 - 赤枠で囲まれたお部屋が、お客様のお部屋でございます。
 - コンパニオン、娯楽用具等のご予約は、当日ですとお引き受けかねる場合がございます。あらかじめご予約下さいませようお願いいたします。
- 〈ご予約人員変更の場合〉
- 減員や取り消しがあつた時には、できるだけ早目に当館に連絡して下さい。
- 〈宿泊地に近づいたら〉
- 受け入れ準備態勢の万全を期するため、到着時間と各部屋の人員をご連絡いただければ幸いです。 ☎0279-88-3211
 - ご予約の取消しにつきましては、旅行業界三団体の規定する宿泊約款に準じて取消料金を申し受けます。
 - 特に人員の減員になった場合は
 - ①お部屋の返室を申し受けます。
 - ②お部屋の返室がない場合はルームチャージを申し受けます。
 - 当日16時までには連絡なく減員の場合は、宿泊代の半額を申し受けます。

※予約の全部を取消された場合の取消料

契約申込人員	契約解除の通知を受けた日	不 泊 日	前 日	2 日 前	3 日 前	5 日 前	6 日 前	7 日 前	8 日 前	14 日 前	15 日 前	20 日 前	30 日 前
14名まで	100%	100%	50%	30%	30%								
15名～30名まで	100%	100%	50%	30%	30%								
31名～100名まで	100%	100%	80%	50%	30%	30%	20%	20%	10%	10%			
101名まで	100%	100%	80%	50%	30%	30%	30%	30%	15%	15%	10%	10%	10%

(注) %は予約宿泊料に対する取消料です



安心してお泊まりになれます

● お部屋割のごあんない ●

	タイプ			合計 人数	最大収容 人数
670	10畳			名 5	5
671	15畳	4.5畳		名 8	8
672	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
673	15畳	4.5畳		名 8	8
674	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
675	15畳	4.5畳		名 8	8
676	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
677	15畳	4.5畳		名 8	8
678	15畳	4.5畳		名 8	8
679	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
680	7.5畳和室ツイン			名 3	3
681	7.5畳和室ツイン			名 3	3
682	7.5畳和室ツイン			名 3	3
683	7.5畳和室ツイン			名 3	3
550	10.5畳	7.5畳		名 8	8
551	10.5畳	7.5畳		名 8	8
552	7.5畳			名 3	3
553	7.5畳			名 3	3
554	10.5畳	7.5畳		名 8	8
555	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
556	10.5畳	7.5畳		名 8	8
557	10.5畳	7.5畳		名 8	8
558	7.5畳和室ツイン			名 3	3
559	7.5畳和室ツイン			名 3	3
560	7.5畳和室ツイン			名 3	3
561	7.5畳和室ツイン			名 3	3
562	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
563	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
564	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
570	10畳			名 5	5
571	15畳	4.5畳		名 8	8
572	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
573	15畳	4.5畳		名 8	8
574	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
575	15畳	4.5畳		名 8	8
576	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
577	15畳	4.5畳		名 8	8
578	15畳	4.5畳		名 8	8
579	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
580	7.5畳和室ツイン			名 3	3
581	7.5畳和室ツイン			名 3	3
582	7.5畳和室ツイン			名 3	3
583	7.5畳和室ツイン			名 3	3
450	10.5畳	7.5畳		名 8	8
451	10.5畳	7.5畳		名 8	8
452	7.5畳			名 3	3
453	7.5畳			名 3	3
454	10.5畳	7.5畳		名 8	8
455	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
456	10.5畳	7.5畳		名 8	8
457	10.5畳	7.5畳		名 8	8
458	7.5畳			名 3	3
459	7.5畳			名 3	3
460	7.5畳			名 3	3
461	7.5畳			名 3	3
462	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
463	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
464	7.5畳	7.5畳	4.5畳	名 8	8
470	10畳			名 5	5
471	15畳	4.5畳		名 8	8
472	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
473	15畳	4.5畳		名 8	8
474	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
475	15畳	4.5畳		名 8	8
476	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
477	15畳	4.5畳		名 8	8
478	15畳	4.5畳		名 8	8
479	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
480	7.5畳和室ツイン			名 3	3
481	7.5畳和室ツイン			名 3	3
482	7.5畳和室ツイン			名 3	3
483	7.5畳和室ツイン			名 3	3
350	18畳			名 8	8
351	18畳			名 8	8
352	18畳			名 8	8
353	18畳			名 8	8
370	10畳			名 5	5
371	15畳	4.5畳		名 8	8
372	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
373	15畳	4.5畳		名 8	8
374	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
375	15畳	4.5畳		名 8	8
376	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
379	6畳	7.5畳	6畳	名 8	8
380	7.5畳和室ツイン			名 3	3
381	7.5畳和室ツイン			名 3	3
382	7.5畳和室ツイン			名 3	3
383	7.5畳和室ツイン			名 3	3

タイプ				合計 人数	最大収容 人数
1801	15畳		(広縁付 貴賓室)	名 10	10
1802	15畳		(")	名 10	10
1803	18畳+8畳+ツインベッドルーム+茶室(国宝写し)等・貴賓室			名 12	12
1501	15畳	8畳	(広縁付 貴賓室)	名 10	10
1502	15畳	10畳	(")	名 10	10
1503	15畳	8畳	(")	名 10	10
1504	15畳	10畳	(")	名 10	10
1401	16畳	4.5畳	(広縁付 特別室)	名 8	8
1402	16畳		(")	名 8	8
1403	16畳	6畳	(")	名 8	8
1404	16畳	4.5畳	(")	名 8	8
1405	16畳		(")	名 8	8
1406	16畳	6畳	(")	名 8	8
1201	16畳	4.5畳	(")	名 8	8
1202	16畳		(")	名 8	8
1203	16畳	6畳	(")	名 8	8
1204	16畳	4.5畳	(")	名 8	8
1205	16畳		(")	名 8	8
1206	16畳	6畳	(")	名 8	8
1101	16畳	4.5畳	(")	名 8	8
1102	16畳		(")	名 8	8
1103	16畳	6畳	(")	名 8	8
1104	16畳	4.5畳	(")	名 8	8
1105	16畳		(")	名 8	8
1106	16畳	6畳	(")	名 8	8
1001	16畳	10畳		名 10	10
1002	16畳	8畳		名 10	10
1003	16畳	8畳	6畳	名 10	10
1004	16畳	10畳		名 10	10
1005	16畳	8畳		名 10	10
1006	16畳	8畳	6畳	名 10	10
901	16畳	10畳		名 10	10
902	16畳	8畳		名 10	10
903	16畳	8畳	6畳	名 10	10
904	16畳	10畳		名 10	10
905	16畳	8畳		名 10	10
906	16畳	8畳	6畳	名 10	10
801	16畳	10畳		名 10	10
802	16畳	8畳		名 10	10
803	16畳	8畳	6畳	名 10	10
804	16畳	10畳		名 10	10
805	16畳	8畳		名 10	10
806	16畳	8畳	6畳	名 10	10
701	16畳	10畳		名 10	10
702	16畳	8畳		名 10	10
703	16畳	8畳	6畳	名 10	10
704	16畳	10畳		名 10	10
705	16畳	8畳		名 10	10
706	16畳	8畳	6畳	名 10	10
601	16畳	10畳		名 10	10
602	16畳	8畳		名 10	10
603	16畳	8畳	6畳	名 10	10
604	16畳	10畳		名 10	10
605	16畳	8畳		名 10	10
606	16畳	8畳	6畳	名 10	10
501	16畳	10畳		名 10	10
502	16畳	8畳		名 10	10
503	16畳	8畳	6畳	名 10	10
504	16畳	10畳		名 10	10
505	16畳	8畳		名 10	10
506	16畳	8畳	6畳	名 10	10
401	16畳	10畳		名 10	10
402	16畳	8畳		名 10	10
403	16畳	8畳	6畳	名 10	10
404	16畳	10畳		名 10	10
405	16畳	8畳		名 10	10
406	16畳	8畳	6畳	名 10	10
301	16畳	10畳		名 10	10
302	16畳	8畳		名 10	10
303	16畳	8畳	6畳	名 10	10
304	16畳	10畳		名 10	10
305	16畳	8畳		名 10	10
306	16畳	8畳	6畳	名 10	10
650	12.5畳			名 5	5
651	12.5畳			名 5	5
652	12.5畳			名 5	5
653	10畳+6畳			名 6	6
654	10畳+6畳			名 6	6
655	10畳+6畳			名 6	6
656	10畳+6畳			名 6	6
657	12.5畳			名 5	5
658	12.5畳			名 5	5
659	10畳+6畳			名 6	6
660	10畳+6畳			名 6	6
661	10畳+6畳			名 6	6
354	18畳			名	
355	30畳			名	
356	18畳			名	
357	18畳			名	

○浅間山現地視察（片蓋川砂防堰堤） 8月2日（木）13:50～14:15

利根川水系砂防事務所：杵淵副所長、榎沢調整官、篠原専門官

利根川水系砂防事務所浅間山出張所：清水所長

- ・現地視察箇所である片蓋川砂防堰堤は平成29年5月21日に着工式を開催
- ・視察を行った第二砂防堰堤（堤長344m、堤高14.5m）では、左岸袖部が完成し、本堤中央部及び右岸袖部の施工を実施中
- ・左岸袖部については、現地発生土を用いてINSEM工法により施工。国立公園内であることから堰堤の表面は自然の植生となるよう、人為的な植生処理は行っていない
- ・本堤中央部及び右岸袖部は通常どおりコンクリートで施工する予定
- ・その他、暫定的に7号捕捉工等を施工している（県の堰堤にコンクリートブロック及び大型土のうで施工）

○浅間山火山博物館 8月2日（木）14:20～15:20

地域おこし協力隊：■■■■氏

- ・浅間山の火山被災履歴等について、展示物を解説頂きながら視察を実施
- ・平成5年に開館

○草津白根山現地視察 8月2日（木）16:15～16:40

- ・平成30年1月23日に本白根山で噴火が発生
- ・現在は噴火警戒レベル2（火口から1km以内立ち入り禁止）で規制中。県道は山麓駅から奥へは通行規制がされている
- ・空中写真から降灰範囲を調査し、多くの火山灰が堆積していることが確認されているため、流末に水位計、濁度計及びカメラを設置して火山灰の移動状況をモニタリング中
- ・白根火山ロープウェイは今回の噴火に伴い、再開することなく廃止としている

○砂防勉強会 8月3日（金）11:15～12:15

<11:15～11:45…国土交通省 水管理・国土保全局

砂防部 砂防計画課 土砂災害防止技術調整官 林調整官からの説明>

- ・平成30年7月豪雨では死者200名を越える被害を生じており、平成最大となっている。そのうち土砂災害に関するものは119名
- ・近10年の平均土砂災害発生件数は1,106件/年。最大は1,514件/年であるが、今回だけで1,518件/年と、かなり多い
- ・この豪雨の特徴は、広範囲かつ長時間の降雨であり、広域的な災害となった点がある
- ・その他、交通ネットワークに被害が生じたことから、物流等への影響も大きくなった
- ・最も降雨があった箇所は高知県馬路村の1,852.5mm（当該村についてはそれほど大きな被害なし）

- ・豪雨被害を受けて、7/16 に大臣指示があり、避難等に関する課題について検証を進めることとしている。広島県知事が直接言っても避難行動につながらなかったという意見もあり、避難に関する情報提供が避難行動につながらなかったということが問題視されている
- ・大臣指示を受けて、7/27 に検討委員会を設置したところであり、10月に中間報告、年度末に取りまとめる方向で進めている
- ・今回の豪雨による特徴的な被災事例として、P9のスライドではカーブミラーが立っていることから、土石流がだらだらと流れる現象が発生したのではと想定されている。その他、P13では既設の石積み砂防堰堤が壊れてしまったもの、P15では降雨後の晴天時に土石流が出たものがある

<11:45～12:15…意見交換会>

山辺議員) 居住可能な場所が少ない広島では谷地形の危険なところでも住まざるを得ない状況があり、今回の災害を見て愕然とした。

調整官) 広島では原爆もあって、中心部に居住させないまちづくり(都市計画)が進められ、山側に住宅が拡大していった。開発を規制するということもあるかもしれないが、居住の自由もあるので簡単ではない。

川島議員) 逃げればよいのか、周知はどうすればよいのかなど、国として推奨する方法はあるのか？

中川議員) 避難指示等があっても住民は逃げないという状況がある。テレビなどマスコミの対応にも問題があると思われる。

調整官) 今は情報が多すぎてあふれている時代である。テレビがどのような情報を流していたのかということまでは整理が進んでいない。その他、正常性のバイアスなどもあったと言われており、避難指示が出ていても大丈夫と判断している住民がいる。一方で、逃げた人は区長さんが熱意を持って直接伝えていたというような意見もある。

山崎議員) レッドゾーンに住まわせないなど、私権に制限はかけられないのか？

調整官) 現在は土砂災害防止法に基づくレッドゾーンとイエローゾーンにて統制とまで言えないが、一定の制限を設けている。

横山議員) 避難指示といっても、行政が避難をお勧めしている程度の感じである。命令という言い方の方がよいのでは？

山辺議員) 命令にしても、逃げない人は逃げないから難しい。

土砂災害を防止する際に、地下水を下げるのと堰堤をつくるのはどちらが効率的なのか？

調整官) 広範囲で土砂を止めるのであれば、コンクリート製の堰堤の方が効率的であると考えられる。

山辺議員) ハザードマップが注意喚起をしているのに、危ないところへ家を作っちゃう人

がいる。規制が必要

川島議員) ダムが決壊したラオスの事件があったが、国によってダム技術は違うのか？

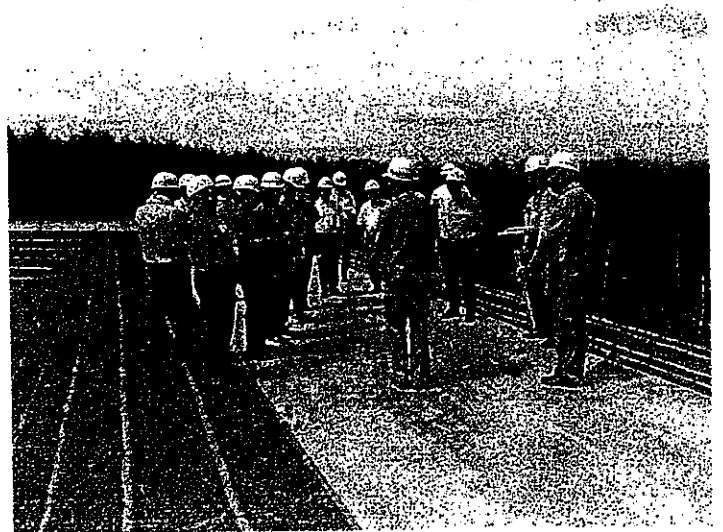
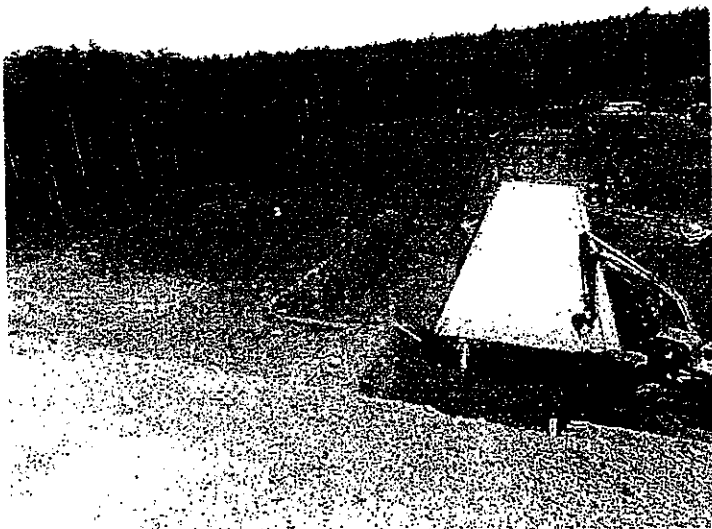
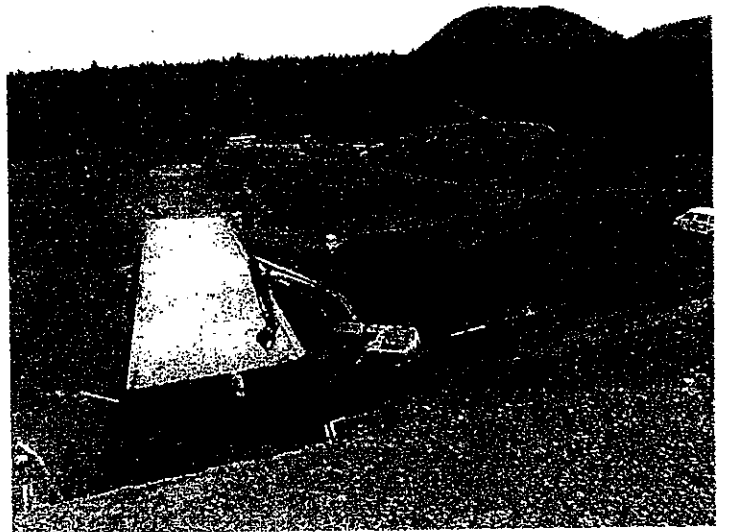
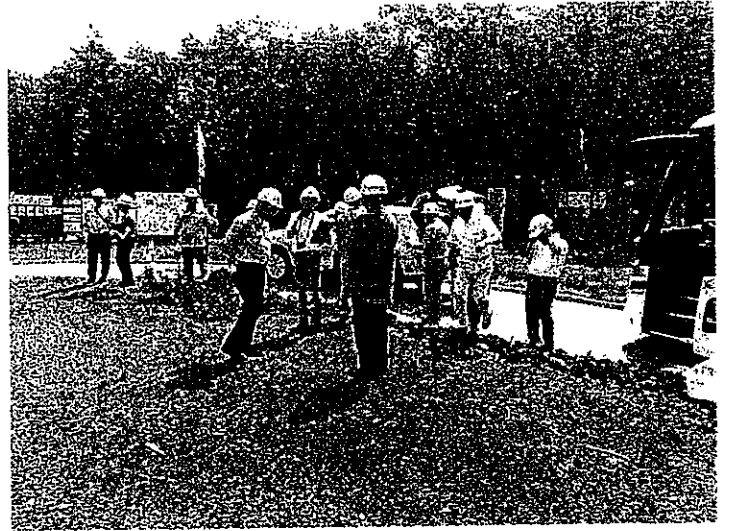
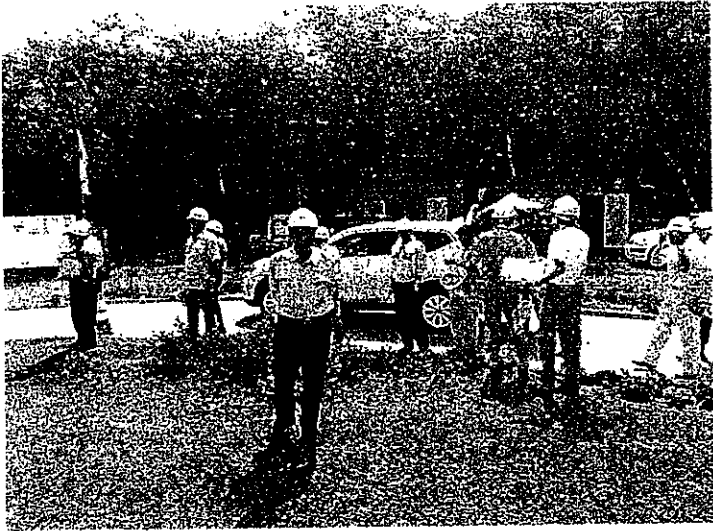
調整官) 国によって異なると思われるが、日本が一番しっかりとした技術を持っている。

中川議員) 民間企業の技術力もある。日本では良いものを作ろうという意識がある

横山議員) 今回の豪雨では想定の6倍の降雨があったと聞いている。こういう場合はどうすればよいのか

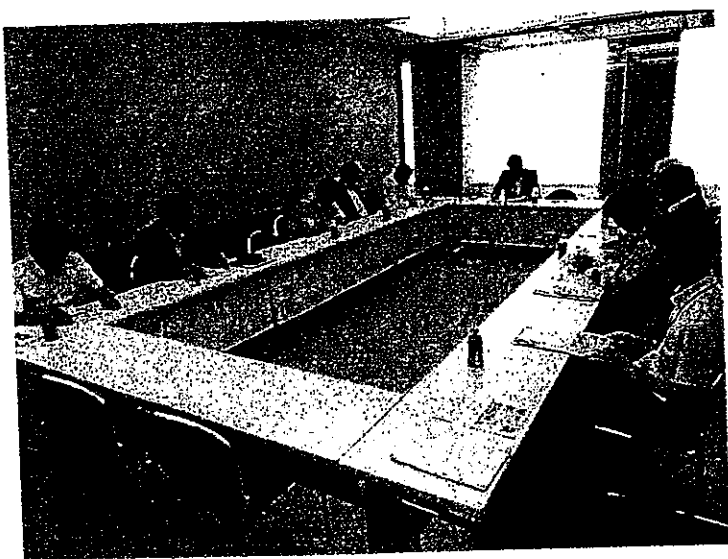
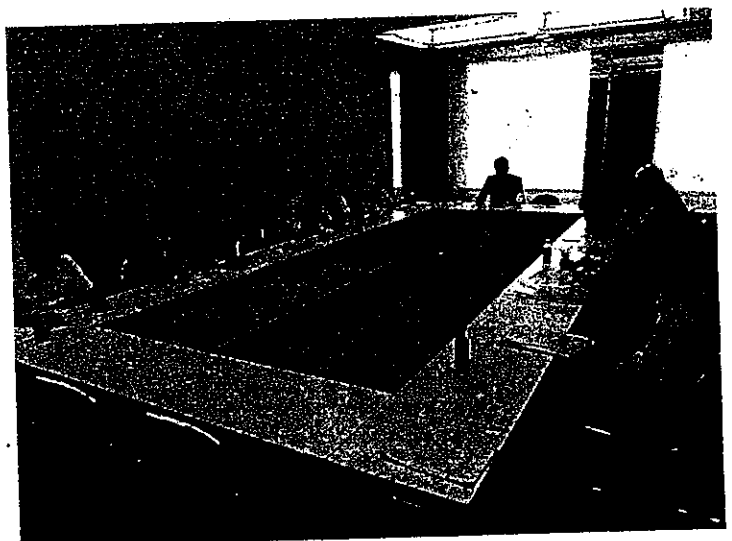
調整官) 施設の効果は限定的である。ダム規則のただし書き操作のことを知らない人も多い。これらのことを住民に説明し、知ってもらい、避難することが重要

以上









整理番号		会派・議員名	公明党 吉田 勉
活動名称	要望活動		
目的	国土交通省 要望		
日程	平成30年9月6日(木) ~ 平成 年 月 日()		
場所 <small>【国名・都市名、施設名、訪問先等】</small>	東京都千代田区霞が関 2-1-3		
相手方等 <small>【主催者、対応者、参加者、同行者等】</small>	国土交通大臣 石井啓一 国土交通省 鉄道局長 蒲生篤実 国土交通省 道路局長 池田豊人		
行程・活動内容			
<p>9/6(木) 13:30 国土交通省 道路局長 池田豊人 } 要望書 渡す。</p> <p>13:45 " 鉄道局長 蒲生篤実</p> <p>14:10 国土交通大臣 石井啓一</p> <p>※ 要望書、 あいの風とやま鉄道線と一般県道小竹諏訪新川原線 が交差する馬面踏切の段差と幅員の整備にたいして 要望。</p>			

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

要請陳状等活動費

※ 国土交通省への要請 (9/6(木) 13:30~)

13:30 道路局長 中央合同庁舎3号館1F 道路局長室

13:45 金大道路施設課
青山総括、小山課長補佐 中央合同庁舎3号館6F 金大道路施設課
審議官室

14:10 石井大臣 4F 大臣室

経費の内容	金額 (円)	備考
北陸新幹線	25060円	富山駅~東京 往復
夕飯代	1580円	東京駅~国土交通省
富山駅馬車料金	1100円	
食事代	2500円 1500円	9/6 昼食 1500円 2500円
	29240円	
(合 計)	31500円	

上記事業に要した経費

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ご請求書

平成30年09月03日(月)
No. 25-180331

〒930-0001

富山市明輪町1番230号クラレ1階

株式会社日本旅行TIS富山支店

TEL: 076-433-1184

FAX: 076-433-5250

支店長: XXXXXXXXXX

担当者: XXXXXXXXXX

富山県議会公明党 吉田 勉 様

このたびは、当社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通り、ご請求申し上げますのでよろしくお願い申し上げます。

ご請求金額: 25,060円

ご利用日	ご旅行内訳および種別	単価	人員・数量	金額
09/06(木)	JR券代(富山—東京往復)	25,060	1	¥25,060
合 計				¥25,060

※お支払いは、平成30年09月03日(月)までに、お支払い下さい。
※振込手数料は、お客様負担でお願いいたします。

き り と り せ ん

受取証

振込依頼書

平成 年 月 日	金額	
	¥25,060	円
振込先	みずほ銀行十五号支店	
受取人	預金種目	普通口座
	3101833	
	株式会社 日本旅行	
ご依頼人	25	
上記金額正に受け取りました。		
平成 年 月 日		
銀行	収入印紙	
支店		

平成 年 月 日	電信送 手数料	金額
		¥25,060 円
振込先	みずほ銀行十五号支店	
預金種目	普通預金口座	口座番号
		3101833
	カブシキカイシャ ニホンリョコウ	
	株式会社 日本旅行	
	〒930-0001 富山市明輪町1番230号クラレ1階	
	TEL (076) 433-1184	
ご依頼人	(フリガ)	現金
	(おなまえ)	
	25	振替
	(おところ) (電話)	

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. 220334 J

RECEIPT

平成 30年 9月 7日

ご氏名 富山県議会 公明党様

吉田 勉様

※(注意) 本紙に支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額 ￥25,060-

ただし9/6~富山-東京
昼後JR代金として

上記金額正に領収いたしました。

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込
- 4. クレジット(カード)
- (※)
- 5. その他()

50,000円以上

収入印紙

株式会社 日本旅行

NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.

TIS 富山 営業本部
06810 支店

責任者印

抜者名

@Park富山駅前

領 収 証

精算機 #01	A 精算No.000170
発券機 #01	発券No.028562
入庫時刻	2018年 9月 6日(木) 07:45
出庫時刻	2018年 9月 6日(木) 19:46
駐車時間	12:01
駐車料金	A料金 1,100円
=====	
合計	1,100円
現金領収額	1,100円
お預り	1,100円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.2662

日付 '18年 09月 06日

車番 0607 000

基本運賃 ￥1580円

運賃料金計 ￥1580円

合計 ￥1580円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車ありがとうございます。



ダントツに安い!!成田&羽田定額

貸切・無線のご用命は...

TEL 03-5673-6200

国土交通大臣

石井啓一様

？

あいの風とやま鉄道線と一般県道
小竹諏訪川原線が交差する馬面踏
切の段差と拡幅の整備に関する

要 望 書

公明党富山県本部代表・県議会議員
吉 田 勉
富山市公明党市議団

馬面踏切は、富山県富山市呉羽町呉羽苑に位置し、あいの風とやま鉄道線と一般県道小竹諏訪川原線が交差する踏切です。

当該踏切においては、線路がカーブを描いていることから上下線で段差が生じており、車高の低い車が通過する際に騒音や振動が生じているほか、前後の道路に比べて幅員が5.4メートルと狭く、車のすれ違いが難しいことが課題となっています。そのため、車の自損事故は度々起きています。

また、当該踏切は長岡地区の呉羽中学校の生徒の通学路であるとともに一般の通行者にとっても重要な道路ですが、歩道も設けられておらず、通勤時における車両渋滞は慢性的に発生しています。

周辺住民をはじめ歩行者や自転車通行者にとりましては、特に冬期の雪による車のスリップや脱輪などによる大事故への懸念が強く、また、歩行者や自転車通行者などが重なることによる安全性への不安が大きくなっています。

踏切の段差については、鉄道事業者であるあいの風とやま鉄道が平成29年11月、列車の走行に支障が生じない範囲で最大限段差を少なくする対策を実施しましたが、上記の問題の解決には至っておりません。

そこで、地元の呉羽地区自治振興会、呉羽町自治会、呉羽苑町内会は平成30年7月20日、それぞれの会長の連名により「馬面踏切の拡幅整備について」と題する要望書を富山県富山土木センター所長宛てに提出し、当該踏切の拡幅工事の早急な実施を強く要望しました。

このような状況を踏まえ、下記の通り要望いたします。

記

人や車が安心、安全に通行できますように、幅員5.4メートルの馬面踏切について、前後道路の幅員への拡幅工事を早急に実施するため、踏切道の拡幅等の踏切における事故対策として防災・安全交付金を重点的に配分していただくなど、今後の財源確保につきまして特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

平成30年9月6日

公明党富山県本部代表・富山県議会議員

吉 田 勉

富山市 公明党市議団

市議会議員 堀 江 かず代

市議会議員 佐 藤 則 寿

市議会議員 松 井 桂 将

市議会議員 松 尾 茂

国土交通省 道路局長

池田豊人様

あいの風とやま鉄道線と一般県道

小竹諏訪川原線が交差する馬面踏

切の段差と拡幅の整備に関する

要 望 書

公明党富山県本部代表・県議会議員

吉田 勉

富山市公明党市議団

馬面踏切は、富山県富山市呉羽町呉羽苑に位置し、あいの風とやま鉄道線と一般県道小竹諏訪川原線が交差する踏切です。

当該踏切においては、線路がカーブを描いていることから上下線で段差が生じており、車高の低い車が通過する際に騒音や振動が生じているほか、前後の道路に比べて幅員が5.4メートルと狭く、車のすれ違いが難しいことが課題となっています。そのため、車の自損事故は度々起きています。

また、当該踏切は長岡地区の呉羽中学校の生徒の通学路であるとともに一般の通行者にとっても重要な道路ですが、歩道も設けられておらず、通勤時における車両渋滞は慢性的に発生しています。

周辺住民をはじめ歩行者や自転車通行者にとりましては、特に冬期の雪による車のスリップや脱輪などによる大事故への懸念が強く、また、歩行者や自転車通行者などが重なることによる安全性への不安が大きくなっています。

踏切の段差については、鉄道事業者であるあいの風とやま鉄道が平成29年11月、列車の走行に支障が生じない範囲で最大限段差を少なくする対策を実施しましたが、上記の問題の解決には至っておりません。

そこで、地元の呉羽地区自治振興会、呉羽町自治会、呉羽苑町内会は平成30年7月20日、それぞれの会長の連名により「馬面踏切の拡幅整備について」と題する要望書を富山県富山土木センター所長宛てに提出し、当該踏切の拡幅工事の早急な実施を強く要望しました。

このような状況を踏まえ、下記の通り要望いたします。

記

人や車が安心、安全に通行できますように、幅員5.4メートルの馬面踏切について、前後道路の幅員への拡幅工事を早急に実施するため、踏切道の拡幅等の踏切における事故対策として防災・安全交付金を重点的に配分していただくなど、今後の財源確保につきまして特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

平成30年9月6日

公明党富山県本部代表・富山県議会議員

吉 田 勉

富山市 公明党市議団

市議会議員 堀 江 かず代

市議会議員 佐 藤 則 寿

市議会議員 松 井 桂 将

市議会議員 松 尾 茂

国土交通省 鉄道局長

蒲生 篤 実 様

あいの風とやま鉄道線と一般県道

小竹諏訪川原線が交差する馬面踏

切の段差と拡幅の整備に関する

要 望 書

公明党富山県本部代表・県議会議員

吉 田 勉

富山市公明党市議団

馬面踏切は、富山県富山市呉羽町呉羽苑に位置し、あいの風とやま鉄道線と一般県道小竹諏訪川原線が交差する踏切です。

当該踏切においては、線路がカーブを描いていることから上下線で段差が生じており、車高の低い車が通過する際に騒音や振動が生じているほか、前後の道路に比べて幅員が5.4メートルと狭く、車のすれ違いが難しいことが課題となっています。そのため、車の自損事故は度々起きています。

また、当該踏切は長岡地区の呉羽中学校の生徒の通学路であるとともに一般の通行者にとっても重要な道路ですが、歩道も設けられておらず、通勤時における車両渋滞は慢性的に発生しています。

周辺住民をはじめ歩行者や自転車通行者にとりましては、特に冬期の雪による車のスリップや脱輪などによる大事故への懸念が強く、また、歩行者や自転車通行者などが重なることによる安全性への不安が大きくなっています。

踏切の段差については、鉄道事業者であるあいの風とやま鉄道が平成29年11月、列車の走行に支障が生じない範囲で最大限段差を少なくする対策を実施しましたが、上記の問題の解決には至っておりません。

そこで、地元の呉羽地区自治振興会、呉羽町自治会、呉羽苑町内会は平成30年7月20日、それぞれの会長の連名により「馬面踏切の拡幅整備について」と題する要望書を富山県富山土木センター所長宛てに提出し、当該踏切の拡幅工事の早急な実施を強く要望しました。

このような状況を踏まえ、下記の通り要望いたします。

記

人や車が安心、安全に通行できますように、幅員5.4メートルの馬面踏切について、前後道路の幅員への拡幅工事を早急に実施するため、踏切道の拡幅等の踏切における事故対策として防災・安全交付金を重点的に配分していただくなど、今後の財源確保につきまして特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

平成30年9月6日

公明党富山県本部代表・富山県議会議員

吉 田 勉

富山市 公明党市議団

市議会議員 堀 江 かず代

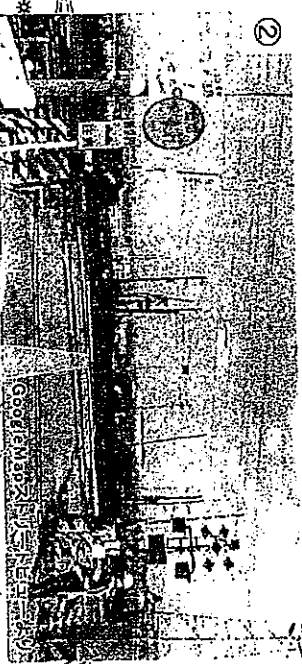
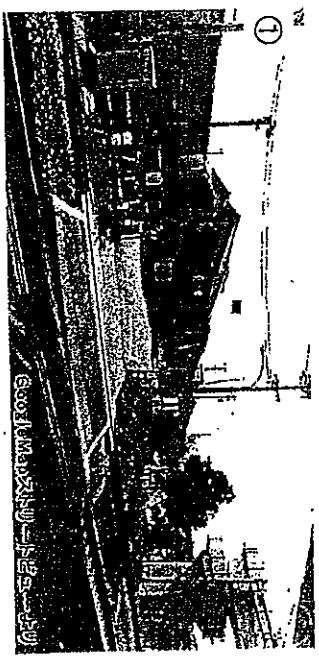
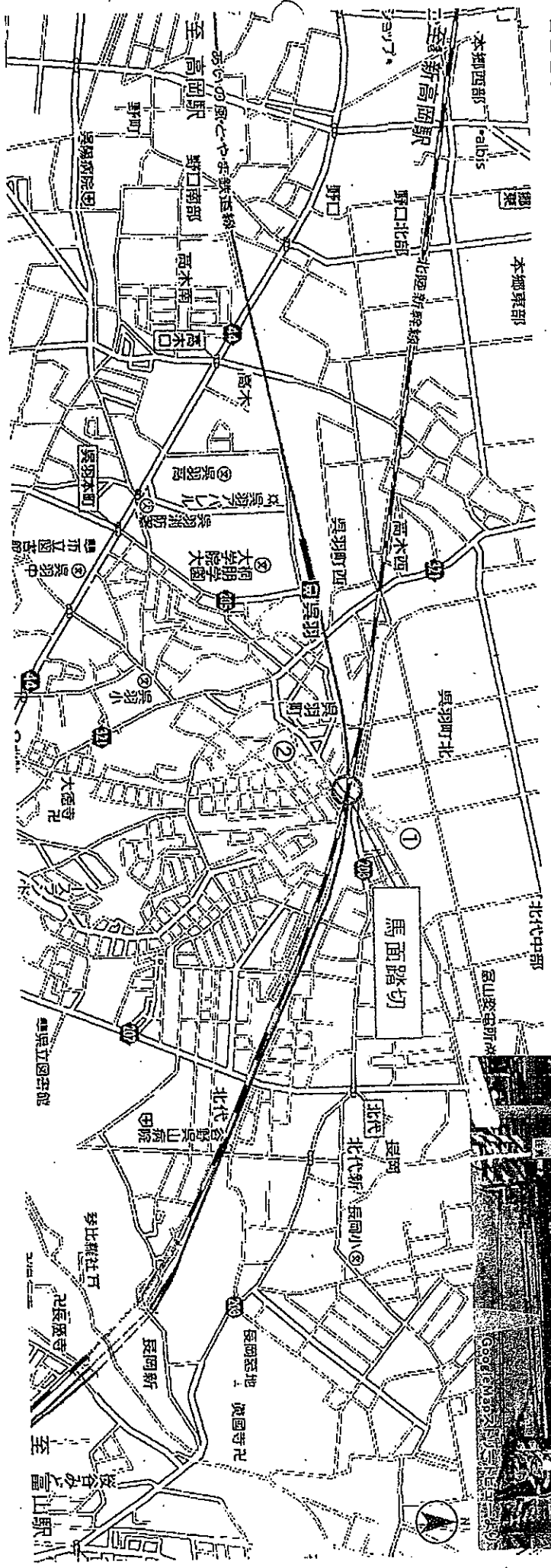
市議会議員 佐 藤 則 寿

市議会議員 松 井 桂 将

市議会議員 松 尾 茂

富山県 富山市 吳羽町
 馬面踏切 (富山県富山市吳羽町)

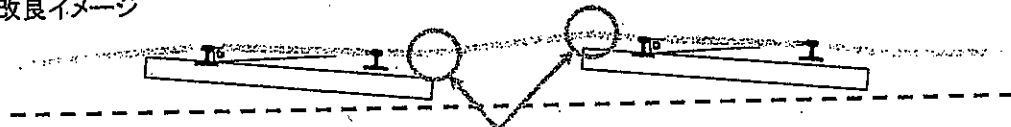
- 踏切名 : 馬面踏切
- 所在地 : 富山県富山市吳羽町吳羽苑
- 鉄道事業者名 : あいの風とやま鉄道
- 道路名 : 一般県道208号 小竹諏訪川原線
- 道路管理者名 : 富山県
- 道路交通量 : 3,487台/日
- 踏切幅員 : 5.4m
- 前後道路幅員 : <北側>7.5m <南側>8.2m



○平成29年11月に下り線の線路を上げて上下線間の勾配変化を小さくする工事を実施



○改良イメージ



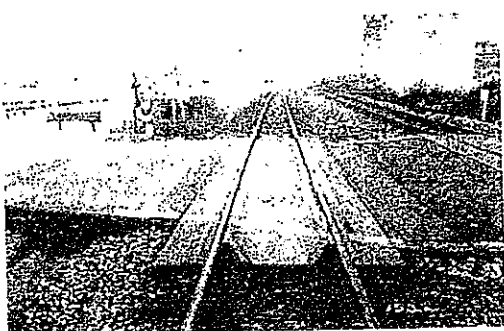
改良工事前は勾配変更点の角度が大きく、段差もあった。

平成29年11月に改良工事

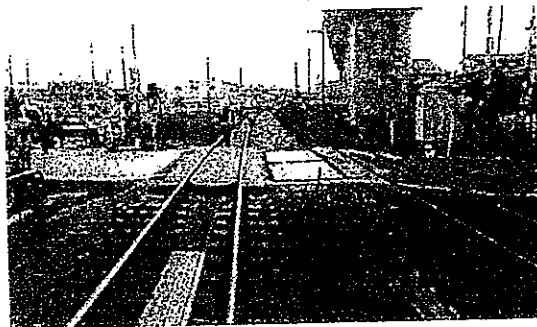


線路を80mm上げることによって勾配変更点の角度を小さくし、段差が少なくなった。

- ・線路の持ち上げ量を大きくすると列車の走行に支障が発生する。
- ・踏切道の直ぐ横に水路があり、更なる改良には橋梁の掛け替えなど大規模な工事となる。



改良前(平成29年8月)



改良後(平成29年11月)

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費	資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------	-------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		北日本新聞	6144円
	富山新聞	6144円	7月、8月分 3072円 x 2
	赤旗	6994円	7月、8月分 3497円 x 2
	富山県市町村新聞	6000円	4月~9月分 1000円 x 6
	(合 計)	25282円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を複数、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

重ならないように貼付すること。

2018年7月分 領収証 発証No 00004567-201807-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072.
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

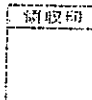
076-436-2618

〒930-0982 富山県富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

北日本新聞



吉田 勉

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2018 年 7 月分

上記の金額だしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

領収日

扱者

領収証

18年 07月分

2018年7月7日

No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

9-3

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)

吉田 勉

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

3,497 円

2018 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日 / 扱者

2018年8月分 領収証 発証No 00004567-201808-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

北日本新聞

領収証

18年 08月分 2018年 8月 日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

9-3

領収書貼付台紙

直ならないように貼付すること。

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

請求書

30年 9月 12日

伝票No. 55

富山県議会議員 吉田 勉様

(株)富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬慶三
 富山市安住町7-14 TEL076(494)1010 FAX076(494)1012
 <取引銀行> 北陸銀行富山丸の内支店(当)140540
 富山銀行諏訪川原支店(当)1009096
 富山第三銀行本店 (普)194888
 富山信用金庫本店 (普)495903

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
新聞代 (平成30年4月~9月分)	6		1,000	6,000*	
摘要 (消費税合計)			444		
			合 計	6,000	

*は税込金額です。

領 収 書
富山県議会議員 吉田 勉 様
¥ 6, 0 0 0
期間：平成30年4月-9月分 (購読料) 上記の金額を領収致しました 平成 30年 9月 12日
(株)富山県市町村新聞社 代表取締役 廣瀬 慶 〒930-0094 富山市安住町7番14号 電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年10月9日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	富山新聞	3,072円	9月分
	北日本	3,072円	9月分
	赤旗	3,497円	9月分
	日本教育新聞	16,200円	4月～9月分
	(合 計)	25,841円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)

領収証

18年 09月分

2018年 9月 7日

No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

2018年 9月分 領収証

発証No. 00004567-201809-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

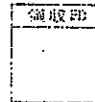
富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

毎度ご購読存続ありがとうございます

上記金額正に領収致しました

北日本新聞



吉田 勉

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

3,497 円

2018 年 9 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

領収日

扱



10-1

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

請求書

2018年 10月 3日

富山県議会 公明党

吉田 勉

様



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長

東京都港区白子 1-10-1
電話 03 (3) 432-0008



- 《お支払い先》
- ・振替払込 00150-8-196500
 - ・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店
 - 普通預金 2835213
 - 株式会社日本教育新聞社
 - ・口座名義

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	16,200 円	読者コード	[REDACTED]	請求書番号	0004146605
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税)

【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品名	部数	期間	金額	備考
前回請求額				16,200 円	2018/04-2018/09
今回入金額				16,200 円	
差引繰越額				円	
今回請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/10-2019/03
合計請求額	日本教育新聞	1部	6ヶ月分	16,200 円	2018/10-2019/03

払込金受入票 (振込依頼書)

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領書)

口座番号 001508196500

加入者名 日本教育新聞社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円
1 6 2 0 0

振込先 銀行 支店

おなまえ [REDACTED]

ご依頼人 富山県議会 公明党
吉田 勉

料金 日 附 印

備考

CVSご利用の場合は取扱店額保管

この受領証は、大切に保管してください。
切り取らないでください。

口座番号 001508196500

加入者名 日本教育新聞社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円
1 6 2 0 0

振込先 銀行 支店

おなまえ [REDACTED]

ご依頼人 富山県議会 公明党
吉田 勉

料金 (消費税込み) 日 附 印

備考

富山県庁内
3010-9
32185

(ゆうちょ銀行)

CVS収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

10-1

No. 053375

領 収 証

吉田 勉 様

金額 ¥16,200-

但し購読料 30/10月~31/3月として

平成 30年 10月 9日

(郵便振替)

上記の金額正に領収致しました

印 収
紙 入

株式会社 日本教育新聞社

東京都港区虎ノ門1-10-28
〒105-8436 電話 03(3280)7608
東京都港区白金台三丁目2番10号

扱
者
印



※上記発行先・金額の訂正は無効です。

10-1

県外・海外政務活動報告書

平成30年10月9日

整理番号		会派・議員名	公明党 吉田 勉
活動名称	研修費		
目的	地方議員研究会。決算の意義と決算書の見方 。決算書審査の新しいアプローチ		
日程	平成30年10月4日(木)～平成30年10月4日(木)		
場所	新大阪丸ビル別館		
相手方等	地方議員研究会		
行程・活動内容	<p>10/4(木) 10:00～12:30</p> <p>決算の意義と決算書の見方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 決算審査の意義と議員の役割 ・ 自治体決算の仕組み ・ 決算書類の審査のポイント解説 ・ 決算情報への分析手法 <p>14:00～16:30</p> <p>決算審査の新しいアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政評価を用いた決算審査 ・ 決算カードを用いた決算審査 ・ 財政状況資料集の活用方法 ・ 財務書類の分析と活用方法 		

※日帰りの政務活動を含む。

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年10月9日

会派・議員名 公明党 吉田 稔

整理番号	用途項目	調査研究費	研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	-------	---------------------------------

(事業内容)

地方議員研究会

10/4(木) 10:00~12:30

決算の意義と決算書の見方

14:00~16:30

決算審査の新しいアプローチ

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	光臨謝金		
	JR代金	18860円	高山~新大阪 往復
	駐車料金	1200円	
	受講料	30000円	
	振込手数料	756円	
(合 計)	50816円		

(領収書貼付枠) (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

地方議員研究会

自治体決算の基本と審査のポイント

in大阪

10/4

木曜日

決算の意義と 決算書の見方

10:00~12:30

- ・決算審査の意義と議員の役割
- ・自治体決算の仕組み
- ・決算書類の審査のポイント解説
- ・決算情報の分析手法

決算審査の 新しいアプローチ

14:00~16:30

- ・行政評価を用いた決算審査
- ・決算カードを用いた決算審査
- ・財政状況資料集の活用方法
- ・財務書類の分析と活用方法

公会計の徹底理解 - 基本から分析・活用まで

in名古屋

10/11

木曜日

財務書類の 読み方を理解する

10:00~12:30

- ・地方公会計改革の背景
- ・地方公会計改革と議会
- ・財務書類の読み方:
「統一的な基準」を理解する

財務書類の分析と活用、 決算審査・予算審議における 活用方法を理解する

14:00~16:30

- ・財務書類の分析指標
- ・財務書類と他の決算書類との関連
- ・財務書類の活用: 予算編成や行政改革等への活用
- ・決算審査・予算審議における財務書類の活用方法



講師 いなざわ かつひろ
稲沢 克祐

関西学院大学専門職大学院
経営戦略研究科
会計専門職専攻
(アカウンティングスクール)
教授 博士(経済学)

略歴: 1959年群馬県生、東北大学卒業、東北大学大学院教育学研究科中退。
群馬県財政課等に勤務の後、2006年4月から現職。

専門分野: 地方財政論、公会計論、行政評価論、官民パートナーシップ論

主な著書: 「50のポイントでわかる 地方議員 予算審議・決算審査ハンドブック」学陽書房
(2018年2月)、「一番やさしい地方交付税の本」学陽書房(2016年6月)、「自治体の
財政分析と財政計画」学陽書房(2013年11月)ほか多数

主な公職: 総務省 地方公会計の活用に関する研究会委員、全国市町村国際文化研
修所 教科問題懇談会委員、全国知事会頭脳センター専門委員 ほか多数

↑ FAX 06-7878-6308 ↑

お申込みは **FAX** または **メール** にて

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

✉ メール申込み方法

mail@chihogiken.jp

🖨 FAX申込み書

申込書に明記の上、FAXで06-7878-6308宛にお送りください。
参加される講座にチェックボックスへ チェックください。

自治体決算の基本と審査のポイント in大阪

10月4日 (木曜日)	10:00~12:30	<input checked="" type="checkbox"/> 決算の意義と決算書の見方
	14:00~16:30	<input checked="" type="checkbox"/> 決算審査の新しいアプローチ

公会計の徹底理解 in名古屋

10月11日 (木曜日)	10:00~12:30	<input type="checkbox"/> 財務書類の読み方を理解する
	14:00~16:30	<input type="checkbox"/> 財務書類の分析と活用、決算審査・予算審議における活用方法を理解する

お名前	(フリガナ) 吉田 勉	貴議会名	富山県議会 (2期目)
電話番号	()	FAX番号	(076) 482-2078
E-mail	()		
領収証宛名	ご本人様名・その他(富山県議会 公明党)		
当日不参加の場合はチェックください		<input type="checkbox"/> 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望)	

開催場所 in大阪 新大阪丸ビル別館

2講座 | 〒533-0033 大阪市東淀川区
同場所 | 東中島1-18-22 丸ビル別館



JR新大阪駅 東口より徒歩2分 地下鉄御堂筋線・新大阪駅⑩番出口より徒歩8分
近隣に「本館」や「新館」もございますが、会場は「別館」です。お間違えのないようお越しください。 京都・神戸まで約30分

開催場所 in名古屋 名古屋ダイヤビルディング1号館3階

2講座 | 〒450-0002 名古屋市
同場所 | 中村区名駅三丁目16番22号



名古屋駅 桜通り口 徒歩3分
地下鉄出口、2番・3番より徒歩2分/地下街ユニモール2番出口から徒歩2分

受講料 1講座 15,000円(税込)
受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。
※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

地方議員研究会
お問合せ事務局
TEL 06-7878-6297
FAX 06-7878-6308
メール mail@chihogiken.jp
〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

※当社類似名称を名乗る企業、団体から案内チラシが届くとの相談が寄せられておりますが、当社とは全く関係ございません。
テーマ、チラシレイアウト等も同じ悪質な団体もございますので、お間違えのないようくれぐれもご注意ください。

《 自治体決算の基本と審査のポイント 》
in 大阪 ご案内

【日時】 10月4日(木) 10:00-12:30

【 決算の意義と決算書の見方 】

- ・決算審査の意義と議員の役割
- ・自治体決算の仕組み
- ・決算書類の審査のポイント解説
- ・決算情報の分析手法

【日時】 10月4日(木) 14:00-16:30

【 決算審査の新しいアプローチ 】

- ・行政評価を用いた決算審査
- ・決算カードを用いた決算審査
- ・財政状況資料集の活用方法
- ・財務書類の分析と活用方法

【講師】 稲沢 克祐 (いなざわ かつひろ) 関西学院大学専門職大学院、経営戦略研究科、
会計専門職専攻(アカウンティングスクール)教授、博士(経済学)

略歴:1959年群馬生まれ、東北大学卒業、東北大学大学院教育学研究科中退。群馬県財政課等に勤務の後、
2006年4月から現職。

専門分野:地方財政論、公会計論、行政評価論、官民パートナーシップ論

著書:「50のポイントでわかる地方議員 予算審議・決算審査ハンドブック」学陽書房(2018年2月)、
「一番やさしい地方交付税の本」学陽書房(2016年6月)、「自治体の財政分析と財政計画」学陽書房(2013年
11月)ほか多数

主な公職:総務省 地方公会計の活用に関する研究会委員、全国市町村国際文化研修所 教科問題懇談会委
員、全国知事会頭脳センター専門委員 ほか多数

【開催場所】 新大阪丸ビル別館

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-28-22 丸ビル別館

JR新大阪駅 東口より徒歩2分

地下鉄御堂筋線・新大阪駅⑤⑥番出口より 徒歩8分

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. 220387 J

RECEIPT

平成 30 年 9 月 25 日

ご氏名 富山県議会公明党 吉田勉様

(ご注意)
本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額 ￥18,860-

ただし 1/4 ご出張 JR代と12
(富山ー新大阪)

上記金額正に領収いたしました。

- ① 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込
- 4. クレジット(カード)
- (¥)
- 5. その他()

50,000円以上
収入印紙

株式会社日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY S 富山 06-810 営業本部 支店



担当者名



責任者印



10-2

領 収 証

富山県議会公明党 様

30 年 10 月 4 日

★ **¥30,000**

但 10/4 10:00~「決算の意義と決算書の見方」
10/4 14:00~「決算審査の新しいアプローチ」
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

@Park富山駅前

領 収 証

精算機 #01	A 精算No.000165
発券機 #01	発券No.030795
入庫時刻	2018年10月 4日(木) 05:56
出庫時刻	2018年10月 4日(木) 17:14
駐車時間	11:18
駐車料金	A料金 1,200円
=====	
合計	1,200円
現金領収額	1,200円
お預り	1,200円
お釣り	0円

またのご利用をお待ちしております。

北陸銀行

お振込 0012807 30-09-20

003000000000010201000101

13:55 ¥756 ¥30,000

手数料のうち振込手数料 ¥756

楽天銀行
第...営業支店
普通 7520919
リチネウキインケンキウカイ 様

トヤマケンキウカイ ヨシタベツトム 様

電話番号 [REDACTED]

平成30年9月18日

富山県議会
吉田 勉 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 06-7878-6297
(月～金 9時～17時)
FAX 06-7878-6308

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。

お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。

お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

- ・受講日 平成30年10月4日10:00～12:30、10月4日14:00～16:30【大阪】
- ・受講料 1講座 15,000円 × 2講座 = 30,000円
- ・領収証宛名 富山県議会公明党 様

【受講料 お振込み口座】
楽天銀行 第二営業支店
普通 7520919
名義 (社)地方議員研究会

平成30年9月20日

富山県議会
吉田 勉 様

地方議員研究会
セミナー事務局
電話 06-7878-6297
(月～金 9時～17時)
FAX 06-7878-6308

入金確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。

受講料のお振込みを下記のとおり確認いたしました。

領収証は、当日会場にてお渡しいたします。

ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

- ・受講日 平成30年10月4日10:00～12:30、10月4日14:00～16:30【大阪】
- ・受講料 30,000円
- ・領収証宛名 富山県議会公明党 様
- ・お振込み日 平成30年9月20日
- ・お振込み名義人 富山県議会 吉田 勉 様

※当日は会場1階の案内をご覧の上、会議室までお越しください。

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年10月9日

会派・議員名 公明党吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>広報費</u> ・事務費・人件費
------	------	--

(事業内容)

県政報告製作費
H30年9月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		県政報告製作費	200,000円
	企画編等料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	5000部作成
	消費税	24,800円	8%
	(合 計)	334,800円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

請求書

No. _____

30年10月 日

富山県議会 公明党 様

三ノ上印刷社

代表 山田 幸一郎

〒931-8334 富山県 富山市 千原崎2丁目1-1
TEL & FAX (076) 4137-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 334800

月日	品名	数量	単価	金額	摘要
1	県政報告	500部		200000	
2	企画印刷費			60000	
3	封筒 6-34-5	500枚		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小計				310000	
消費税				24800	
合計				334800	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

領 収 証

№. _____

富山県議会公明党 様

30年10月2日

¥334800

内 訳

現金 _____

小切手 _____

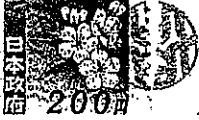
手形 _____

その他 _____

但し

上記の金額正に領収いたしました

収入印紙



三ノト印刷社

代表 山田 幸一郎

T931-8334 富山市千原崎2丁目1番1号(北警察署前)

TEL & FAX (076) 437-5777



10-3

県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告

◆発行/富山県議会公明党(平成30年10月)

◆〒930-8501 富山市新緑曲輪1-7 ⅴ (076) 444-3373



◆～草津白根山現地視察(8月2日)～

◆平成30年1月23日に本白根山で噴火が発生

◆現在は噴火警戒レベル2(火口から1km以内立ち入り禁止)で規制中。県道は山麓駅から奥へは通行規制されている。

◆空中写真から降灰範囲を調査し、多くの火山灰が堆積していることが確認されているため、流末に水位計、濁度計およびカメラを設置して火山灰の移動状況をモニタリング中。

◆白根火山ロープウェイは今回噴火に伴い、再開することなく廃止としている。

◆平成30年9月富山県議会での「吉田つとむ」の予算特別委員会より

問1 未来志向の環境施策の展開について

- (1) イタイイタイ病が公害認定されて50年の節目を迎え、これを機に、未来志向の環境施策をより一層進める必要があると考えるか、循環型社会づくりに資する先進的な「とやまモデル」の確立に向け、具体的にどのように進めていくのか、問う。

〔石井知事 答弁〕

本県は、官民が連携してイタイイタイ病を克服してきた歴史などを背景に培われた県民の皆さんの高い環境意識に支えられながら、水と緑の森づくり税を活用した県民参加の森づくりの推進、全国初となる県単位でのレジ袋の無料配布廃止、使用済小型家電リサイクルの実施、とやまエコ・ストア制度の創設、農業用水等を活用した小水力発電の整備、など全国に先駆けた環境施策を進めてまいりました。

これらの取り組みを評価いただき、2年前に本県でG7富山環境大臣会合が開かれ、その際には、「富山物質循環フレーム

ワーク」が採択されたところであり、県としては、資源効率性の向上や3R推進に向けた「とやまモデル」の確立に向けて、全国に先駆けて県民総参加で取り組んでいる。新総合計画でも「とやまモデル」を謳っているところである。

10月開催される3R推進全国大会では、コンビニエンスストアも含めたマイバッグ持参の拡大、使用済み小型家電回収の拡大、食品ロス削減のための県民運動（3015運動と言っております）の展開と、流通での納品や販売の期限に関するいわゆる「1/3ルール」等の商慣習見直しの働きかけ、小学校での学習プログラム「とやま環境未来チャレンジ」の拡充、スマホアプリも活用した県民による清掃活動の促進、などの本県の実践的な取組みを県内外に強力に発信したいと考えており、引き続き、県民の皆さんの協力を得て、県議会の皆様のご理解・ご協力もいただきながら、環境先端県としての取組みを持続・発展させてまいりたい。

問1 未来志向の環境施策の展開について

- (2) 日本海対岸地域の工業化・都市化の進展等により、大気汚染や海洋汚染など、様々な環境問題への懸念が続く中、国や他自治体等とも連携し、環日本海地域の環境保全に向けて、今後の国際環境協力をどのように進めていくのか、問う。
マイクロプラスチック等の海洋ごみによる環境への悪影響なども懸念される中、環境問題に対する本県の貴重な経験も活かしながら、積極的に貢献すべきと考える。

【須河生活環境文化部長 答弁】

日本海対岸地域など北東アジア地域では、経済成長、人口増加等による環境汚染が懸念されており、イタイイタイ病の経験を有する本県としては、これらの地域の環境保全に積極的に協力していく必要がある。環境保全の取組みについては、国のみならず自治体レベルの取組みが重要であることから、県では、これまで、環日本海環境協力センター（NPEC）と連携して、北東アジア地域自治体連合（NEAR）環境分科委員会のコーディネート自治体として、会員自治体等との環境共同プロジェクトを先頭に立って推進してきている。

また、G7富山環境大臣会合の開催を契機として、本県で開催した北東アジア自治体環境専門家会合で合意された「2016とやま宣言」に基づき、各自治体による海辺の漂着物調査の実施、青少年の環境教育プログラムの推進、NEAR環境分科委員会の開催を主導するなど、環日本海地域の取組みをリードしてきたところである。

特に、漂着物調査については、本県のプロジェクト提案に基づき、今年度から、マイクロプラスチック調査を本格実施するとともに、調査参加者がお互いの地域の海洋ごみ対策を学ぶ場を設けるなど事業が拡充されることとなった。今後とも、海洋ごみの発生抑制や環境保全に取り組む人材の育成などについて、率先的な提案や取りまとめを行いながら、各自治体やNPECと連携して、環日本海地域の環境保全に積極的に貢献してまいりたい。

問2 若い世代の自殺対策について

- (1) 学校において、子どもの悩みが深刻化する前に汲み取ることができるよう、「SOSの出し方に関する教育」にしっかり取り組む必要があると考えるが、教育委員会としてどのように推進していくのか、問う。東京都や長野県などでは指導資料の作成やプロジェクトチームの設置など体制を整え推進している。授業の進め方や教材などにも工夫が必要であり、現場で円滑に対応できるよう環境を整えていくべき。

【渋谷教育長 答弁】

命の危機に直面した時、誰にどうやって助けを求めればよいか、そして、つらい時や苦しい時には助けを求めてもよいということを学ぶ教育、いわゆる「SOSの出し方に関する教育」については、自殺総合対策大綱が閣議決定されたことを受け、本年1月に文部科学省から、少なくとも年1回実施するなど、積極的に推進するよう求められている。この「SOSの出し方に関する教育」については、これまでも、生徒指導担当教員を対象とした研修会の開催、授業へのスクールカウンセラーの派遣、教室等の掲示資料の作成・配布により、各学校の取組みを支援してきた。

こうした取組みもあって、本年度は、昨日までに、小学校の52.7%、中学校の78.8%、高校の72.1%の学校で

SOSの出し方に関する教育を実施しており、残りの学校においても今後実施される予定とのことである。

しかしながら、国の人口動態統計によると、本県の20歳未満の自殺者数は、SOSの出し方に関する教育を始めてからも毎年いらっしゃるので、今後さらに積極的に取り組む必要がある。

このため、委員からお話があった東京都や長野県をはじめ、他県の取組みも参考にして、授業の進め方や教材も工夫しながら、「SOSの出し方に関する教育」の推進にしっかり取り組んでまいりたい。

問2 若い世代の自殺対策について

(2) 今年度県内8校で実施している「SNSを活用したいじめ相談モデル事業」について、相談件数や内容等の状況をどのように認識し、今後どう活かしていくのか、問う。

全国的にも取組みは広がっており、課題はあるものの、一定の効果があると聞いている。今回の実施を踏まえ、課題を整理し、新年度から全県域で実施すべきではないか。

[渋谷教育長 答弁]

県教育委員会では、今年度、新たな取組みとして、中学校と高校8校をモデル校として、SNSを活用したいじめ相談窓口を6月から10月までの5ヶ月間開設している。

6月から8月までの3ヶ月間の相談申込み件数は238件、月平均で約80件であるが、現在、全校を対象として設置している相談窓口「24時間いじめ相談電話」と「子どもほっとライン」の昨年度の相談申込み件数がそれぞれ月平均で約63件と約50件であったことを踏まえると、この相談窓口は、子ども達にとって相談しやすい窓口ではないかと考えている。

相談申込みのあった238件のうち、申込みが混み合う等の理由から、実際に相談員が対応できたのは190件であったが、その相談内容としては、友人関係の29件が最も多く、次いで学業・進路に関すること27件、恋愛に関する悩み21件となっており、いじめは17件で、生徒の生命に関わるような緊急性が高いものはなかった。

この190件の案件のうち、相談員の呼びかけに反応せず相談に至らなかったものが55件あり、また、SNS相談から他の機関に引き継がれた相談がなかったことを踏まえると、今後の状況を見ていく必要はあるものの、電話や対面での相談に至るには、なかなか難しい面もあるのではないかと考えている。

県教育委員会としては、今後、10月までの相談実績を分析のうえ、具体的な効果と課題を検証し、国の動向を注視しながら、今後の取組みについて、適切に対応していきたいと考えている。

問2 若い世代の自殺対策について

(3) 精神障害を有する方の自殺対策について

今年度から障害者雇用促進法に基づく障害者雇用義務の対象に精神障害者が追加されたが、法定雇用率の遵守はもとより、きめ細かなサポートにより、職場定着を促進することが必要と考えるか、県として、労働局等と連携しどう対応していくのか、問う。雇用する側にも現場対応に迷うケースがあると聞いており、雇用される精神障害者と双方をサポートすることで働きやすい環境を整備していくことが必要である。

[伍嶋商工労働部長 答弁]

本県における精神障害者の雇用者数は増加してきているが、精神障害者の平均勤続年数は4年3ヶ月となっており、身体障害者の10年や知的障害者の7年9ヶ月に比べて短い状況にあり、精神障害者の職場定着に向けた就労支援や職場環境整備など、きめ細かなサポートが必要である。

県では、これまで、県内4箇所に設置している障害者就業・生活支援センターによる短期の職場実習の実施によるマッチング強化を図るとともに、一定数を超えて精神障害者等を雇用する場合の奨励金の支給などに取り組んできた。本年4月には、障害者雇用義務の対象に新たに精神障害者が加えられたことから、精神・発達障害者雇用の取組みを進めるための「障害者雇用実務講座」や、障害のある新入社員が社会のルールやビジネスマナーを学ぶ研修会、障害者

及びその家族と企業担当者との交流会を開催するとともに、コーディネーターにより障害者の採用準備から職場定着まで一貫した個別指導を行うなど、精神障害者の雇用支援に向けて、障害者及び企業双方をサポートすることとしている。

また、労働局において、本年4月から精神障害者等に対する就労支援や職場定着をサポートするジョブコーチの取組みが強化されたことから、県としてはその周知にも努めているところであり、今後とも、労働局や関係機関と連携しながら、精神障害者の職場定着に向けてしっかり取り組んでまいりたい。

問2 若い世代の自殺対策について

(4) 若い世代の自殺防止に向けて、総合的な対策に一層取り組む必要があると考えるが、今後どのように取り組んでいくのか、問う。

啓発や相談の一層の充実のほか、例えば、悩みを持つ若者が語り合える居場所や、自殺願望が込み上げた若者が一時避難できる場所（シェルター）を設けるなど、「死にたい」と「生きたい」の狭間で揺れ動く若者に継続的に支援できる体制を整えていくべき。

【石井知事 答弁】

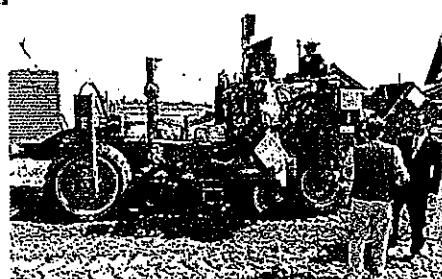
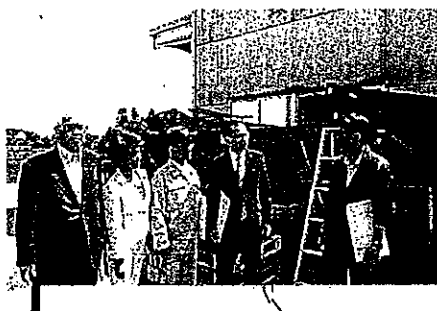
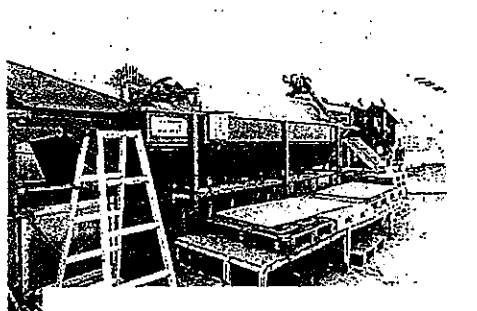
将来ある命が自殺によって失われるのは、極めて残念なことである。本県の自殺者数は、平成15年の356人をピークに平成29年には187人まで減少しているが、特に、40歳未満の若年層の自殺死亡率は、減少傾向にはあるものの、全国平均を上回っており、若い世代の自殺対策は、本県の社会全体で取り組むべき重要な課題と認識している。

県では、今年4月に新たに「富山県自殺対策計画」を策定し、若い世代の自殺対策を含め総合的に取り組んでおり、各種相談窓口を記載した小型のリーフレットを新たに作成するとともに、インターネット上で自殺に関連する言葉で検索をした方に対して、心の健康センターなど適切な相談窓口へ誘導するよう努めているほか、職場のメンタルヘルスについて、今年8月に企業トップ等を対象にしたセミナーの開催、働く若者等を支援するゲートキーパー、これは自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応、気づき・声をかけ・話を聞いて・必要な支援につなげ・見守る、を図ることができる者のことを言うが、この養成などに取り組んでいる。

さらに、今年5月に心の健康センターに「富山県自殺対策推進センター」を設置し、市町村や関係機関と連携して自殺対策に取り組む体制を整備したところである。

なお、委員ご指摘の「居場所」などについては、県では、心の健康センターにおいて、ひきこもりや対人関係で悩みを持つ若者等がレクリエーションや創作活動を行うなど、安心して過ごせる場所を原則、週1回設けているが、今年度、国において、若者の居場所づくりに関する調査研究等が行われており、その結果等も勘案しながら、県として若者に対する更なる支援策について、居場所の問題も含め、しっかり検討してまいりたい。

◆チューリップ球根生産の省力化に向け、県花卉球根農業協同組合（砺波市大門）は、ネット栽培に使う専用機械の小型軽量化に着手する！



砺波市の県花卉球根農業協同組合から、「新しい技術（球根のネット栽培）で競争力の向上を図ろうと、オランダから機械を輸入。しかし、球根畑で機械が沈み込んでしまい、日本で使うには改良が必要」と相談。今回開発する機械は全長5mほどで、現在使用する専用機の7割まで小型化する。小型の専用機械は国内で生産するため、オランダの技術に依存して開発した現在の機械に比べ、コストダウンも期待できる！

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

料金別納
郵便

--	--	--	--	--	--	--



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078
E-mail: [REDACTED]

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年10月18日

会派・議員名 公明党 吉田久丸
 広報費・事務費・人件費

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費	広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------	-------------

(事業内容)

県政報告書(平成30年9月定例会)郵送料

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		宅便運賃料金	137,819円
	折り込み料金	7,195円	
	(合計)	209,814円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

DB 458155

富山県議会 公明党

様

印紙税申告納

付につき京橋

税務署承認済

領収金額

¥137,819

(うち、消費税額等

¥10,285)

但し、10月度宅急便他運賃料金として

上記の通り領収致しました。

2018年 10月 17日



扱者印



本 社 ヤマト運輸株式会社

東京都中央区銀座2-3-6

発行事業所 富山主管支店

0766-55-1934

扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

領 収 証

富山県議会 公明党 様

2018年 10月 日

★ 71,995

但 メール封入作業
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)



ご 請 求 書

〒 930-0116
富山県富山市追分茶屋 4, 9 - 3

富山県議会 公明党

様

ご請求年月日 平成30年10月09日
お支払予定日 平成30年10月31日
支払方法 集金

ヤマト運輸株式会社

富山主管支店
担当店：富山呉羽センター

〒939-0285
射水市
本開発305-1

請求書についてのお問合せ：
0766-55-1934
集荷・配送についてのお問合せ：
0570-200-000 (ナビダイヤル)

ホームページアドレス
<http://www.ku-onekoyanata.co.jp>

下記の金額をご請求申し上げます。

ご請求金額	¥ 137,819
-------	-----------

(うち消費税額等 ¥10,285)

請求書No.	29397	お客様コード	
--------	-------	--------	--

銀行振入、口座振替も承っております。詳しくは弊社担当までご相談下さい。

銀行	支店	普通預金	口座名義
*****	*****	*****	*****

044-120

受付日	原票No.	取扱店	品番	運賃合計	運賃	立替金	保険料	消費税額等
1009	7906201446	クロネコDM便	2057	137819	127534	0	0	10285

	品番	運賃合計	運賃	立替金	保険金	消費税額等
小計	2057	137819	127534	0	0	10285
合計	2057	137819	127534	0	0	10285

請求書 2018年10月15日 No. _____

岡山県議会 公明党 様

下記のとおり御請求申し上げます

税込合計金額				税率 %	消費税額等	
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)		摘要
10/15	7-11封入作業	2057	35		71995	
	2					
	3					
	4					
	5					
	6					
	7					
	8					
	9					
	10					
	11					
	12					
合計					71995	

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年11月16日

金派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	赤旗	3,497円	10月分
	河北新聞	3,072円	"
	富山新聞	3,072円	"
	(合 計)	9,641円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ねないように貼付すること。)

吉田 勉

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

3,497 円

2018 年 10 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日

振替

2018年10月分 領収証 発証No 00004567-201810-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

領収印

北日本新聞

領収証

18年 10月分 2018年10月30日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

品名	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売(株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当

お客様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

整理番号		会派・議員名	公明党 吉田 勉
活動名称	研修費		
目的	地方から考える社会保障フォーラム		
日程	平成30年11月14日(水)～平成30年11月15日(木)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	会場センター東京有楽町 東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	地方から考える「社会保障フォーラム」事務局		
行程・活動内容			
11/14(水) 13:00～14:30 子どもの貧困 現状と課題			
14:40～16:10 障害者も健常者も自立できる社会を目指して			
16:20～17:50 地域包括ケアの成功例、失敗例に学ぶ			
11/15(木) 10:00～11:30 2040年から考える社会保障			
12:30～14:00 地域共生社会を考えると			

※日帰りの政務活動を含む。

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年11月16日

会派・議員名 公明党 菅田 勇

整理番号	使途項目	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	人件費
------	------	-------	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-----

(事業内容)

地方から考える 社会保障フォーラム

- 11/14(木) {
- ① 子供の貧困 現状と課題
 - ② 障害者も健康者も自立できる社会を目指して
 - ③ 地域包括ケアの成功例、失敗例に学ぶ

- 11/15(金) {
- ① 2040年から考える社会保障
 - ② 地域共生社会を考える

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北陸新幹線	25060円
	受講料	27000円	
	振込手数料	540円	
	宿泊代	2950円	11/4-泊
	食費代	4500円	11/4 夕食2000円 11/5 朝食1000円 昼食1500円
	《合計》	65050円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

第17回

社会保険旬報 地方から考える 社会保障フォーラム

最新の政策動向をつかむ
セミナー開催のご案内

“知らないのに知った気になってしまっていることに、あらためて気づかされました。”

ご参加の地方議員の方からいただいた言葉です。

急速に進む少子高齢化や、国の財政への信頼低下、貧困と格差の拡大、そして相次ぐ自然災害と、国民や地域住民にとって厳しい状況が続いております。このような状況下で、社会全体で対応が求められている社会保障について、政策立案の基本理念や、趣旨や経緯、行政動向などの情報について学ぶ場としてスタートしたこのセミナーも、今回で17回目となります。

今回は、「子どもの貧困ー現状と課題」について、成松英範厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課長からお話いただき、「障がい者も健常者も自立できる社会を目指して」と題して、山口正行厚生労働省障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室長からお話いただきます。

山路憲夫白梅学園大学「小平学・まちづくり研究所」所長からは、「地域包括ケアの成功例、失敗例に学ぶ」について語っていただき、伊原和人厚生労働省大臣官房審議官（総合政策（社会保障）担当）からは、「2040年から考える社会保障」と題して社会保障の将来性についてお話いただきます。最後に「地域共生社会を考える」と題して宮本太郎中央大学教授から語っていただきます。

今回も厚生労働省の政策担当者や、専門家からダイレクトに社会保障政策の方向性を聞くと同時に地方議員の皆様との貴重な意見交換の場となれば幸いです。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- | | | |
|----|-----|---------------------------------|
| 成松 | 英範氏 | 厚生労働省 子ども家庭局 家庭福祉課長 |
| 山口 | 正行氏 | 厚生労働省 障害保健福祉部障害福祉課障害児・発達障害者支援室長 |
| 山路 | 憲夫氏 | 白梅学園大学「小平学・まちづくり研究所」所長 |
| 伊原 | 和人氏 | 厚生労働省 大臣官房審議官（総合政策（社会保障）担当） |
| 宮本 | 太郎氏 | 中央大学法学部教授 |



第16回地方から考える「社会保障フォーラム」セミナーの様子

平成30年11月14日(水)、15日(木)

11月7日(水) までには27,000円(消費税込み)をお振込みください。

(貸会議室) ビジョンセンター東京有楽町 〒104-0061 東京都中央区銀座1-6-2 銀座Aビル3階

定額
100
円
定額になり次第
締切

領収証

富山県議会公明党 様

¥ 27, 000 円

但

第17回 地方から考える「社会保障フォーラム」セミナー参加費として
2018年11月14日

上記正に領収いたしました

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-5-13 山谷ビル9F

地方から考える「社会保障フォーラム」事務局

領収証

富山県議会公明党 様

No. 1775

★

¥ 7,950

但 宿泊代として

2018年11月14日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

ホテルサニ

東京都荒川区西日暮里3丁目19番4号
TEL 03-3807-3200



収 入
印 紙

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用控

いつもご利用いただき、ありがとうございます。
ご利用の明細は下記のとおりでございます。

お取引の種類	請求番号	処理番号	日付
お振込	0013921		30-10-29
銀行番号	前払店番号	科目・口座番号	振込番号
			106
カード番号	有効期限	有効期限	有効期限
002001000002010000040000			
時刻	お取引金額	お取引金額	
09:30	¥540円	¥27,000円	
おつり	お取引残高		
¥0円	円		
手数料のうち振込手数料 ¥540			
000002			
[Redacted]			
[Redacted]			
[Redacted]			
シヤカイホリヨウフォーラム [Redacted] 様			
トヤマケンキカイ コウメイトウ ヨリダ ツトム 様			
電話番号 [Redacted]			

お申し込み...
ATM振込の領収書は、ご利用控えとさせていただきます。

北陸銀行 振込専用紙 108x50mm

裏面もあわせてご覧ください。

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. 317608 J

RECEIPT

平成 30 年 10 月 26 日

ご氏名 富山県議会公明党 様

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金 額 ￥ 25,060-

ただしJRA金として。
(14-15、東海-富山)

- 1. 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込
- 4. クレジット(カード)
- (※)
- 5. その他()

上記金額正に領収いたしました。

50,000円以上
収 入 印 紙

株式会社日本旅行 TIS 富山 営業本部
06810 支 店

NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.

抜者名

責任者印

11-2

ご請求書

平成30年10月26日(金)
No. 25- 180406

〒930-0001
富山市明輪町1番230号クラルテ1階

株式会社日本旅行TIS富山支店

TEL: 076-433-1184
FAX: 076-433-5250

支店長: [REDACTED]
担当者: [REDACTED]

富山県議会公明党 様

このたびは、当社をご利用いただき誠にありがとうございます。
下記の通り、ご請求申し上げますのでよろしくご請求申し上げます。

ご請求金額: 25,060円

ご利用日	ご旅行内訳および種別	単価	人員・数量	金額
11/14(水)	JR代金(富山-東京)	1	12,530	¥12,530
11/15(木)	JR代金(東京-富山)	1	12,530	¥12,530
合			計	¥25,060

※お支払いは、平成30年10月26日(金)までに、お支払い下さい。
※振込手数料は、お客様負担をお願いいたします。

きりとりせん

受取証

平成 年 月 日		
金額	¥25,060	
振込先	みずほ銀行十五号支店	
預金種目	普通	口座番号 3101833
受取人	株式会社 日本旅行	
ご依頼人	25	
上記金額正に受け取りました。 平成 年 月 日		
銀行	収入印紙	
支店	紙	

振込依頼書

額ご 日依	平成 年 月 日	電信振	手数料		
振込先	みずほ銀行十五号支店		金額	¥25,060	
預金種目	普通預金口座	口座番号	3101833		
受取人	カブシキカイシャ ニホンリョコウ				
	株式会社 日本旅行				
	〒930-0001 富山市明輪町1番230号クラルテ1階 TEL (076) 433-1184				
ご依頼人	(フリガ)				
	(おなまえ)	25			
	(おところ) (電話)				
内訳	現金				
	当店券				
	他店券				
	振替				
	出納印または振替印				

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年12月25日

会派・議員名 公明党 吉田 寛

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・ <u>広報費</u> ・事務費・人件費
------	------	--

(事業内容)

県政報告 製作費
平成30年11月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県政報告製作費	200,000円	5000部作成
	企画編集料	60,000円	一式
	封筒製作費	50,000円	5000部作成
	消費税	24,800円	8%
	(合計)	334,800円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(ならないように貼付すること。)

領 収 証

16

山田株式会社 山田様

3/年 / 月 / 日

¥334,800

名 称
品 目
小 切 手
手 形
その他

但し
上記の金額正に領収いたしました



山 田 印 刷 社

代表 山田 幸一郎
〒931-8394 富山県市原町2丁目1番1号(北善美駅前)
TEL & FAX (076) 497-5777



12-1

(必ずこのように貼付すること。)

請 求 書

No. _____

30年 12月 日

富山県議会公明党 様

下記の通り御請求申し上げます

三ナ印刷社
 代表 山田 幸一郎
 〒931-8334 富山県宇奈月町2丁目1-1
 TEL & FAX (076) 437-5777

合計金額 ¥334,800

月日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
1	県政報告	5000部		200000	
2	企画編集料+封			60000	
3	封筒	5000部		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
小 計				310000	
消 費 税				24800	
合 計				334800	

県政報告



◆公明党富山県議員会 県政報告 ◆発行 / 富山県議会公明党 (平成30年3月)
◆〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 Ⅱ (076) 444-3373

◆県立大学・看護学部が完成！2019年4月開設予定！



◆看護学部は、県立総合衛生学院などの建物や敷地を活用して設け、一帯を県立大富山キャンパスとする。教育棟は、4棟を備える富山キャンパスのメインとなる施設。新築で、鉄骨4階建て延べ7749㎡で、建設費は約25億円。ベッド26台が並ぶ基礎看護学実習室は、県内最大規模で、講堂や演習室もある。看護学部の定員は120人。入試は2018年11月の推薦入試から始まる。県立総合衛生学院の施設を活用する研究棟や図書館棟は改装中で、2019年3月の完成予定。

◆平成30年11月決算特別委員会での「吉田つとむ」の「総括質疑」より

問1 地域で支える社会保障について

(1) 昨年度までの第6期介護保険事業支援計画のうち、居宅サービスや地域密着型サービスについて、進捗状況をどのように評価し、今年度からの第7期計画の推進に、どう活かしていくのか、問う。

〔前田厚生部長 答弁〕

平成29年度の県政世論調査の結果でも、介護が必要になった場合に望む生活について、約7割の方が、住みなれた自宅や地域で暮らし続けたいという声は大きく、こうしたニーズに応えるため、これまで居宅サービスや地域密着型サービスなどの介護サービス基盤の整備を進めてきたところである。

平成27年度から昨年度までを計画期間とする第6期介護保険事業支援計画では、居宅サービス、地域密着型サービスの給付費は、平成26年度約541億円から最終年度末、平成29年度には約647億円に増加すると見込まれていたが、実績は約588億円である。これは、要介護認定者数の増加が想定よりも少なかったことなどが原因であるが、各保険者が介護予防や重度化防止の取組みを進めた要因も大きいと思っているが、施設サービスの給付費が約4.5%減少している中で、約47億円増加しており、居宅サービス、地域密着型サービスのニーズは増大し、着実にそれに応えている。

こうしたニーズの状況や、今後、高齢化が一層進展することに伴い、中重度の要介護者や認知症高齢者の増加が見込まれることを踏まえ、中重度者の在宅サービスなど高齢者のニーズを的確にとらえたサービスの充実が今後も必要と考えている。

このため、今年度から2020年度までを計画期間とする第7期介護保険事業支援計画においては、中重度の在宅要介護者の在宅生活の支援を強化するため、地域密着型サービスのうち、特に複合的なサービスを柔軟に提供できる小規模多機能型居宅介護など在宅サービスの整備を推進するとともに、子供から高齢者まで障害の有無にかかわらず、誰もが住み慣れた地域で福祉サービスを受けることができる富山型デイサービスの整備を進めることとしている。

問1 地域で支える社会保障について

- (2) 認知症初期集中支援チームの設置支援や認知症サポーターの育成・活躍できる場づくりなど、認知症の方に寄り添う取組みの状況をどう認識し、今後その環境整備のため、どのように取り組むのか、問う。

【前田厚生部長 答弁】

認知症施策については、認知症の方が認知症とともによりよく生きていくことができるよう、環境整備を行っていくことが重要と考えている。

認知症初期集中支援チームについては、平成30年4月には県内すべての市町村に設置されたところであり、これまでのチームの基盤整備から、今後、チームが効果的に活動を展開できるようチーム員を対象とした研修会等を通じた支援を行うこととしている。

また、認知症サポーターについては、県や市町村等の取組みにより、平成30年9月末現在11万人となり、県民の10人に1人が認知症サポーターとなっているが、今後は、サポーターの育成に加え、認知症サポーターが認知症カフェで活躍するなどの活躍の場づくりへの支援が必要と考えており、県内外の活発な取組紹介や地域における具体的な展開方法を学ぶ市町村職員研修会を開催し、好事例の横展開を図っていくこととしている。

さらに、今年度から新たに、認知症の方とその家族の視点を重視した取組みとして、認知症への正しい理解と地域全体の見守り体制に向けた街頭キャンペーン等の普及啓発の強化や、若年性認知症の仕事の場づくりなどに取り組んでいる。今後とも、総合的な認知症施策を一層充実してまいりたい。

問1 地域で支える社会保障について

- (3) 地域包括ケアシステムの深化に向けて、見守りや支え合いなど地域の活動状況をどのように捉え、その課題等を踏まえ、今後どのような施策を進めていくべきと考えているのか、所見を問う。

【石井知事 答弁】

県では、ケアネット活動の支援や、富山型デイサービスの整備、高齢者を地域で支える活動を行う地域包括ケア実践団体の登録、市町村が要支援者を対象に、地域の実情に応じ実施する介護予防・生活支援サービス事業の支援などに取り組んできた。

こうした取組みの結果、ケアネット活動は活動地区が262地区まで増加するとともに、富山型デイサービスは高齢者、障害者、お子さんを大家族のように支援するということですが、128箇所まで増加しており、全国的にも広がっている。さらに、住民組織、老人クラブ、銀行、郵便局など、県民・事業者に参加いただいて、地域包括ケア実践団体は、2163団体まで増加したほか、各市町村において地域の実情に応じた多様な介護予防・生活支援サービスが提供されている。

さらに、今年度からは、新たにケアネット活動で把握された困難事例、例えば、軽度の認知症や精神障害が

疑われ様々な問題を抱えているが、公的支援の受給要件を満たさない事例などを着実に支援に結びつけるため、ケアネット活動等を基盤に、地域の多職種・多機関が連携した包括的な支援体制を構築する市町村や市町村社協の取組みを支援するとともに、市町村の生活支援サービスの充実を図るため、地域において、必要とされる生活支援サービスの創設、例えば、地域サロンの設置や、担い手の発掘などを行う生活支援コーディネーターの育成などに取り組んでいる。具体的には生活支援コーディネーターの養成研修や資質向上研修、地域包括ケア個別会議を立ち上げに向けた市町村へのアドバイザー派遣等々行っている。

県としては、今後とも、地域の実情に応じた地域包括ケアシステムの構築に努めてまいりたい。

問2 いじめ・不登校対策について

いじめ・不登校に対する教育相談体制の充実が重要であるか、昨年度配置校を倍増した小中連携型スクールカウンセラー等の効果等を踏まえ、今後どのように進めていくのか、問う。

〔渋谷教育長 答弁〕

いじめや不登校等の未然防止・早期発見・早期対応のためには、子ども達や保護者の方々の相談体制を充実することが重要である。

ご質問の小中連携型スクールカウンセラーは、小学校から中学校を通して同じスクールカウンセラーが支援を行うもので、昨年度は配置を20校から40校に拡充している。この配置拡充により、子ども達や保護者の方々の相談は、不登校を中心に増加しており、また、いずれの配置校においても、小中学校で情報を共有して対応できるなどの理由から効果があるとのことである。このため、今年度、国の目標を前倒しして、スクールカウンセラーを全ての小中学校に配置しているが、配置拡充にあたっては、小中連携型スクールカウンセラーにより対応している。

また、ご質問のSNSを活用したいじめ相談モデル事業については、今年度、北陸で初めて取組み、この6月から10月までの5ヶ月間で336件の相談申し込みを受けており、スクールソーシャルワーカーについても、国の目標を前倒しして、全ての中学校区に配置するなど相談体制の充実に積極的に取り組んでいる。

今後、今程申し上げたいずれの取組みについても、具体的な効果と課題を検証し、国の動向を注視しながら、適切に対応していきたいと考えている。

問3 産業の活性化について

地域経済の根幹を担う中小企業・小規模事業者に対して、労働生産性向上のための設備投資等や経営基盤の強化などへの支援を、引き続き進める必要があると考えるが、今後どのように対応していくのか、問う。

〔伍嶋商工労働部長 答弁〕

人手不足が深刻さを増し、来年10月には消費税率の引上げが予定されている中、中小企業・小規模事業者の生産性向上や経営基盤の強化等を支援していくことは大変重要である。

県はこれまで、生産性向上のための設備投資への支援については、県制度融資の「生産性向上支援枠」などにより支援してきているほか、昨年度新たに県が利子補給を行う「IoT支援特別資金」、「IoT導入モデル事業費補助金」を創設した。また、国のいわゆる「ものづくり補助金」や「IT導入補助金」についても積極的な活用を促している。

経営基盤の強化については、企業の様々な問題解決のため、中小企業支援センターの相談窓口における相談対応や支援を求める企業への専門家の派遣等により、企業の順調な発展・成長に向けて支援しているほか、県ものづくり研究開発センター等を活用した製品の実証・試作や新商品の開発への支援を行っている。

今後とも、中小企業・小規模事業者が生産性を向上し、その競争力を高めていくために引き続き、設備投資や

経営基盤強化への支援を行うとともに、現在策定を進めている、新たなものづくり未来戦略の方向性に沿った支援や、先般開催した若手事業者の懇談会等により、事業者からのニーズや意見を踏まえ、必要とされる支援にきめ細かく取り組むことにより、県内経済の活性化に努めてまいりたい。

問4 県民の生命と暮らしを守る防災・減災対策について

- (1) 防災・減災に向けた「自助」「共助」の強化のため、自主防災組織への支援や実効性ある避難訓練の実施、県民への防災意識の喚起など、これまでの地域防災力の向上への取り組みの成果をどのように認識し、どのように対策を進めていくのか、問う。

[石黒危機管理監 答弁]

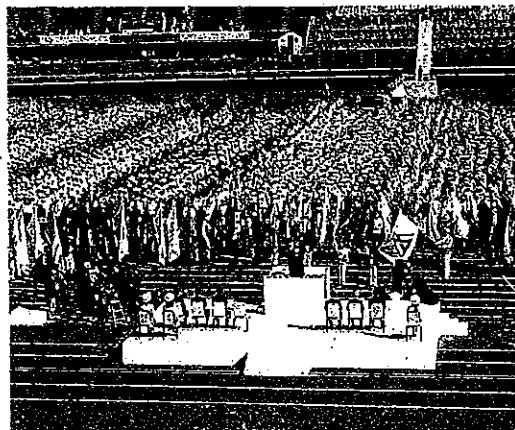
災害発生時に、被害を最小限に抑えるためには、「公助」はもとより、自分の身は自分で守る「自助」、地域でお互いに助け合う「共助」といった地域防災力の向上を図ることがきわめて重要である。

このため、県では、これまでも、地域防災力の要となる自主防災組織の結成促進や活性化のため、防災資機材の整備や避難計画の策定・訓練等に要する経費への支援、地域に出向き、組織の結成や防災活動の活性化について、アドバイスを行う「自主防災アドバイザー制度」による支援、研修会などによる防災意識の向上や組織の結成に対する支援等を、市町村と緊密に連携して実施してきたところである。

こうした取り組みにより、県内の自主防災組織の組織率は、今月1日現在で80.1%と、10年前の平成20年の55.2%に比べて大きく向上してきたところであり、一定の成果をあげてきているが、まだ全国平均より若干下回っており、特に都市部で組織率が低い状況となっている。またこのほか、結成済みの組織においても活動の活性化が求められていると考えている。このため、自主防災組織への支援制度については、市町村や地域住民の意識等をしっかりと反映させ、必要に応じて見直しするなど充実強化を図っているほか、地域の防災活動のリーダーとなる防災士を養成するための研修講座の拡充、出前県庁や講演会の開催などを実施している。

今後とも、市町村の意見を十分に踏まえながら、密接に連携をとり、県民の防災意識を一層高めるとともに、自主防災組織の活動をさらに促進するなど、地域防災力の向上に取り組んでまいりたい。

◆第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック富山2018)が11月3日～6日開催され、全国から約1万人出場!



◆【第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック富山2018)(11月3日～6日)】

- ◆ねんりんピック富山は全国から60歳以上の選手や監督ら約1万人が集まり、6日までの4日間にわたり、富山県内各地でスポーツや文化活動を通じて交流する。
- ◆3日に県総合運動公園陸上競技場で行われる総合開会式では、大伴家持の生誕1300年にちなみ、美しい富山の自然や暮らしなどを詠んだ「越中万葉」を柴田理恵さんら富山ゆかりの著名人が紹介する。
- ◆4～6日の交流大会では県内全5市町村が会場となり、卓球やテニス、水泳、囲碁など過去最多の27種目で熱戦を繰り広げる。



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田 つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3

TEL.076-434-3909 FAX.076-482-2078

E-mail: 

政務調査費対象事業実績報告書

平成30年12月25日

会派・議員名 公明党 吉田勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
		北日本新聞	3072円
	富山新聞	3072円	"
	赤旗	新 3497円	"
	《合計》	9641円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(必ずこのように貼付すること。)

2018年11月分 領収証 発証No. 00004567-201811-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

〒930-0982 富山県富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

北日本新聞



領収証

18年 11月分 2018年11月9日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



お陰様で富山新聞は95周年を迎えました。
引き続きご愛読賜りますようお願いいたします。

吉田 勉

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

領収書

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497

3,497 円

2018 年 11 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8383

領収日

扱

12-2

政務調査費対象事業実績報告書

平成31年1月9日

会派・議員名 公明党 吉田 勇

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

県政報告書 (平成30年11月定例会) 郵送料

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
		宅配便運賃料金	137886円
	折込料金	72030円	
	《合 計》	209916円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

（よらないように貼付すること。）

DB 457798

領 収 証

富山県議会 公明党 様

印紙税申告納
付につき京橋
税務署承認済

領収金額 **¥137,886**
(うち、消費税額等 ¥10,290)

但し、1月度宅急便他運賃料金として
上記の通り領収致しました。 3/年 1月 7日



扱者印

本 社 ヤマト運輸株式会社
東京都中央区銀座2-16-10

発行事業所 富山主管支店
0766-55-1934

扱者印のないもの及び手書き又は訂正したものは無効です。

領 収 証

富山県議会公明党様 2019年 1月 7日

★ 72,030

但 メール封入作業
上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等 (%)



請求書 2019年 1月 7日 No. _____

新山県議公明党 様



下記のとおり御請求申し上げます



税込合計金額					税率	消費税額等	
月日	品名	数量	単価	金額 (税抜・税込)		%	
1	メール封入作業	2058	125	72030			
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
合計				72030			

ご請求書

〒 930-0116
富山県富山市追分茶屋49-3

富山県議会 公明党 様

平素はヤマト運輸をご利用いただきまして、誠に有り難うございます。
平成31年 1月のご請求書をお届けさせていただきました。



ヤマト運輸株式会社

富山主管支店
担当店：富山呉羽センター
〒939-0285
射水市
本開発305-1

請求書についてのお問合せ：
0766-55-1934
集荷・配送についてのお問合せ：
0570-200-000 (ナビダイヤル)

ホームページアドレス
<http://www.kuronekoyamato.co.jp/>

領収書貼付台紙

(ならないように貼付すること。)

2018年12月分 領収証 発証No 00004567-201812-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

毎度ご購入有難うございます

076-436-2618

上記金額正に領収致しました

年 月 日領収

北日本新聞



領収証

18年 12月分 20年12月25日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売(株)

富山センター 呉羽茶屋販売所

富山市黒崎588

TEL 076-493-1160

FAX 076-493-1140

集金担当



ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名

部数

金額

日刊「しんぶん赤旗」

1

3,497

日本共産党発行の

しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2018 年 12 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山県委員会

TEL 076-432-8388

領収日

投書

政務調査費対象事業実績報告書

平成31年3月7日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費	研修費	会議費	資料作成費	資料購入費	広報費	事務費	人件費
------	------	-------	-----	-----	-------	-------	-----	-----	-----

(事業内容)

北日本政経懇話会の会費 (平成31年1月~3月)

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額 (円)	備考
	北日本政経懇話会	27,000円	平成31年1月~3月分
	《合計》	27,000円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を撤し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(必ずならないように貼付すること。)

北陸銀行 キャッシュカードサービス
ご利用様



お振込 0044144 31-01-24

106

005000000004000401030101

13:41 ¥486 ¥54,000

¥0

手数料のうち振込手数料 ¥486
000018

キタニホツセイケイコソフカイ 様

トヤマケンキョウカイギン ヨシタツ
ム 様
電話番号 076-434-3909

3-1

請求書

平成 31 年 1 月 15 日

富山県議会
議員 吉田 勉 様

北日本政経懇話会

会長

〒930-0094

富山市安住町 2 番 14 号
北日本新聞社経営企画室内
TEL 076(445)3528
FAX 076(444)9180

下記のとおり、ご請求申し上げます。よろしくお願い致します。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
平成 31 年上期会費 (平成 31 年 1 月 - 6 月分) 9,000 円 × 6 カ月	54,000 円
	合計 54,000 円
備考 会費 (1 カ月 9,000 円) は 6 カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※お支払いにつきましては誠に恐れ入りますが、平成 31 年 2 月 28 日 (木) までに下記の
北日本政経懇話会口座へお願い致します。

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

※振込手数料は、貴社・団体でご負担願います。

【振込先】

政務調査費対象事業実績報告書

平成31年3月7日

全派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)


執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	富山県市町村新聞	6,000円	平成30年10月分～平成31年3月分
	北日本新聞	6,144円	平成31年1月～2月分
	富山新聞	6,144円	〃
	赤旗	6,994円	〃
	《合計》	25,282円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(直ならないように貼付すること。)

領 収 書
富山県議会議員 吉田 勉 様
¥ 6, 0 0 0
期間：平成30年10月-平成31年3月分 (購読料) 上記の金額を領収致しました 平成 3 / 年 3 月 / 日
 (株)富山県市町村新聞社 代表取締役 廣瀬慶彦 〒930-0094 富山市安住町7番 電話076-494-1010番 FAX 076-494-1012番

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

請 求 書

伝票No.

99

31年 2月 27日

富山県議会議員会 吉田 勉 様

(株) 富山県市町村新聞社 代表取締役社長 廣瀬慶彦
富山市安住町7番14 TEL076(494)1010 FAX076(494)1012

北陸銀行富山丸の内支店(当)4140540
<取引銀行> 富山銀行諏訪川原支店(当)1009096
富山第一銀行本店 (普)194888
富山信用金庫本店 (普)495903

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

商 品 名	数 量	単 位	単 価	全 額	備 考
新聞代 平成30年10月～平成31年3月分	6		1,000	6,000*	
摘要 (消費税合計 444)			合 計	6,000	

*は税込金額です。

3-2

領収書貼付台紙

(ならないように貼付すること。)

2019年 1月分 領収証 発証No. 00004567-201901-1

吉田 勉 様

銘柄	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

何度か購読有様でございます
誠にありがとうございます

北日本新聞

領収印

領収証 19年 01月分 19年 1月 3日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 呉羽茶屋販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名
日刊「しんぶん赤旗」

部数 金額
1 3,497

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

3,497 円

2019 年 1 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日

扱者

領収書貼付台紙

(ならないように貼付すること。)

2019年2月分 領収証 発番 No. 00004567-201902-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

新聞購読料は口座振替が便利です
クレジットカード決済もできます

(有)井上新聞販売店

富山県富山市吉作486-38

076-436-2618

領収印

富山県新聞協会
〒930-0801 富山市吉作486-38

北日本新聞

領収証

19年 02月分 19年2月27日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
富山センター 呉羽茶屋販売所
富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当



各種口座からの引落としや、コンビニ払い、
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497

領収書

3,497 円

2019 年 2 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日

投書



3-2

政務調査費対象事業実績報告書

平成31年3月7日

会派・議員名 公明党 吉田 勇

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費	
(事業内容)			
備品購入			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	キヤノンインクカートリッジ	9,534円	19068円 × 1/2
		(合計)	9,534円
《領収書貼付枠》(原則、領収書を渡し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

DCMカーマ

呉羽店

076-434-4000

営業時間 9:30~19:30

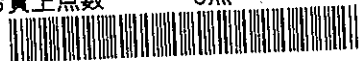
★DCMアプリ会員募集中!!

くらしに役立つ動画やWEBマガなど
お得な情報をお届けします。
アプリストアでDCMホームページと検索!!

領収証

2019年01月31日(木)10:17 ｼﾞｯﾄNo0093

016 キヤノン 純正インク	
4960999904498	¥4,794
3コX単1598	
016 キヤノン 純正インク	
4960999904887	¥2,764
2コX単1382	
016 キヤノン 純正インク	
4960999904535	¥2,764
2コX単1382	
016 キヤノン 純正インク	
4960999904894	¥2,764
2コX単1382	
合計	¥13,086
(内税ﾀｲﾖウ)	¥13,086)
(内税)	¥969)
(税合計)	¥969)
お預り	¥13,100
お釣り	¥14
お買上点数	9点



ｼﾞｯﾄNo9396

店No00803

上記正に領収しました(消費税等
但し、商品代(千448-0046愛知県刈谷市日高町4-101
DCMカーマ 呉羽店 076-(434)-4000
TEL)の領収書は、印刷面を内側に折って保管願います。
※保管上で保管できない場合は、印刷面を内側に折って保管願います。

0093-2474-9396

公明堂 吉田 様
領収証
¥13,086-

2019年01月31日(木)

領収証明細

2019年01月31日(木)10:17 ｼﾞｯﾄNo0093

016 キヤノン 純正インク	
4960999904498	¥4,794
3コX単1598	
016 キヤノン 純正インク	
4960999904887	¥2,764
2コX単1382	
016 キヤノン 純正インク	
4960999904535	¥2,764
2コX単1382	
016 キヤノン 純正インク	
4960999904894	¥2,764
2コX単1382	
合計	¥13,086
(内税ﾀｲﾖウ)	¥13,086)
(内税)	¥969)
(税合計)	¥969)
お買上点数	9点



ｼﾞｯﾄNo9396

店No00803

3-3

DCMカーマ

呉羽店 076-434-4000

営業時間 9:30~19:30
★DCMアプリ会員募集中!!
くらしに役立つ動画やWEB予約など
お得な情報をお届けします。
アプリストアでDCMモバイルアプリと検索!!

クレジット明細

2019年02月23日(土)11:38 レシ0002

016 キヤノン 純正インク	
4960999782294	¥3,844
2コX単1922	
016 キヤノン 純正インク	
4960999782348	¥2,138
合計	¥5,982
(内税タイヨウ)	¥5,982)
(内税)	¥443)
(税合計)	¥443)

クレジット	¥5,982
お釣り	¥0
お買上点数	3点

クレジット伝票タイトル開始
クレジット売上票
お客様控え
この控えは大切に保存して下さい
クレジット伝票タイトル終了
カード会社 5 -027

会員番号
有効期限 ****年**月

お取扱日	伝票番号	
2019年2月23日	03495	
商品区分	取引内容	取扱区分
0000990	お買上	110
処理通番	金額	¥5,982
3495	税送料	¥0
承認番号	合計	¥5,982
4703495		
ご案内		

4000-3495-00-00-0223-----

加盟店
DCMカーマ
呉羽店



レシートNo9982

店No00803

公明堂 吉田勉様

領 収 証 (クレジット利用)

2019年02月23日(土)

¥5,982-

上記正に領収しました(消費税等
付し)商品代金(443円を含みます)
DCMカーマ 呉羽店 〒448-0046 愛知県刈谷市日高町4-101
TEL 076-434-4000
※保管上のお願いは、印刷面を内側に折って保管願います。

0002-6412-9982

* 領収証明書 *

2019年02月23日(土)11:38 レシ0002

016 キヤノン 純正インク	
4960999782294	¥3,844
2コX単1922	
016 キヤノン 純正インク	
4960999782348	¥2,138
合計	¥5,982
(内税タイヨウ)	¥5,982)
(内税)	¥443)
(税合計)	¥443)
お買上点数	3点



レシートNo9982

店No00803

政務調査費対象事業実績報告書

平成31年3月22日

会派・議員名 公明党 吉田勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・金庫費・資料作成費・資料購入費	広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------	-------------

(事業内容)

県政報告製作費
H31年2月定例会

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	県政報告製作費	200,000円	5000部作成
	企画編集料	60,000円	- 式 -
	封筒製作費	50,000円	5000部作成
	消費税	24,800円	8%
	(合計)	334,800円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ならないように貼付すること。)

領 収 証

No. _____

富山県議会公明党 様

31年 3月 18日

¥334,800

内 訳
現金 〃

小切手 〃

振込 〃

但し
上記の金額正に領収いたしました



内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

三ノト印刷社

代表 山田 孝一郎

富山市千原橋2丁目1番1号(北警察署前)

TEL (0764) 37-5777



3-4

請 求 書

No. _____

3/年 3月 18日

富山県議会 公明党 様

三 十 三 印 刷 社

代表 山 田 幸 一 郎

〒931-8334 富山県 富山市 南橋2丁目1-1

TEL & FAX (076) 237-5777

下記の通り御請求申し上げます

合計金額 ¥334,800

月日	品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
1	県政報告	500部		20000	
2	企画郵便料			60000	
3	封筒	500部		50000	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
	小 計			310000	
	消 費 税			24800	
	合 計			334800	

取引銀行 北陸銀行奥田支店 (普) 0208690

県政報告



◆ 公明党富山県議員会 県政報告 ◆ 発行 / 富山県議会公明党 (平成31年3月)
◆ 〒930-8501 富山市新緑曲輪1-7 Tel. (076) 444-3373

◆平成31年度 富山県予算に対する284項目の要望書を石井知事に提出する!



◆平成31年度 富山県予算に対する要望書を石井知事に提出する! (平成30年12月27日)
今後、さらに子育て支援の充実や社会保障の安定、多様化する介護ニーズへの対応、力強い富山県経済の再生、防災・減災対策の強化などに全力で取り組んでいかなければなりません。(284項目を要望)

◆富山新時代へ!平成最後の2月富山県議会定例会での「吉田つとむ」の一般質問!

問1 災害に強く、日本一安全・安心な県づくりについて

(1) 昨年末に閣議決定された「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を踏まえた国の2次補正予算、来年度予算案での臨時・特別の措置も活用し、本県として、河川、砂防、道路、農業施設等の防災・減災対策にどのように取り組むのか、問う。

【石井知事 答弁】

昨年発生した7月の西日本を中心とした豪雨、台風第21号、北海道胆振東部地震、豪雪など、近年、全国で大きな被害が頻発している。

このため、国では災害で明らかになった課題に対応するため、「重要インフラの緊急点検」を実施し、その結果を踏まえ、防災のための重要インフラ等の機能維持、国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持等の観点から、特に緊急に実施すべき対策を平成30年度からの3年間で集中的に実施する「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を昨年12月に取りまとめた。

この国の「3か年緊急対策」を活かして、災害に強い県土づくりをこの機会に思い切ってやろうということで、本県でも、災害時の安定的な道路交通を確保する防災・減災対策やバイパス整備、近年の豪雨災害等を踏まえた治水対策や高波、海岸侵食対策、土砂災害対策等の緊急防災対策、さらには農業水利施設等の防災・減災対策、ここには庄川左岸の4期地区なども入っていますが、こうした事業を積極的に推進していきたいと考えている。

このため、県の公共事業関係費については、国の「3か年緊急対策」を踏まえた新年度政府予算案の「臨時・特別の措置」により、国からの交付金などの増額が見込まれることを踏まえ、公共・主要県単独事業を合わせて、この間詮議していただきましたが、2月補正予算では、前年度を11.0%上回る179億3,900万円を、新年度当初予算案では今年度を15.4%上回る857億4,400万円を計上している。

今後とも、全国知事会等とも連携して、あらゆる機会を通じて、必要な公共事業予算総額の確保について、これは是非、県議会のみなさまのお力添えもいただきながら、国に強く働きかけるとともに、「富山県国土強靱化地域計画」などに基づき、災害に強く「日本一安全・安心な県」づくりにしっかりと取り組んでまいります。

問1 災害に強く、日本一安全・安心な県づくりについて

- (2) 地域防災力の向上のため、防災士等の防災人材の育成・確保を進めるとともに、自主防災組織の整備や地区防災計画の策定等への支援を更に行う必要があると考えるが、今後どのように進めるのか、問う。自助・共助に向けた地域住民による防災コミュニティの力が大事である。また、県民一人ひとりがマイ・タイムライン（自分の防災行動計画）などを意識し、主体的に行動できる「防災意識社会」に向けた取組みを進めていく必要がある。

【石黒危機管理監 答弁】

万一の災害発生時に被害を最小限に抑えるためには、自分の身は自分で守る「自助」、地域でお互いに助け合う「共助」といった地域防災力の向上を図ることが不可欠であり、地域の防災リーダーとなる防災士等の育成・確保や自主防災組織の整備・活性化が重要である。

このため、県では、これまでも、市町村と連携して、防災士養成研修講座や自主防災アドバイザー研修会の実施、自主防災組織の組織化研修会の実施、防災資機材の整備や避難訓練等の支援、県民の防災意識を高めるための講演会の開催などを実施している。

こうした取り組みにより、県内の防災士数は、1月末で1,285人と平成23年度末時点の305人から4倍以上に増加したほか、自主防災組織の組織率は、先月2月1日現在で80.6%と、10年前の57.2%に比べて大きく向上した。

さらに、新年度予算案では、新たに「地区防災計画」を作成した自主防災組織に対して、当該計画に基づく資機材整備や避難訓練等に要する経費への支援制度を創設するとともに、防災士養成研修講座の受講者枠をさらに拡充するための所要額を計上している。

今後とも、市町村や地域コミュニティの方々と連携しながら、防災士等の育成・確保の充実強化や自主防災組織の活動のさらなる促進など、住民一人ひとりが防災意識を高め主体的に行動するとともに、地域コミュニティの自発的な活動が強化されるよう、地域防災力の向上にしっかりと取り組んでまいります。

問1 災害に強く、日本一安全・安心な県づくりについて

- (3) 県立学校施設の耐震化・老朽化対策や危険なブロック塀対策、洋式トイレ・エアコン整備等の環境改善など安全・安心な学校環境整備に向けて、今後どのように対応していくのか、問う。

子ども達の安全・安心の確保に最大限配慮することはもとより、緊急時には地域の防災拠点となる学校の機能強化が必要であり、計画的に進める必要がある。

【波谷教育長 答弁】

県立学校において、安全・安心な教育環境を整備・充実することは重要なことである。

このため、県内の県立学校においては、建物本体の耐震化を平成27年度に完了し、体育館の吊天井落下防止対策も、昨年度完了している。

また、非構造部材の耐震化についても、例えば、バスケットゴールの落下防止対策などは既に対応済みであり、ブロック塀対策についても、昨年9月に対応済みである。

さらに、県立学校の生徒用トイレを今年度から2ヶ年で100%洋式化することとしており、災害時の避難所としての機能強化も図ることとしている。

また、特別支援学校の空調設備については、平成26年度の全普通教室の設置に続き、現在、特別教室の完備に向けて緊急に整備を進めている。さらに県立高校の普通教室の空調設置についても、来年度から2ヶ年で公費により未設置教室を解消することとし、必要経費を当初予算案に計上している。

また、老朽化対策については、寄宿舍、武道場の改築など必要な改修・修繕を計画的に進めているが、新たに来年度から、学校施設の長寿命化計画に基づく長寿命化改修を進めることとしている。

今後とも、学校現場からの意見を十分聞きながら、計画的に整備を進め、子ども達の安全・安心の確保などに努めてまいります。

問2 地域経済の活性化について

10月からの消費税率引上げに際して、中小企業・小規模事業者の負担を軽減し、準備が円滑に進むよう対応すべきと考えるが、国の対応にも呼応しながら、県としてどのように取り組んでいくのか、問う。

消費税の円滑かつ適正な転嫁や軽減税率制度導入等、消費税制度の周知徹底や相談体制の充実をはじめ、資金繰り等の支援に積極的に取り組む必要がある。

〔伍嶋商工労働部長 答弁〕

消費税率の引上げ等に向けて中小・小規模事業者の負担を軽減し、回復基調にある県内経済の活力を維持・発展させていくことが大変重要である。また、国においては、消費税の導入に伴い、消費税の転嫁状況の監視・検査体制の強化、制度の周知、相談窓口の設置、複数税率に対応するレジ導入、受発注システム改修等の支援などが行われている。

県では、引き続き消費税率引上げに伴う影響に関する下請企業等の実態把握に努めるとともに、中小企業支援センターにおいて制度の周知や総合的な相談対応を行うこととしている。また、新たに事業者の軽減税率対応が円滑に進むよう、レジ・システム導入などに関する説明会を国や商工会、商工会議所等と連携して開催するほか、国の需要平準化対策であるキャッシュレス・消費者還元事業に対応して、キャッシュレス推進セミナーを開催することとしている。

さらに中小・小規模事業者の資金繰りを支援するため、県制度融資の小口事業資金の利率を年1.8%から1.75%に引き下げるとともに、経済変動対策緊急融資や小規模企業支援枠の取扱期間を延長することとしている。

今後とも、国の支援内容も踏まえながら、中小・小規模事業者に対する消費税制度等の周知徹底をはじめ、相談体制や資金繰り支援等の充実に取り組んでまいります。

問3 全世代型社会保障の構築について

- (1) 幼児教育・保育の無償化について、円滑な実施に万全を期すとともに、保育サービスへのニーズの高まりも見据え、保育士の確保等も図りながら、サービスの質の向上にも着実に対応していくべきと考えるがどうか、問う。例えば、認可外保育施設なども無償化の対象となるが、これを契機に、サービスの質の確保も図られるよう対応していく必要がある。

〔前田厚生部長 答弁〕

今年10月からの国の幼児教育・保育の無償化を受け、県では、保育所、認定こども園、幼稚園への給付費など、無償化に伴い必要となる経費を含め予算計上するとともに、市町村と連携し、保護者に対する制度周知や関係施設向け説明会の開催など、制度の円滑な導入に向けて準備を進めることとしている。また、多様な保育ニーズに対応するためには、保育士の確保が重要であることから、新年度は、これまでの取組みに加え、新たに、保育士資格取得を目指す学生に対する修学資金制度の創設、県内外の保育士養成施設へ進学した学生に対し、県内の就職情報

の提供や保育施設体験バスツアーの実施など、県内での保育士就業を促す取組み、保育士の仕事のやりがいや魅力の動画での発信など、保育の担い手の確保に総合的に取り組むこととしている。

加えて、保育の質の向上を図るため、県ではこれまでも、保育士の処遇改善や、資質や専門性を高める研修の実施、保育士等の加配に対する支援などを行ってきたところである。今回の国の保育の無償化にあたり、認可外保育施設もその対象となることから、新たに巡回支援指導員を配置するとともに、職員の資質向上のための研修を行うこととしている。幼児教育・保育の無償化については、具体的な運用について、国と地方で協議が続いていることから、無償化給付の実施主体となる市町村と情報共有を図り、制度の円滑な導入に万全を期すとともに、認可外保育施設も含め、引き続き、保育の質の向上に努めてまいりたい。

問3 全世代型社会保障の構築について

- (2) 児童虐待の防止に向け、児童相談所の体制を強化するとともに、関係機関との緊密な連携のもと、スピード感を持って対応すべきと考えるが、本県における現状や課題等を踏まえ、来年度どのように対応していくのか、問う。児童虐待件数は増え続け、全国では痛ましい事件も起きている。児童相談所等福祉部門での対応だけでは限界があり、警察や教育委員会等とも連携を強め、総合的に対処する必要がある。児童虐待が無い社会に向けて本県が率先して挑戦していくべきである。

〔石井知事 答弁〕

県としては、児童福祉司や児童心理司の増員、研修の充実による児童相談所の相談体制の強化、児童相談の一義的窓口は市町村であるので、市町村の担当職員への研修の実施、警察との情報共有に関する協定の締結などにより、また、地域には熱心な民生委員などの方々もおられるので、そうした関係機関との連携を強化、早期に発見・対応するための体制整備に努めてきた。

国では、先般の痛ましい事件の発生をふまえ、昨年12月に児童福祉司を2022年までに2,020人増員する等の体制強化策を含めた「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」を策定し、さらに今月、児童相談所や学校等における子どもたちの緊急安全確認等を含む更なる徹底・強化策が示されたところである。

こうした国の対策も踏まえ、新年度予算案では、児童福祉司と児童心理士を合わせて5名増員し児童相談所の更なる体制強化を図るほか、新たな児童虐待対応ハンドブックの作成、これは具体的には虐待を発見するポイントや初期対応マニュアルなどを記載したもので説明会の開催もいたします。また、虐待防止の啓発、面前DV防止に関するリーフレット配布、ポスター掲示や児童相談所、教育委員会、警察、民生委員、児童委員等の関係機関の緊密な連携を図る研修会などを行う予算も新年度予算案に計上しており、児童虐待による痛ましい事件が起こることのないよう、個別事案についても関係機関と連携し対応に万全を期すとともに、今後とも、スピード感をもって対応するということが大事なので、発生予防、早期発見・早期対応から自立支援まで、児童虐待防止対策に総合的にしっかりと取り組んでまいります。

◆富山駅付近連続立体交差事業 あいの風とやま鉄道富山駅高架化完成式



あいの風とやま鉄道富山駅においては、連続立体交差事業により、平成27年4月のあいの風とやま鉄道上り線及びJR高山線の高架化に続き、このたび下り線を高架化し、全線高架化の運びとなりました。(平成31年3月4日)

領収書貼付台紙

(必ずこのように貼付すること。)

料金別納
郵便

--	--	--	--	--	--	--



あなたの声を「実現」します

富山県議会議員

吉田つとむ



〒930-0116 富山市追分茶屋49-3
TEL:076-434-3909 FAX:076-482-2078
E-mail: XXXXXXXXXX

政務調査費対象事業実績報告書

平成31年4月12日

会派・議員名 公明党 吉田 勉

整理番号	使途項目	調査研究費・研修費・会議費・資料作成費・資料購入費・広報費・事務費・人件費
------	------	---------------------------------------

(事業内容)

執務参考用図書

上記事業に 要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	北日本新聞	3072円	3月分
	富山新聞	3072円	〃
	赤旗	3497円	〃
	〈合計〉	9641円	

《領収書貼付枠》(原則、領収書を複数、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書貼付台紙

(重ねないように貼付すること。)

2019年 3月分 領収証 発証No. 00004567-201903-1

吉田 勉 様

品名	部数	金額
北日本新聞朝刊	1	3,072

合計金額
¥3,072
(消費税込み)

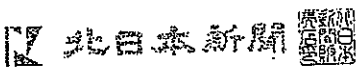
新聞購読料は口座振替が便利です
クレジット決済もできます

(有)井上新聞販売店
富山県富山市吉作486-38
076-436-2618

毎週ご購読希望の方は

お申し込みください

お問い合わせ先



領収証

領収証

19年 03月分 年 月 日 No. 580023

お名前 吉田 勉 様

ご住所 追分茶屋 49-3

繰越額

合計金額 **3,072**

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

富山センター 吳羽茶屋販売所

富山市黒崎588
TEL 076-493-1160
FAX 076-493-1140

集金担当

各種口座からの引落としや、コンビニ払い、
クレジットカード決済も承ります。

吉田 勉

様

新聞・雑誌名 部数 金額
日刊「しんぶん赤旗」 1 3,497



領収書

3,497 円

2019年 3月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山県委員会
TEL 076-432-8383

領収日

扱者



3-5